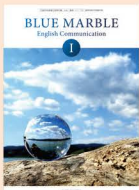




英語

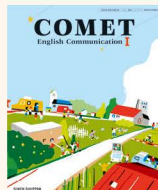
English



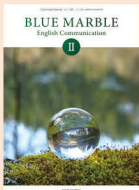
C I / 715



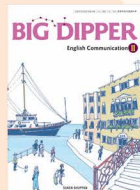
C I / 716



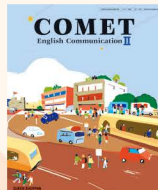
C I / 717



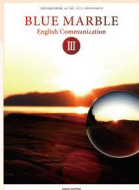
C II / 715



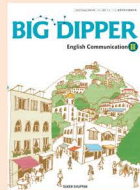
C II / 716



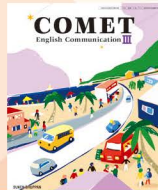
C II / 717



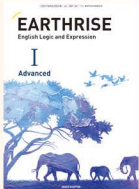
C III / 713



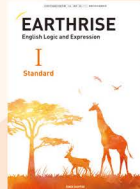
C III / 714



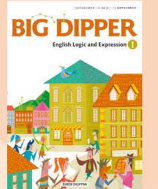
C III / 715



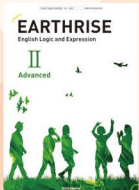
論 I / 710



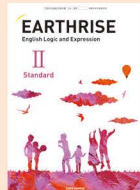
論 I / 711



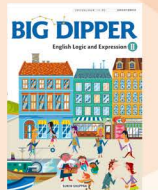
論 I / 712



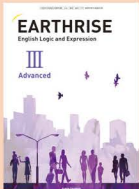
論 II / 710



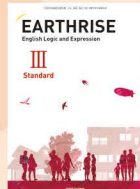
論 II / 711



論 II / 712



論 III / 707



論 III / 708

巻頭言
「学びをつなぐ」 pp.2～3

教科書ラインアップ pp.4～5

BLUE MARBLE コミ I II III
C I / 715 C II / 715 C III / 713 pp.6～15

BIG DIPPER コミ I II III
C I / 716 C II / 716 C III / 714 pp.16～25

COMET コミ I II III
C I / 717 C II / 717 C III / 715 pp.26～35

EARTHRISE 論表 I Ad/St
論 I / 710 論 I / 711 pp.36～41

EARTHRISE 論表 II Ad/St
論 II / 710 論 II / 711 pp.42～45

EARTHRISE 論表 III Ad/St
論 III / 707 論 III / 708 pp.46～49

BIG DIPPER 論表 I / II
論 I / 712 論 II / 712 pp.50～57

QR コンテンツ pp.58～59

教科書を中心とした
学びのつながり pp.60～61

デジタル教科書・
デジタル副教材 pp.62～69

教授資料・
指導用教科書・CD pp.70～76

英作文
オンライン添削 p.77

教科書 準拠教材 pp.78～79

教科書一覧・
チャート×ラボ p.80

『論理・表現』教科書
英作文オンライン添削(有料)
に対応!



教科書の詳細は
こちら!



教科書の紹介
動画はこちら!



学 び を つ な ぐ

先生方と生徒のみなさんをつなぐ

教科書とつながる豊富な教材で学びを確かなものにする

知識と実生活をつないで生きる力を育む

これまでの積み重ねを新しい学びにつなぐ

この願いを胸に、私たちは新しい時代における

教科書、教材づくりに取り組んできました。

紙には紙のよさがあり、デジタルにはデジタルのよさがあります。

紙とデジタルで選択肢を広げ

あらゆる場面で、学びをつないでいくために

数研出版はたゆまぬ努力を続けていきます。

新課程用英語教科書ラインアップ



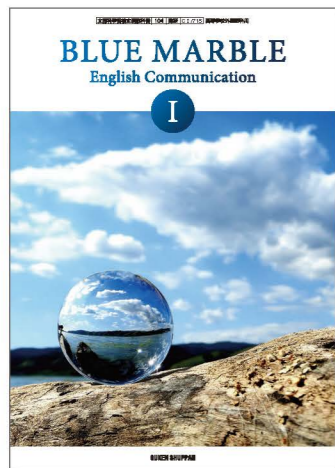
教科書ラインアップ

教科書ラインアップ

	BLUE MARBLE English Communication I / II / III	BIG DIPPER English Communication I / II / III	COMET English Communication I / II / III
基本情報	CI/715 CII/715 CIII/713 B5判・I 192頁 II 200頁 III 144頁	CI/716 CII/716 CIII/714 B5判・I II 152頁 III 128頁	CI/717 CII/717 CIII/715 AB(ワイド)判・I 160頁 II 184頁 III 152頁
特徴	議論につながる題材と4技能5領域をバランスよく扱った活動。段階的に理解を深めて、思考力・判断力・表現力を育成！(p.6～で詳しく紹介)	運用しやすい各Part見開き構成。段階を追ったリスニングやペアワークで無理なく4技能5領域を学べる教科書！(p.16～で詳しく紹介)	本課は学習ポイントが明確な完全見開き構成。AB判でより取り組みやすい紙面に！(p.26～で詳しく紹介)
総語数(本課)	I 6,980語 II 8,242語 III 10,654語	I 5,269語 II 6,071語 III 7,128語	I 1,525語 II 2,883語 III 3,366語
準拠教材	ナビゲーションノート ワークブック 4 Skills Training (I II のみ) 学習用CD (▶p.78)	ベーシックノート ワークブック 学習用CD (▶p.78)	ベーシックノート 基本文法定着ドリル (I II のみ) (▶p.78)
教授資料 & デジタル教科書	教科書の解説動画(Web配信)をご用意！ 以下の①②③のいずれかをご購入いただいた場合に、追加費用なしで視聴可能。 ①教授資料(本冊+別冊+Teacher's Book+付属データ)(▶p.70) ②指導者用デジタル教科書(教材)(▶p.62) …「BLUE MARBLE」「BIG DIPPER」「COMET」3点収録 ③学習者用デジタル教科書・教材(▶p.62) ④学習者用デジタル教科書(▶p.62) ※各シリーズIIIには①の別冊(冊子)はなく、同内容の一部をデータにてご用意しております。		
編集担当者から一言	1つの題材をさまざまな角度から考察することで、物事の新たな側面が見えてきます。知的好奇心を刺激する題材により、読解から発信へとスムーズに展開できる教科書です。	各題材につき、一面的な価値観の提示ではなく多面的な見方を提示することで、読後に学習者が自ら意見を言いたくなるような英文作りを心がけました。	学習者が身近に感じられる題材や、見てわかりやすく取り組みやすい構成で、「英語は苦手」という学習者にも「これならできる、やってみよう」と思ってもらえる教科書です。

	EARTHRISE English Logic and Expression I / II / III Advanced	EARTHRISE English Logic and Expression I / II / III Standard	BIG DIPPER English Logic and Expression I / II
基本情報	論I/710 論II/710 論III/707 B5判・128頁(I, II)/B5判・104頁(III)	論I/711 論II/711 論III/708 B5判・128頁(I, II)/B5判・88頁(III)	論I/712 論II/712 B5判・128頁
特徴	学んだ文法・表現を使って、さまざまな場面でのアウトプット活動を行うことができる教科書！(p.36～で詳しく紹介)	学んだ文法・表現を使って、無理なく段階的にアウトプット活動を行うことができる教科書！(p.36～で詳しく紹介)	〈文法+機能表現〉のパート別構成・各課見開き2ページ構成で、運用しやすい教科書！(p.50～で詳しく紹介)
準拠教材	ワークブック 活用ノート レッスンブック (▶p.79)	ワークブック 活用ノート レッスンブック (▶p.79)	ワークブック レッスンブック (▶p.79)
教授資料 & デジタル教科書	教科書の解説動画(Web配信)をご用意！ 教科書紙面に掲載しているQRコードから視聴可能。また、「②指導者用デジタル教科書(教材)」「③学習者用デジタル教科書・教材」「④学習者用デジタル教科書」でも、追加費用なしで視聴可能。 ①教授資料(本冊+Teacher's Book+付属データ)(▶p.74) ②指導者用デジタル教科書(教材)(▶p.62) …「EARTHRISE Advanced / Standard」「BIG DIPPER」3点収録 ③学習者用デジタル教科書・教材(▶p.62) ④学習者用デジタル教科書(▶p.62)		
編集担当者から一言	コミュニケーションの土台となる文法や表現を身につけながら、学習者が主体的に考え、あらゆる場面での「話す」「書く」の表現活動ができるような構成・内容にするよう心がけました。	発信の基礎となる文法や表現を身につけつつ、豊富なヒントや解答例を参考に、学習者が無理なく「話す」「書く」の表現活動ができるよう心がけ、編集しました。	「論理的な文章の構成は、論理的な1文の完成から」という理念のもと、英語表現の基礎定着を重視し、身近な話題に関する表現活動を豊富に取り揃えました。

題材・活動とも充実した内容で、思考力・判断力・表現力を育成する教科書!



BLUE MARBLE English Communication I

CI / 715 (B5判 / 192頁)

詳細は
こちら!



教科書の特徴

POINT

1 同一の英文に何度も触れ、発信力の育成ができる構成

本課の OVERVIEW で全 Part の英文の大意把握

⇒ 本課の各 Part で英文を精読 ⇒ さまざまな言語活動へ展開

POINT

2 課末では、本文内容の振り返りから発信活動へと展開

・ REPRODUCTION : レッスン全体のリテリング活動

・ INTERACTION : 本文に関連した別素材でのリスニング・表現活動

編集委員紹介 ①現職名 ②専門

加賀田 哲也

- ①大阪教育大学教授
- ②教育学 (外国語教育)

Bruce Malcolm

- ①大阪教育大学外国人教師
- ②英語教育 (EFL)

杉本 喜孝

- ①帝塚山学院大学准教授
- ②CALL教材の開発および指導方法と評価方法の研究

米崎 里

- ①関西学院大学准教授
- ②英語教育

岩本 真千子

- ①元兵庫県立加古川東高等学校教諭

道中 博司

- ①帝塚山学院中学校高等学校教諭

Steven D. Herder

- ①京都ノートルダム女子大学教授
- ②英語教育 (EFL)

伊達 久代

- ①元兵庫県立鳴尾高等学校教諭

高場 政晃

- ①兵庫県立明石高等学校教諭

◆編集協力

神鳥 静

広島なぎさ中学校・高等学校教諭

小林 佳

北海道千歳高等学校教諭

高橋 孝夫

昭和学院秀英中学校・高等学校教諭

山口 司

弘学館中学校・高等学校教諭

倉口のどか

愛知県立岡崎工科高等学校教諭

小向 司

元岩手県立盛岡第一高等学校指導教諭

福島 一良

兵庫県立芦屋国際中等教育学校教頭

題材あらすじ 総語彙数 (Optional Lesson含む) : 1170 / 新出語 : 433 / 総語数 : 6980

● Lesson 1 (337語) [学校生活]

Friendships in the Digital Age



デジタル時代において、ソーシャルメディアを通しての友だち作りには、どのようなメリットとデメリットがあるだろうか。

● Lesson 2 (373語) [科学・社会] [SDGs 8, 9, 11, 17]

Expos: Past, Present, and Future



過去の万博における日本の関わりを振り返り、万博を開催することでもたらされる効果について学ぶ。また、これからの万博の果たす役割について考える。

● Lesson 3 (580語) [異文化理解]

The Fascinating World of a Professional Storyteller



日本の伝統話芸、講談の世界で活躍する、アメリカ人女性、旭堂南春へのインタビュー。講談の面白さや、それを演じることの難しさなどを語る。

● Lesson 4 (563語) [社会・公共] [SDGs 3, 11, 13]

Changing Behavior in Unique Ways



人々の行動をよい方向に変えるための「仕掛け」と、社会問題を柔軟に解決するためのソーシャルデザインについて紹介する。

● Lesson 5 (604語) [教育・平和] [SDGs 1, 4, 10, 16]

A Journey to Peace



1994年のルワンダ大虐殺を生き延びた女性、マリールイズの激動の人生を通して、平和の尊さや教育の果たす役割について考える。

● Optional Lesson 1 : Reading

Swans Mate for Life (1259語)

大学生ブルースが祖父と過ごしたひと夏の思い出

● Lesson 6 (548語) [歴史・文化] [SDGs 9]

Humans Evolve with Measurements



「測る」という行為を通して、人類は進化し続けてきた。さまざまな「単位」がどのようにして生まれたか、どう発展を遂げたかについてひも解く。

● Lesson 7 (601語) [動物・科学] [SDGs 14, 15]

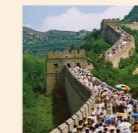
Bio-logging: Discovering Animals' Secrets



野生動物に記録装置を装着して、その生態を観察する研究方法「バイオロギング」。それによって明らかになった、動物の秘密について紹介する。

● Lesson 8 (584語) [環境・生活] [SDGs 6, 8, 11, 15]

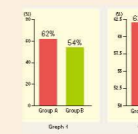
What to Do with Too Many Tourists



観光客が増えすぎることによって生じる弊害「オーバーツーリズム」について、世界と日本の事例を紹介し、その解決策を考える。

● Lesson 9 (577語) [情報・社会]

Surviving in the Information Age



フェイクニュースやデータの不適切な使用など、誤った情報がはびこる世の中で、真実にたどり着くためにどうするべきだろうか。

● Lesson 10 (590語) [日本文化] [SDGs 11]

The Spirit of Zen: Less Is More

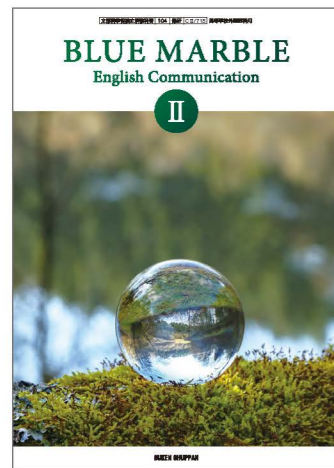


世界のリーダーたちが関心を寄せる「禅」。その精神とは何か、そして「禅」が日本や世界に与えてきた影響とは何か。

● Optional Lesson 2 : Reading & Listening

Tracking Santa Around the World (Reading 364語)

広告の間違いから始まった、ユーモアあふれるストーリー



BLUE MARBLE English Communication II

C II / 715 (B5判 / 200頁)

詳細は
こちら!



教科書の特徴

POINT

1 同一の英文に何度も触れ, 発信力の育成ができる構成

本課の OVERVIEW で全 Part の英文の大意把握

⇒ 本課の各 Part で英文を精読 ⇒ さまざまな言語活動へ展開

POINT

2 課末では, 本文内容の振り返りから発信活動へと展開

・ REPRODUCTION : レッスン全体のリテリング活動

・ INTERACTION : 本文に関連した別素材でのリスニング・表現活動

POINT

3 英語コミュニケーション I からのスムーズな連携

・ 適度な語数傾斜 (I 1 パートあたり 140 語程度, 1 課あたり 500 語程度 / II 1 パートあたり 150 語程度, 1 課あたり 600 語程度)

・ スキャニングやスキミングなど, 実践的スキルを活用した効率的な読解手法の実践

編集委員紹介 ①現職名 ②専門

加賀田 哲也

- ①大阪教育大学教授
- ②教育学 (外国語教育)

米崎 里

- ①関西学院大学准教授
- ②英語教育

Steven D. Herder

- ①京都ノートルダム女子大学教授
- ②英語教育 (EFL)

Rebecca King

- ①大阪大学非常勤講師
- ②英語教育 (EFL)

岩本 真千子

- ①元兵庫県立加古川高等学校教諭

伊達 久代

- ①元兵庫県立鳴尾高等学校教諭

杉本 喜孝

- ①帝塚山学院大学准教授
- ②CALL 教材の開発および指導方法と評価方法の研究

道中 博司

- ①帝塚山学院中学校高等学校教諭

高場 政晃

- ①兵庫県立明石高等学校教諭

題材あらすじ 総語彙数 (Optional Lesson 含む) : 1931 / 新出語 : 713 / 総語数 : 8242

● Lesson 1 (576語) [社会・人生] [SDGs 10] Leadership in Modern Times



かつてのリーダー像とは「強くて周りを導く人」であったが, その姿は変わりつつある。現代に求められるリーダーシップのスキルについて考える。

● Lesson 2 (561語) [地理・文化] [SDGs 11] The Diversity of Traditional Houses



日本の木造家屋, 地中海の白壁の街並み, モンゴルの移動式住居ゲルなどを通して, 伝統的な家屋の役割について考える。

● Lesson 3 (615語) [福祉・科学] [SDGs 3, 4, 9, 10] Improving Society with Avatar Robots



学校に行けず寂しい思いをした経験から, 吉藤健太郎は社会の孤独を解消するロボットを作り出す決意をした。彼が生み出した「分身ロボット」を紹介する。

● Lesson 4 (617語) [環境・社会] [SDGs 2, 3, 12] Approaches to Food Waste



日本の食品ロスの現状についてプレゼンテーション形式で学ぶ。また, 無駄な廃棄を減らすため, 私たちが日常的にできる取り組みについて考える。

● Lesson 5 (600語) [動物・福祉] [SDGs 3, 10] Animals as Indispensable Partners



近年, 動物が人々を癒す効果が注目を集めている。私たちのよりよい暮らしと社会をサポートしてくれる動物たちについて学ぶ。

● Optional Lesson 1 The Good, the Bad and the Emmy (1215語) 演劇学部の学生がエミー賞を受賞するまでのサクセスストーリー

● Lesson 6 (640語) [言語・文学] An Irish Poet on a Mission



アイルランド出身の詩人マクミランは, 日本古典文学を英訳し, その美しさを世界に広めようとしている。彼の活動を通して, 日本文学の魅力について考える。

● Lesson 7 (635語) [社会・人権] [SDGs 4, 5, 8, 10] Be Free from Gender Bias



私たちの社会は「男性だから」「女性だから」という性的役割にとらわれた偏見や固定観念があふれている。誰もが自分らしくいられる社会について考える。

● Lesson 8 (649語) [国際・平和] [SDGs 2, 3, 4, 16] The Diminutive Giant Who Fought for Refugees



緒方貞子は世界中の紛争の現場に自ら赴き, 難民保護に尽力した。「小さな巨人」と称賛された彼女の功績とその信念から, 人道支援のあり方について考える。

● Lesson 9 (690語) [環境・科学] [SDGs 13] Tackling Global Warming



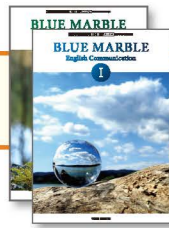
地球温暖化の新しい対応策である, 気候を人工的に操作する科学技術「ジオエンジニアリング」について学び, 未来の地球のためにできることを考える。

● Lesson 10 (664語) [人生・心理] Keys to Finding Happiness



お金の使い方や人間関係の視点から, 幸せを感じることでできるコツは何かを学ぶ。そして自分に合った幸せを切り開く方法とはどのようなものかを考える。

● Optional Lesson 2 The Tales of Ise (780語) 『伊勢物語』: ピーター・マクミランの英訳による平安時代の歌物語



BLUE MARBLE English Communication I / II の構成

① 導入

- 写真や資料に関する簡単なQでやりとり

Lesson 5
A Journey to Peace

1. Look at the pictures above. What can you see?
2. They were taken in Rwanda. What do you know about Rwanda?

SDGs アイコン

② 本文 (各 OVERVIEW)

- 本文全体を通読 QRコード
- 本文のリスニング, 読解速度の確認が可能

OVERVIEW

At the end of the 20th century, a genocide happened in Rwanda. According to reports, a million people were killed in only 100 days. This is a story about a woman who survived that genocide.

Lesson 5
A Journey to Peace

Part 1: Have you ever heard of Rwanda? It is a country with great natural beauty in central Africa. Marie Louise Kamukanga, a peace activist, is from Rwanda. She was the only girl who graduated from high school in her village. She studied home economics, and after graduation, became a dressmaking teacher in her school, there was a Japanese volunteer. She recommended Louise as a trainee in Japan.

Part 2: Two months after her return, her life suddenly changed. One evening Louise and her family heard a loud explosion. She did not know what was happening in her country until she received a phone call from Japan. Her best friend told her that the president of Rwanda had been assassinated. The country fell into confusion.

Part 3: In the early 20th century, Rwandan people were divided and set against each other by Belgian rulers. These groups started to fight one another after the assassination of the president, the situation got worse and worse. People were killed their relatives just because they were from different groups. The confusion caused a genocide, that is, the mass killing of people. Louise and her family had to escape from Rwanda. On the way to the border, there were deaths all around them. Shocking!

Part 4: At last, Louise and her family arrived at one of the refugee camps in the Congo. However, the camp was like hell. People could not find enough food, so they had to eat grass to stay alive. A large number of people died every day. One day, when Louise was standing in line to send a fax to Japan, a Japanese volunteer doctor spoke to her. He realized that Louise knew some Japanese because he noticed Japanese on her paper. He asked her if she could work as an interpreter in the camp. Unbelievably, when she escaped from Rwanda, her Japanese dictionary had been in her bag. This unexpected item enabled her to work as an interpreter and save many other refugees. Louise and her family stayed in the camp for six months. After that, thanks to her Japanese friends, she came to Japan again with her family. She finally escaped from this horrible civil war.

With this knowledge, Louise established a school for children in Rwanda. All children can attend this school even if they do not have money. Today, Louise lives in Japan. She received the Rwandan genocide through education. She keeps sharing her experiences with her friends in Rwanda and Japan.

Task 1: Choose the correct title for each part.

Task 2: Match the descriptions with the correct title.

③ 本文 (各 Part)

- Partごとに本文を精読+活動

QRコード
本文・新出語のリスニング, 音読・発音練習, 読解速度の確認が可能。

Your Opinion
トピック関連の意見のやり取り。

Part 1
What was surprising for Louise in Japan?

Task 1: Answer the questions. Check your answers with your partner.

Task 2: Describe the pictures below to your partner.

Your Opinion: Write your opinion about the topic.

LOGIC FLOW

本文の論理展開・キーワードを確認。

全体を読む

タイトル選択問題
各パートのタイトルを選ぶ。

パートごとに読む

TASK 1
英問英答の内容把握。

TASK 2
写真やイラストを使った表現問題。

④ 課末 (REPRODUCTION)

- レッスン全体のリテリング活動

STEP 1 Preparing

写真とキーワードから各パートの内容をまとめる。

REPRODUCTION

STEP 1 Preparing

Use the outlines below to prepare for your presentation.

Part 1: Marie Louise Kamukanga... In 1993, she... She was the only girl who graduated from high school in her village... She studied home economics, and after graduation, became a dressmaking teacher in her school, there was a Japanese volunteer. She recommended Louise as a trainee in Japan.

Part 2: After her return to Rwanda, on a evening... Her Japanese host family... Louise and her family... Louise returned to her husband and children in Rwanda.

Part 3: Louise and her family arrived... A Japanese volunteer doctor asked... The Japanese dictionary in her bag... Louise and her family stayed in the camp for six months. After that, thanks to her Japanese friends, she came to Japan again with her family. She finally escaped from this horrible civil war.

Part 4: Louise believes... She established... Children can attend... Today, Louise lives in Japan. She received the Rwandan genocide through education. She keeps sharing her experiences with her friends in Rwanda and Japan.

STEP 2 Retelling

レッスンの内容を自分のことばで発表。評価表も用意。

REPRODUCTION

STEP 2 Retelling

Make a group of four people. Take turns retelling each part of this lesson.

Check Points: Listen to the presentation and check the points.

Express your opinion on one of the following questions in more than 40 words.

Questions: A. What can you do to help people who are suffering? B. Is education important in your country? C. Any other ideas?

Model: Why do you think people continue to fight against each other? It seems to me that religion is a big reason. Some people believe that only their religion is the correct one and do not recognize others at all. I think this has resulted in fighting or wars around the world.

Express (発表する): I guess (推定)... It seems to me that... may (かもしれない)...

STEP 3 Expressing

レッスンに関連したトピックについて, 自分の意見を表現。

⑤ 課末 (INTERACTION)

- 本文関連の別素材でのリスニング・表現活動

Q1

音声を聞いて, 表や資料の空所にメモ。

INTERACTION

Q1: You are attending a presentation by Marie Louise Kamukanga. Listen to her speech and fill in the blanks.

	Japan	Rwanda
Entrance	every child can automatically enter	they had to apply by themselves
Textbooks	are given to all students	they shared
Lunch	is served at noon	schools did not provide lunches

Q2: What do you think is good about Japanese school? Exchange your opinions with your partner.

Q2

関連したトピックについて, 自分の意見を話し合う。

Reading Strategies (I) / Strategies for Reading and Writing (II)

英文を効果的に読む・書くためのスキルを学習。

Grammar

身近な使用場面を想定した活動で, 文法事項を学習。

⑥ LANGUAGE FOCUS

- 言語材料習得のための差し込みレッスン

Pronunciation

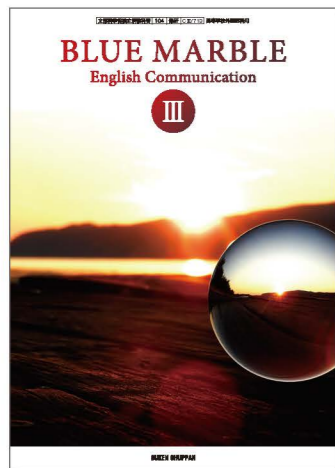
英語らしく発音するためのスキルを学習。

LANGUAGE FOCUS

Pronunciation: Listen to the audio and practice the pronunciation of the words.

Reading Strategies: Use the strategies to understand the text better.

Grammar: Complete the sentences using the correct form of the verb.



BLUE MARBLE English Communication III

CⅢ/713 (B5判 / 144頁)

詳細は
こちら！



教科書の特色

POINT

1 4技能5領域の力を高め，大学入試の長文化に対応

- ・本課のL9, 10は実際に大学入試で出題された題材を使用
- ・Quick Guide to English Learning Strategies：本課の前に実践的スキルを学習(Reading)
- ・Listening Activity：まとまった分量のリスニング活動(Listening)
- ・Reading Plus：本課のトピック関連の読み足し英文(Reading)
- ・Activity：自分の意見を表現(Writing, Speaking)

POINT

2 大学入学共通テストや英語民間試験への対応

- ・English in Action：実用的な状況設定(メール・ウェブサイト・雑誌記事)の英文

POINT

3 英語コミュニケーションIIからのスムーズな連携

- ・語数による3セクション構成(L1-4:500語程度, L5-8:700語程度, L9-10:900語程度)
- ・シリーズを通しての適度な語数傾斜(Ⅰ500語程度/課, Ⅱ600語程度/課)

編集委員紹介 ①現職名 ②専門

加賀田 哲也

- ①大阪教育大学教授
- ②教育学(外国語教育)

Rebecca King

- ①大阪大学非常勤講師
- ②英語教育(EFL)

杉本 喜孝

- ①帝塚山学院大学准教授
- ②CALL教材の開発および指導方法と評価方法の研究

米崎 里

- ①関西学院大学准教授
- ②英語教育

岩本 真千子

- ①元兵庫県立加古川東高等学校教諭

道中 博司

- ①帝塚山学院中学校高等学校教諭

Steven D. Herder

- ①京都ノートルダム女子大学教授
- ②英語教育(EFL)

伊達 久代

- ①元兵庫県立鳴尾高等学校教諭

題材あらすじ

総語彙数 (Optional Lesson含む) : 4022 / 新出語 : 702 / 総語数 : 10654

★は大学入試で
出題された本文

● Lesson 1 (506語) [国際・人権] [SDGs 5, 8, 10, 11]

A Chance for Everyone to Shine



黒田尚子が出会ったアジア人女性たちは、日本社会の中で孤立し自信を失っていた。黒田の開いたレストランを通して、誰もが輝くことができる社会について考える。

Reading Plus 子ども食堂の役割

● Lesson 2 (535語) [脳科学・心理]

Protecting Our Brains from Smartphones



今やスマートフォンは私たちの生活に欠かせないが、使いすぎは脳過労をもたらす可能性がある。スマートフォンとの付き合い方について考える。

Reading Plus スマートフォンと集中力に関する実験

● Lesson 3 (572語) [文化・環境] [SDGs 11, 12, 13, 14]

Wrapping: Reinventing a Cultural Tradition



「包む」という行為は日本の伝統的な文化の一つだが、過剰包装は環境汚染につながりかねない。「包む」文化の問題点とその解決策について考える。

Reading Plus リサイクルよりも大事なこと

● Lesson 4 (596語) [社会・福祉] [SDGs 3, 9, 10]

Paving the Way to a More Inclusive Society



世界中で使用されている点字ブロックは、実は三宅精一という日本人男性によって開発された。開発の経緯と、最新の点字ブロックについて紹介する。

Reading Plus ユニバーサルデザインとは

● Lesson 5 (694語) [自己啓発・芸術]

Discovering Your Answers Through Art Thinking



近年、創造的な観点から問題を考える「アート思考」が注目を集めている。今日の複雑な社会におけるアート思考の重要性について考える。

Reading Plus 日用品と芸術作品の境界

● Optional Lesson



Road to Reconciliation (1458語)

ベトナム戦争で片足を失ったアメリカ人筆者は、数十年後にベトナムを自転車で縦断する企画に参加する。彼はそこで、同じく地雷で片足を失った旧ベトナム兵と出会う。

● Lesson 6 (639語) [生物・科学] [SDGs 3]

Super Sniffers Saving the World



動物の優れた嗅覚が人間の暮らしのさまざまな場面で役立てられている。捜索・救出活動、病気の発見、地雷探知など、動物の嗅覚がもたらす恩恵を紹介する。

Reading Plus パイオミメティクスとは

● Lesson 7 (694語) [異文化・国際]

Perceptions of Time in Different Cultures

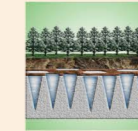


異文化圏の人々と交流すると、時間感覚の違いに驚かされることがある。Mタイム文化とPタイム文化における時間感覚の違いについて学ぶ。

Reading Plus 民族誌学の実践を問う

● Lesson 8 (696語) [環境・自然] [SDGs 13]

The Thawing Permafrost: Earth's Warning Call



北極圏の凍った土壌層である永久凍土が、地球温暖化によって溶け始めている。融解によって起こりうるさまざまな悪影響について学ぶ。

Reading Plus 気候変動が未来の世代にもたらすもの

★ Lesson 9 (882語) [日常・経済]

How We Are Influenced by Advertising



世界には広告があふれているが、実は私たちが気づいていないところにも広告はある。広告との関係で注意しなければならないことについて考える。

Reading Plus 感情とお金を使うことの関係

★ Lesson 10 (923語) [科学技術・社会]

What Makes a Virtual Community?



コミュニティは地理的に近い場所で形成されてきたが、インターネットの普及によって、その定義が変化してきている。仮想コミュニティについて考える。

Reading Plus サードプレイスとは



BLUE MARBLE English Communication III の構成

① 導入

- 写真や資料に関する簡単なQでやりとり

Lesson 4
Paving the Way to a More Inclusive Society

SDGs アイコン

② 本文

- 本文全体を通読
- ※新出語は巻末にリストあり

Lesson 4

QRコード

- ・リスニング (本文, Listening Quiz)
- ・発音・音読練習 (本文)
- ・読解速度の確認 (本文)

Listening Quiz

本文に関する T/F 問題
※QR コードに対応

④ Additional Lesson

- トピック関連の別素材で、複数技能統合型の活動

Reading Plus

読み足し英文で読読 (Reading)
※QR コードに対応

Additional Lesson ④

Reading Plus

Activity

What are some examples of universal design?

STEP 1 Preparing Write down your ideas.

STEP 2 Discussing Make a group and share your ideas.

STEP 3 Expressing Express your opinion to the class in more than 70 words. Next, ask and answer questions together.

Activity

自分の意見を表現 (Writing, Speaking)

③ 設問 (Post-reading Activities)

- 本文に対する内容理解問題・活動

Post-reading Activities

Logic Flow

Retelling

Your Opinion

Reading Quiz

Listening Activity

Logic Flow

本文の論理展開・キーワードを確認

Retelling

本文に関する写真やイラストを使った表現問題

Your Opinion

トピック関連の意見のやり取り

Reading Quiz

本文に関する客観式の内容理解問題

Listening Activity

トピック関連の別素材でリスニング活動 (Listening)
※QR コードに対応

⑤ English in Action

- 実用的な状況設定の英文

本文

実用的な状況設定 (メール・ウェブサイト・雑誌記事) の英文

English in Action ⑤

You are a member of the drama club. You are reading the email exchanges between two members of the club.

Dear all,

Our school festival is only a few weeks from now. I'm so excited but we still have many things to do. I wish we had more time to prepare. Anyway, in this email, I'd like to tell you about our drama club schedule and get your suggestions for our poster.

As you know, we will perform in the gym on the first day of the festival. The gym will be used by many different groups all day. We are lucky because our performances are right after lunch. Many people will have eaten lunch by then, so we can expect a large audience to come.

Please look at the attached file, my draft of the poster. Our timetable is as follows. Future Dreams will start at 13:00, End-of-year will start at 13:20, and finally, High School Memories will start at 13:45. I wonder whether we can rent the stage quickly and smoothly between plays or not. We must practice a lot.

We'll have a few minutes available at the end of the third performance, so we can briefly introduce the rest of our team: the costume makers, stagelands, and the sound & lighting team.

Also, I'd like to ask you what other rules we should put in our poster. Please send me your ideas as soon as possible so that Junko can work on it.

That's all for now,
Daniel

Hi Daniel,
Thanks so much for your email. I'm excited, too! I totally agree with your idea of introducing the non-performing club members. I hope you don't mind, but I'd like to make a few suggestions.

First, I think that Future Dreams should be the final performance because its message that we can make the world better is very strong. The audience will be moved for sure, and it would be the best way to end our performance. It can be overlaid with High School Memories, I think.

Regarding the rules on the poster, I'd like to add two more: do not take pictures, and also, do not talk during the performances. What do you think?

Cheers,
Mika

Q1. What is the purpose of Daniel's email?
① To ask Junko to make a poster based on his draft.
② To ask Mika to change the order of the performances.
③ To get some ideas for their festival poster from the others.
④ To tell everyone his feelings about the festival.

Q2. What is Daniel's little bit worried about?
① The changes on the stage between plays.
② The order of the three plays.
③ The time slot for the performances.
④ The time when each play will start.

Q3. According to Mika, in which order should the three plays be performed?
① A - B - C ② B - C - A ③ C - A - B ④ C - B - A

Q4. Which of the following matches the email best?
① Non-performing drama club members will be introduced.
② Taking pictures will be allowed during the performances.
③ The audience will be moved by the message of High School Memories.
④ The gym will be used only by the drama club on the first day.

Your Opinion

What memories do you have of your school festival? Share your memories with your partner.

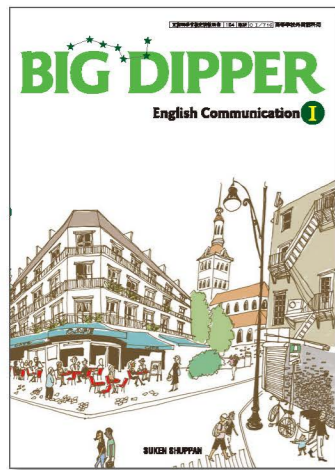
Question

客観式の内容理解問題

Your Opinion

トピック関連の意見のやり取り

新課程対応の構成と、多彩な題材 で主体的な学びにつながる教科書!



BIG DIPPER English Communication I

CI / 716 (B5判 / 152頁)

詳細は
こちら!



教科書の特 色

POINT

1 新課程に対応した新要素

- ・新指導要領における語彙の増加・入試の長文化に対応するため、「読み足し英文」を巻末 Power Up Section に用意しました。
- ・各レッスン最終パートは大学入学共通テスト・英語民間試験に類出の**実用的な英文**（新聞記事・広告など）を扱っています。

POINT

2 生徒が「話したくなる」題材

価値観の押し付けではなく、多面的なものの見方に気づかせる題材です。

POINT

3 4技能5領域を無理なく学べる構成

各見開きに、聞いたり、話したりする活動を用意しました。

編集委員紹介 ①現職名 ②専門

石川 慎一郎

- ①神戸大学教授
- ②応用言語学・コーパス言語学

中西 のりこ

- ①神戸学院大学教授
- ②英語音声学・社会言語学

Peter J. Hawkes

- ①大阪国際大学名誉教授
- ②翻訳学

ドールトン フランク

- ①龍谷大学教授
- ②応用言語学

磯部 達彦

- ①元 京都教育大学附属高等学校教諭

真田 弘和

- ①神戸大学附属中等教育学校教諭

増見 敦

- ①神戸大学附属中等教育学校教諭

旗谷 涼子

- ①兵庫県立豊岡総合高等学校教諭

青田 祐子

- ①京都府立西乙訓高等学校教諭

西岡 誠士

- ①京都府立城南菱創高等学校教諭

◆編集協力

佐藤 良成

- 北海道札幌北高等学校教諭

杉俣 佳弘

- 福井県立鯖江高等学校教諭

題材あらすじ

総語彙数 (Power Up Section 含む) : 1,037 / 新出語 : 435 / 総語数 : 5,269

★は各課最終 Part の英文形式

● Lesson 1 (293語) [健康・学校生活] [SDGs 3]

Have a Good Day with a Good Breakfast

朝食の大切さ、理想的な朝食



日本人の10%以上は朝食を食べないが、朝食は心身の健康に欠かせない。理想的な朝食を考えてみよう。
★簡単な朝食のレシピ

Power Up Section エジソンが朝食を普及させた?

● Lesson 2 (357語) [社会・日本文化] [SDGs 11]

A Mascot with a Mission

町おこしのキャラクターの役割



多くの自治体が「ゆるキャラ」を作る目的とは? 「くまモン」はどのようにして人気者になったのか。
★くまモンに関する新聞記事

Power Up Section 日本のマスコットの元祖? 「ナマズ絵」

● Lesson 3 (314語) [心理・社会]

Two Kinds of Leadership

2つのタイプのリーダーシップ



サルとゴリラに見られる「強制的/民主的」の2種類のリーダーシップ。それぞれの長所と短所について。
★リーダーシップ適性チェックリスト

Power Up Section リーダーシップを判定する「PM理論」とは、

● Lesson 4 (364語) [スポーツ・歴史]

Older Sports and Newer Sports

新旧いろいろなスポーツの歴史と魅力



マラソンの始まりは古代ギリシャ/バスケットボールゴールは桃を収穫するカゴだった! など。
★eスポーツに関するブログ記事

Power Up Section 昔行われていたユニークなオリンピック競技。

● Lesson 5 (370語) [科学技術・芸術] [SDGs 9]

AI Meets the Arts

芸術の世界にまで進出するAI [人工知能]



小説・絵画などの芸術分野にも進出しつつあるAI。オークションで高額落札されたAIによる肖像画は必見!
★AI芸術についてのインタビュー

Power Up Section AIが作った作品の権利はだれのものか。

● Lesson 6 (362語) [異文化理解・心理]

What Is Happiness?

世界の人々の「幸福度」の違い



国や地域によって「幸福度」は違う。その原因をグラフや図表から読み取ってみよう。
★幸福に関する新聞記事のコメント

Power Up Section 幸せの尺度「国民総幸福量」や京都指標とは、

● Lesson 7 (445語) [環境・経済] [SDGs 8, 14]

The Maldives: A Dream Destination?

人気の観光地が抱える問題



美しい自然に囲まれた観光地・モルディブは、実は深刻な環境問題を抱えている。
★オーバーツーリズムに関するオンライン記事

Power Up Section 各国のオーバーツーリズムを克服する工夫。

● Lesson 8 (530語) [人物・文化]

Kazu Hiro: In Pursuit of a Dream

世界的な特殊メイクアップアーティストKazu Hiro



高校時代に書いた英語の手紙をきっかけに特殊メイクの世界に入ったKazu Hiro氏。苦勞の末にアカデミー賞を獲得する。
★Kazu Hiro氏に関するプレゼン原稿

Power Up Section Kazu Hiro氏が目指す現代アートとは、

● Lesson 9 (505語) [環境・生活] [SDGs 7, 12]

From Recycle to Upcycle

ゴミの再利用の新しい形「アップサイクル」



単なる再利用ではなく、新たなアイデアや価値を加えてモノを生まれ変わらせる「アップサイクル」について。
★アップサイクルに関するSNSのコメント

Power Up Section ゴミ問題を解決する3つの方法とは、

● Lesson 10 (513語) [平等・労働] [SDGs 5, 8, 10]

Diversity at Japanese Companies

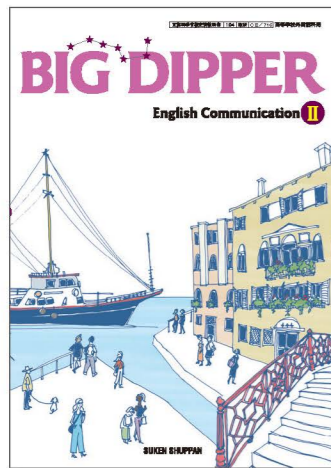
日本の会社における雇用の多様性



外国人・高齢者・障がい者・女性…日本の企業における雇用の多様性について考える。
★ウェブデザイナーの求人広告

Power Up Section 快適な職場環境を作るための各国の取り組み。

コミュニケーション I と同様の構成 で、ステップアップする教科書!



BIG DIPPER English Communication II

CII/716 (B5判 / 152頁)

詳細は
こちら!



教科書の特長

POINT

1 大学入学共通テストにつながる読解力・速読力を養成

- ・新指導要領における語彙の増加・入試の長文化に対応するため、「読み足し英文」を巻末に設けました。読む量は、I から約 800 語増。
- ・各レッスン最終パートは大学入学共通テスト・英語民間試験に類出の**実用的な英文**（新聞記事・広告など）を扱っています。

POINT

2 生徒が「話したくなる」題材

I とテーマを重ね、発展的なもの・抽象的な内容でより深く考えさせます。

POINT

3 4 技能 5 領域を無理なく学べる構成

各見開きに、聞いたり、話したりする活動を用意しました。

編集委員紹介 ①現職名 ②専門

石川 慎一郎

- ①神戸大学教授
- ②応用言語学・コーパス言語学

中西 のりこ

- ①神戸学院大学教授
- ②英語音声学・社会言語学

Peter J. Hawkes

- ①大阪国際大学名誉教授
- ②翻訳学

ドールトン フランク

- ①龍谷大学教授
- ②応用言語学

磯部 達彦

- ①元 京都教育大学附属高等学校教諭

真田 弘和

- ①神戸大学附属中等教育学校教諭

増見 敦

- ①神戸大学附属中等教育学校教諭

旗谷 涼子

- ①兵庫県立豊岡総合高等学校教諭

青田 祐子

- ①京都府立西乙訓高等学校教諭

西岡 誠士

- ①京都府立城南菱創高等学校教諭

題材あらすじ

総語彙数 (Power Up Section 含む) : 1,690 / 新出語 : 401 / 総語数 : 6,075

★は各課最終 Part の英文形式

- Lesson 1 (295語) [学校生活・異文化理解]
Why Don't You Come to School in Pajamas?
海外のユニークな学校行事



「パジャマデー」、「クレイジーヘアデー」などの海外の楽しい学校行事について考える。
★パジャマデー告知のポスター

Power Up Section 学校は何月から始まるといいのか。

- Lesson 2 (354語) [芸術・社会]
Is Seeing Believing?

楽しい「だまし絵アート」



日本と世界の「だまし絵アート」や、だまし絵をうまく利用した大阪府豊中市の取り組みについて読む。
★オンライン新聞記事

Power Up Section 紛らわしい絵「ルビンの壺」

- Lesson 3 (412語) [健康・生活] [SDGs 3]
Do You Get Enough Sleep?

よい睡眠をとるには



さまざまな悪影響をもたらす「睡眠負債」。よい睡眠をとるための秘訣や、睡眠関連グッズについて読む。
★ショッピングサイト(の商品購入画面)

Power Up Section パワーナップで効率アップ

- Lesson 4 (382語) [言語・コミュニケーション]
Do You Want to Speak English like a Native Speaker? 英語の多様性について



英米人のような流暢な英語を目指すべき? 国際共通語として、そんなことは気にせずに話すべき?
★インターネット記事

Power Up Section 世界の英語

- Lesson 5 (522語) [社会・福祉] [SDGs 5, 11]
Universal Design: Convenient for All
ユニバーサルデザインの役割と課題



多くのものに取り入れられているユニバーサルデザイン。ピクトグラムもそのひとつだが問題もはらんでいる。
★ピクトグラムの説明

Power Up Section すべての人のためのデザインとは、

- Lesson 6 (577語) [人物・人生]
Wakamiya Masako: The World's Oldest Game App Developer 81歳でゲームアプリを開発



最高齢のゲームアプリ開発者 若宮正子さんについて読み、年齢に関係なく挑戦することの大切さを学ぶ。
★若宮さんの演説(スライド原稿)

Power Up Section 若宮さんからのメッセージ

- Lesson 7 (536語) [技術革新・自然] [SDGs 9]
Learning from Nature

自然界の生物をヒントにして開発されたもの



電化製品や飛行機などのさまざまなものが、生物の体の仕組みをヒントにして開発されている。
★飛行機開発に関するプレゼン原稿

Power Up Section バイオミメティクス

- Lesson 8 (553語) [文化・食生活] [SDGs 12]
The Wisdom of Preserving Food

保存食の魅力と可能性



乾燥や発酵、ビン詰めなどの食品の保存方法について。保存技術の発展は、フードロス削減にもつながる。
★いちごジャムのレシピ

Power Up Section 缶詰め食品の起源

- Lesson 9 (575語) [経済・労働] [SDGs 8]
The Sharing Economy: Something for Everyone?
シェアリングエコノミーとは



これからは買わずにシェアする時代? シェアリングエコノミーのメリットとデメリットについて考える。
★ウェブサイト(画面)

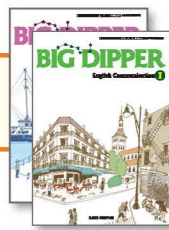
Power Up Section 新しいシェアリングビジネスとは

- Lesson 10 (566語) [環境・社会] [SDGs 12, 14, 15]
Sand and Concrete: A Basis of Our Life
知られざる世界の砂不足について



砂がコンクリートの重要な材料であることや「砂マフィア」など、意外な「砂」事情に迫る。
★オンライン新聞記事

Power Up Section 現代社会とコンクリート



BIG DIPPER English Communication I / II の構成

① 導入

● 写真等に関するリスニングと、ペアワークでの題材への興味付け

LESSON 1

Have a Good Day with a Good Breakfast

コトは、ALTのSmith先生から朝食の大切さを聞き、自分で作れそうな手軽な朝食のレシピを探します。

Your Goal

聞く・読む・話す・書くの観点による、課の学習目標。

Listening 聴き取った内容を要約する。
Reading Part 1・2 英文を読み、内容を理解する。
Speaking Part 3 意見の作りかたのレシピを読み、自分の意見も発表する。
Writing パラグラフの書きかたについて、自分の考えをまとめる。

Warm Up

1 Look at Pictures A to D. Listen and choose the correct picture for each description.

2 Get into pairs and talk about breakfast.

A: Which do you like better, Western-style breakfast or Japanese-style breakfast?
 B: I like (Western-style breakfast / Japanese-style breakfast) better because _____
 How about you?
 A: I like (Western-style breakfast / Japanese-style breakfast) better because _____

Hints I like bread with butter / I can make it easily / I need a cup of coffee in the morning / I love rice / It is good for the health / I want miso soup every morning.

SDGs アイコン

Your Goal

聞く・読む・話す・書くの観点による、課の学習目標。

② 本文

● 学習者も安心の適度な分量

Warm Up (導入活動)

1 写真やイラストを用いたリスニング問題
 2 ペアワークによる対話

Hints for Understanding

録音(1分までに)~したことがある | 現在完了 (have/has + 過去分詞)
 I have enjoyed a rich breakfast at a hotel in Kobe.
 (今)~している | 現在進行形 (be動詞 (am/are/is) + -ing)
 I'm offering a simple but well-balanced breakfast.

Comprehension

2 Answer true or false.

1. Rice balls and sweet bread rolls are carbohydrates.
 2. We should be careful about food balance when we have breakfast.
 3. Some school cafeterias offer simple breakfast recipes.

3 Fill in the blanks.

1. Breakfast at a hotel in Kobe
 It is gorgeous and delicious.
 ① () juice
 ② () a soft-boiled ()
 ③ tapioca () ④ yogurt
 ⑤ () fruit

2. Breakfast at a school cafeteria
 It is () but well-balanced.
 It is not gorgeous but you can get enough () and ().

Give Your Opinion

A: Our school cafeteria will offer breakfast next year.
 Will you have your breakfast there?
 B: Yes, I will. It's because I _____
 How about you?
 A: No, I won't. It's because I _____

Hints I can stay healthy if I have breakfast there / I want to eat breakfast with my friends / I don't want to have breakfast at home / I can't wake up early.

QRコード

- ① 本文・新出語の音声
 - ② 発音練習
 - ③ 本文を読む速さの確認
- ⇒ 音声活動、速読練習が手軽に！

脚注

- ・指示語の確認
- ⇒ 1文ごとの理解を確認できる。

③ 課末

● 「本文内容のまとめ」と「理解を深める3技能活動」

Main Information

レッスン全体の内容を視覚的にふりかえる。

Main Information

Make a summary of this lesson.

Part 1 Mr. Smith talks to class.
 Many students in this class sometimes (①) breakfast.

1. They cannot do (②) at school.
 2. They will have (③) (④) in the future.

Part 2 Mr. Smith introduces some good breakfasts.
 You should be careful about (⑤) (⑥).

Examples of good breakfast

1. A gorgeous breakfast at hotels
 2. A (⑦) but (⑧) breakfast at school cafeterias

Part 3 A recipe for an easy and healthy breakfast

Name of dish:
 Milk (⑨) with chicken

Method

1. (⑩) rice, chicken, and ginger in a saucepan.
 2. (⑪) milk into the saucepan.
 3. Bring to a boil and then (⑫) (⑬) the heat.
 4. Add the consommé cube and seaweed and (⑭) for 3 minutes. (⑮) from time to time.
 5. (⑯) salt and pepper to taste.

Try It Out

リスニング⇒ペアワーク⇒ライティング⇒発表の活動

Try It Out

Step 1 Listen and answer.
 朝食に必要な栄養素について聞き、わかったことをメモしよう。

栄養素	役割	含まれる食品
Protein	筋肉や血液などをつくる。	
Carbohydrates	体のエネルギー源となる。	
Vitamins	体の弱さを治す。	

Step 2 Work with your partner.
 上の栄養素を含む料理について、ペアで話し合ってみよう。

Step 3 Write your opinion in English.
 What kind of well-balanced breakfast will you have?
 I'll have _____

Hints sausage / ham / bacon / grilled fish (焼魚) / salad / scrambled eggs / boiled egg / cheese / bagel (ベーグル) / miso soup / lettuce / broccoli / kiwi fruit / pineapple

Step 4 Share your opinion with your partner.
 お互いの考えについて、意見交換してみよう。

④ Power Up Section

● 本課の内容に関連した読み足し英文。入試の長文化に対応、多読に使えます。

Hints for Understanding

本文で扱う文法の解説
⇒ 本文読解の妨げにならないよう簡単な説明にとどめています。

Give Your Opinion

本文内容について意見を述べる
⇒ 短時間でできる手軽な発信活動。
ヒントも充実。

Power Up Section

LESSON 1

A Morning Meal

midday (midday)
lantern(s) (lantern)
calorie(s) (calorie)
inventor (inventor)
toaster (toaster)

In Japan, people usually ate only two meals a day in the old days. Before the Genroku period, they ate at midday and in the evening. Few people used lanterns, so they worked for a short time and went to bed early. They did not need three meals. However, lanterns gradually spread. Then people worked a long time. As a result, they burned more calories and needed a morning meal.

In America, Thomas Edison stressed the importance of a morning meal. He believed that breakfast was important for people's health. However, there was another reason. He was the inventor of an electric toaster and the owner of an electricity company! Many people bought his toasters and used a lot of electricity.

Edison's toaster

4. go to bed

5. the Genroku period (1688-1704) 6. Thomas Edison (1847-1931) トーマス・エジソン (1847-1931)、アメリカの発明家 7. stress (stress) 8. stress (stress) 9. 必要とする

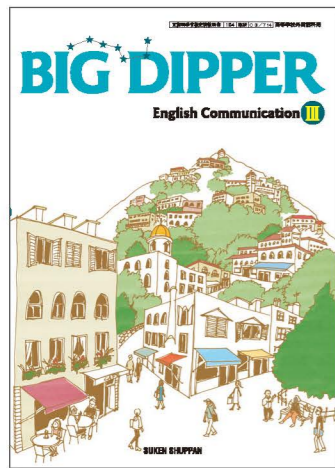
Comprehension

1. Why did Japanese people in old times have only two meals a day?
 2. Who believed in the need of morning meal in America?

Give Your Opinion

What do you do to stay healthy?

豊富な題材を用い入試対策につながる「読む力」を養成する教科書!



BIG DIPPER English Communication III

CⅢ/714 (B5判 / 128頁)

新課程に対応した構成要素, 主体的な学びにつながる多彩な題材!

詳細は
こちら!



教科書の特徴

POINT

1

ねらいに応じた3セクション構成

SECTION I : 200 語程度の短い英文を読み, 「読みのスキル」を身に付ける.

SECTION II : 文章の構造 (パラグラフのまとめ) を意識して 350 ~ 400 語程度の英文を読む.

SECTION III : 450 語以上の英文を読み, 要点をとらえる.

POINT

2

多様なジャンル・形式の題材24題

「読む力」をつけるのに最適な, さまざまなジャンル・形式の英文を用意しています.

★ SDGs (持続可能な開発目標) に関連する題材も扱っています. (SECTION II, III)

POINT

3

入試対策につながる要素が充実

実用的な形式の英文やリスニングの強化など, 入試を意識した要素が豊富です.

編集委員紹介 ①現職名 ②専門

石川 慎一郎

- ①神戸大学教授
- ②応用言語学・コーパス言語学

中西 のりこ

- ①神戸学院大学教授
- ②英語音声学・社会言語学

Peter J. Hawkes

- ①大阪国際大学名誉教授
- ②翻訳学

ドールトン フランク

- ①龍谷大学教授
- ②応用言語学

磯部 達彦

- ①元 京都教育大学附属高等学校教諭

真田 弘和

- ①神戸大学附属中等教育学校教諭

増見 敦

- ①神戸大学附属中等教育学校教諭

青田 祐子

- ①京都府立西乙訓高等学校教諭

西岡 誠士

- ①京都府立城南菱創高等学校教諭

題材あらすじ BIG DIPPER English Communication III

総語彙数: 1,429 / 新出語: 712 / 総語数: 7,128 ★はお薦め題材です.

SECTION I	L1	★ Is the Meat Real or Fake? [食文化・環境]	食糧難や環境問題から注目されている「代替肉」の可能性と問題点 (183語)
	L2	Let's Have a Healthy Workout [健康]	体を鍛える人が増えている? 筋肉の働きと重要性について (198語)
	L3	My Opinion of Zoos [討論] (会話文)	「動物園の是非」に関する賛成・反対それぞれの主張 (212語)
	L4	The History of Ekiben [食文化・歴史]	日本独自の食文化—旅情を演出する駅弁の歴史 (184語)
	L5	Three Tips for Maintaining a Conversation [コミュニケーション]	社会生活に必要な会話をする力, 会話を続ける3つのコツとは (193語)
	L6	★ The History of Recorded Music [娯楽・歴史]	レコードからCDそしてサブスクと, 変わってゆく音楽の楽しみ方 (194語)
	L7	Online Word-of-Mouth [口コミ] (ウェブサイト)	レストランの口コミ情報サイトから, 必要な情報を読み取る (319語)
	L8	After the Flowers [自然]	植物が行う生存戦略, タンポポ, オオバコ, スミレの例を紹介 (193語)
	L9	Hot Springs at Home and Abroad [異文化理解]	温泉を楽しむのは日本人だけではない? 世界の温泉事情 (188語)
SECTION II	L10	★ Kintsugi [芸術]	日本の「もったいない」精神を体現した伝統的技術—金継ぎのすばらしさ (191語)
	L11	Art on Display [博物館案内] (リーフレット)	博物館の案内文: 展示内容, 営業時間, 料金など必要な情報を読み取る (239語)
	L12	Can You Manage Your Anger? [心理]	負の感情「怒り」をうまくコントロールする方法 (189語)
	L13	Crowdfunding [経済]	さまざまな活動のための資金を得る新しい方法「クラウドファンディング」について (193語)
	L14	A New Orchestra and a New Harmony [社会] (新聞記事)	ゴミからつくった楽器で演奏する, パラグアイのユニークなオーケストラ (249語)
	L15	★ Instant Replay in Sports [スポーツ]	スポーツの判定に用いられるVARなどの新しいテクノロジーについて (335語)
	L16	Endangered Languages [言語・文化]	消滅の危機に瀕している世界の言語, 日本のアイヌ語などについて (339語)
	L17	Is This the Right Way to Protect the Environment? [環境]	「環境によい」と思われている行動を改めて見直してみよう (365語) [SDGs 12]
	L18	The Shoe That Grows [教育・社会問題]	ケニアの貧しい子どもたちのために開発された「成長する」靴 (392語) [SDGs 1, 4]
SECTION III	L19	Fake News [メディア・倫理]	さまざまなメディアに潜む「フェイクニュース」, うそを見分ける方法は? (383語)
	L20	★ Human Society and Infectious Diseases [健康・歴史]	太古の昔から人類の発展とともに広まってきた感染症について (371語) [SDGs 3]
	L21	タイトルなし [技術・社会]	顔認識システムの利点と危険性, 顔認識技術で変わる現代の生活や社会 (463語) [SDGs 9]
	L22	タイトルなし [歴史・人権]	元黒人奴隷にして奴隷解放運動家ハリエット・タブマンの生涯 (476語) [SDGs 5, 10]
	L23	タイトルなし [防災]	海外から日本に来た人たちに「日本の地震災害」についてプレゼンする (602語) [SDGs 11]
	L24	★ タイトルなし [科学・倫理]	人は科学の力でどれだけ長く生きることができるのか (471語)

紙面紹介

BIG DIPPER English Communication III

SECTION I (Lesson 1~14)

さまざまなジャンルの短い英文
14題

QRコード

- ①本文・新出語の音声
- ②発音練習
- ③速読練習
- ④本文のリスニング問題が利用できます。

1 Is the Meat Real or Fake?

Look at the picture above. It looks like a delicious hamburger. Actually, the meat in the bun is not real. It is made from soybeans.

In recent years, many companies have been competing to develop substitutes for meats such as beef, pork, and chicken. As a result, the meat substitutes now taste quite real.

There are various reasons why people choose meat substitutes. Some want them for health reasons. Others want them for ideological reasons.

Another reason is to protect the environment. Livestock farming generates large amounts of greenhouse gases. By choosing meat substitutes, people hope to reduce livestock numbers and cut greenhouse gas emissions.

Meat substitutes are also good for food security. By 2050, the world's population will reach 10 billion. Meat substitutes will help to feed these people.

At present, switching from real meat to meat substitutes is not easy. Some of them contain a lot of salt and additives, so they are not necessarily healthier than real meat. Moreover, manufacturing costs are high, so meat substitutes are expensive. These problems, however, may be solved in the near future.

Tips for Reading

例示
右の語句の横には、**具体的な例**が示されます。

●たとえび: for example / for instance
●-のようは: such as ~ / like ~

Q. [例示] の表現を、本文から抜き出してください。

Comprehension

1. Choose the best answer from a to c.

1. Why do the meat substitutes today taste quite real?
a. Because they are made from pork or chicken.
b. Because they look like delicious hamburgers.
c. Because many companies are competing to develop them.

2. According to the text, some meat substitutes are not necessarily healthy. Why is that?
a. Because they are not real meat.
b. Because they have a lot of additives in them.
c. Because they do not have enough salt.

3. Fill in the blanks.

The reasons why people choose meat substitutes are:
1. For ① reasons.
2. For ideological reasons.
3. To protect the environment.
② farming generates large amounts of ③ gases.
4. For food ④ .

The world's population will reach ⑤ billion by 2050. → Meat substitutes will help to ⑥ people.

Give Your Opinion

Do you prefer real meat or meat substitutes? Talk about it with a partner.

tasty / tasteless / dry / salty / low in calories / expensive / classy

Tips for Reading
重要なつなぎ表現を確認します。

SECTION III (Lesson 21~24)

入試対策を意識した
450 words以上の英文 4題

状況設定文

英文を読むシチュエーションを示します。

23 SDGs アイコン

[1] Maya, a high school student, gives a presentation on earthquakes in Japan to foreign residents at a local event.

Hello, everyone. I'm Kondo Maya from Minami High School. Today, I would like to give a presentation on earthquakes in Japan.

As many of you may know, Japan is one of the most earthquake-prone countries in the world. Look at Figure 1. About 18 percent of the world's earthquakes of magnitude 6 or above occur around Japan, though its land area is only about 0.25 percent of the world's.

Why do so many earthquakes occur around Japan? Look at Figure 2. There are as many as four plates around Japan. In places where plates collide, overlap, or move violently, earthquakes are common. Naturally, people living in Japan cannot help worrying about earthquakes. (112 words)

Figure 1
Number of earthquakes of magnitude 6 or above / 2011 to 2020

World: 1,432 times
Japan: 259 times (17.9%)

Figure 2
Tectonic Plates around Japan

North American Plate, Pacific Plate, Eurasian Plate, Philippine Sea Plate

Question-and-Answer Session

質疑応答をしよう
プレゼンテーションのあとには通常、質疑応答(Q&A session)が行われます。参加者が質問をし、発表者が答えることで、発表内容に関する理解が深まります。

Do you have any questions?

1. 質問者の注意点
的確な質問をするには、メモを取りながらプレゼンをしっかり聞いておくことが重要です。

Thank you for your wonderful presentation.

A. 理解できなかったことを聞く
I could not follow your explanation about... Could you explain again?
B. より詳しい説明を求める
Could you tell me a little more about...?
C. 自分の意見や感想を伝え、発表者の考えを引き出す
I think (don't think) that... What do you think about my opinion?

2. 発表者(応答者)の注意点
まずは質問に対して謝意を述べ、誠実に、簡潔に回答しましょう。

Thank you for your question.

D. 質問の意図が分からない時は確認する
※ Having a Discussion (p.91) ③ 分からないときは質問や確認をするを参照しよう。
E. すぐに回答できない・分からない場合も慌らずに対応する
I'm afraid I don't know the answer, but I will try to find out later. That is a future task. (今後の課題とします。)
★ 自分の回答が適切だったか確認する
Does that make sense? / Does that answer your question?
※ Could you understand? は失礼に聞こえる恐れがあるので避けましょう。

It's Your Turn!
Lesson 23 "Try It Out" (p.106)のプレゼンテーションのあとに、質疑応答を行ってみよう。

●さまざまな媒体の英文にふれることができます：会話文（討論・プレゼンテーション）・ウェブサイト・リーフレット・新聞記事・グラフなど

SECTION II (Lesson 15~20)

パラグラフ構成を意識するための
英文 6題

Structure of the Text

→英文のパラグラフ構成を確認します。

15 Instant Replay in Sports

The referee blows his whistle and calls a penalty kick. He saw the ball hit a player's hand. The player, however, claims that it was not intentional. The referee hears the voice of the video assistant referee—VAR—in his earpiece. He draws a square with his hands and goes to the sideline. There he reviews the play on a video monitor.

This is how 'instant replay' is used in soccer matches. A VAR monitors video images of the play to advise the referee. This system is very useful when a referee is mistaken or uncertain about a decision. It has been used since 2018 at World Cup tournaments.

Soccer has many passionate fans around the world. When decisions in big matches are hotly disputed, referees are sometimes criticized by players and fans. VAR will reduce such risks. Similar systems are used in other sports such as American football, volleyball, baseball, and wrestling.

Tennis employs even more advanced technology. Tennis balls often travel at over 100 km/h. It is

Structure of the Text

Introduction → Body 1 → Body 2 → Body 3 → Conclusion

1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 6

① instant replay in tennis ② referees of sports ③ disputes ④ instant replay in soccer

sometimes difficult to judge by eye whether a ball has landed in or out of the court. In matches, ten or more high-speed cameras follow the ball, and a computer creates a 3D image of the ball's path. It is said that this advanced system has nearly 100 percent accuracy.

It is good that these new systems help referees to be fairer and more accurate. However, some fans are not satisfied with the use of instant replays. One reason is that the flow of play is interrupted. People have to wait for a decision, and their excitement turns to frustration. If decisions take too long, enthusiasm for a game may cool down. Also, if referees depend too much on instant replays, they may lose their concentration during the game. The fans and players may stop respecting them.

It is true that instant replay systems have increased the accuracy of referees' decisions, but no one knows whether it has increased the joy and excitement of the game. (335 words)

5. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47.

Try It Out リスニング→ペアワーク→ライティング→発表の活動。

Comprehension

テキストを1,2パラグラフごとに確認できる内容把握問題。

Comprehension

1. Fill in the blanks.

1. In a soccer match, the referee calls a penalty kick, but the player claims that it was not ①. The referee hears the opinion of the video ② referee and reviews the play on a video ③.

2. A VAR monitors video ④ of the play and advises the referee when the referee is ⑤ or uncertain about a decision. Thanks to this system, referees can reduce the risk that their decisions will be disputed or ⑥ by players and fans. Similar systems are used in some other sports.

3. More advanced technology is employed in ⑦ matches. Ten or more high-speed cameras follow the ball, and a ⑧ makes 3D images of the ball's path. The accuracy of this system seems to be nearly ⑨ percent.

4. Reasons why some people do not like the use of instant replays
(1) The ⑩ of play is interrupted.
(2) Referees may lose their ⑪ during the game.
→ Fans and players may lose their ⑫ for referees.

5. No one knows whether better accuracy of referees' decisions gives more ⑬ and ⑭ from the game.

6. Answer the following questions.

- What gesture do referees make before they check the video monitor?
- Why is advanced technology needed in tennis matches?
- What will happen to people when referees' decisions take too long?

Try It Out

Step 1 Listen and answer.
あなたは国語先の高校でサッカー大会の審判を務めることになり、昨年、審判を担当した生徒に注意点を聞き取りました。聞き取ったことをメモしよう。

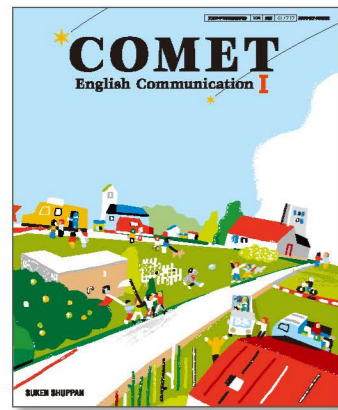
(録音)
聞いたこと
どう対応したが
(今後のアドバイス)

Step 2 Work with a partner.
スポーツを1つ取り上げ、そのスポーツの試合で審判のトラブルになりそうなところについて話し合ってみよう。

Step 3 Write your opinion in English.
スポーツの試合で審判のトラブルが起きないようにする解決策について、自分の考えを書いてみよう。→ pp.50-51 Vocabulary for Activities 1 で挙げた表現も参考に、自由に表現しよう。

Step 4 Share your opinion with the class.
「スポーツの試合で起こりそうな審判のトラブルとその解決方法」について、あなたの意見を発表してみよう。

新課程で求められる活動を無理なく 取り入れた、運用しやすい教科書!



COMET English Communication I

CI/717 (AB (ワイド) 判 / 160頁)

詳細は
こちら!



教科書の特 色

POINT

1 「何をやるか」が一目でわかる見開き構成

授業計画を立てやすく、生徒にも安心感を与えます。

POINT

2 生徒目線で、考えさせる題材

生徒が身近に考えやすく、「自分もやればできる」という自信をもてるような題材。

POINT

3 すべての生徒が活躍できる教科書

無理のない分量・わかりやすい手順で「これはできた」という達成感を生みます。

編集委員紹介 ①現職名 ②専門

池野 修

- ①愛媛大学教授
- ②英語教育, 第二言語研究

能登原 祥之

- ①同志社大学教授
- ②英語教育学, コーパス言語学

三野宮 春子

- ①大東文化大学特任准教授
- ②授業分析, 教材開発, 教師教育

◆編集協力

小笠原 詠子

愛知県立加茂丘高等学校教諭

河合 菜子

静岡県立磐田北高等学校教諭

Mark Campana

- ①神戸市外国語大学名誉教授
- ②統語論, 語形論

Brian Murray

- ①立命館大学非常勤講師
- ②翻訳学

伊藤 奈月

①奈良県立奈良商工高等学校教諭

北村 和士

滋賀県立伊吹高等学校教諭

高橋 正博

東京都立東村山西高等学校教諭

恩庄 香織

①京都市立京都奏和高等学校教諭

高木 圭

①滋賀県立野洲高等学校教諭

縄稚 亜矢子

①元 滋賀県立大津高等学校教諭

萩森 慶一

①滋賀県立大津商業高等学校教諭

西村 浩一

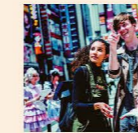
上宮学園中学校・上宮高等学校教諭

題材あらすじ

総語彙数: 1,272 / 新出語: 488 / 総語数 (Activity含まず): 2,258

● Lesson 01 (64語) [生活]

What Did You Do in Japan?



アニメの聖地巡り・ラーメン・百円ショップなど、海外からの旅行者が日本での経験を旅行サイトの掲示板に投稿する。

GOAL 思い出に残っている経験を英語で述べる

● Lesson 02 (70語) [生活]

When Do You Feel Happy?



ダイキがクラスメートのアナに、自分が熱中しているダンスについて「自分は恥ずかしがり屋だけど、ダンスしているときは楽しい」と話す。

GOAL 自分の好きなことについて英語で述べる

● Lesson 03 (80語) [文化]

Onigiri Goes Overseas



健康的でさまざまな食材を楽しむことができる日本のおにぎり。ハルカは学校新聞に海外でも人気のおにぎりについて記事を書く。

GOAL 日本の文化を英語で紹介する

● Lesson 04 (152語) [社会・生活] [SDGs 11]

Pictograms



1964年の東京オリンピックをきっかけに世界に広まったピクトグラムについてリョウタがスピーチする。

GOAL 身の回りにあるピクトグラムを英語で紹介する

● Lesson 05 (155語) [人物・職業・福祉] [SDGs 3, 8]

Morita Yuko Hospital Facility Dog Handler



ケガや病気で病院にいる子どもたちを癒す役割のファシリティドッグ。その日本初のハンドラーとなった森田優子さんへのインタビュー。

GOAL 興味のある職業について英語で述べる

● Reading 01

Let's Try Riddles! (197語)

英語のなぞなぞに挑戦する。

● Lesson 06 (166語) [社会・生活]

Convenience Stores: Keys to Their Success



商品の配置や照明など、コンビニが商品を売るための工夫について、ハルカが研究発表を行う。

GOAL 自分の好きな店やよく行く店を英語で紹介する

● Lesson 07 (183語) [教育] [SDGs 4, 14]

High School Aquarium



愛媛県のある高校では、校舎を使って生徒が運営する水族館がある。生徒たちに日々の苦勞ややりがいについてインタビューする。

GOAL 自分たちの学校を英語で紹介する

● Lesson 08 (154語) [産業・テクノロジー] [SDGs 8, 9]

Smart Farming



ロボットやICTテクノロジーを使って効率的な農業を目指す「スマート農業」は、農業の未来を変える可能性をもっている。

GOAL 生活を快適にするテクノロジーについて英語で述べる

● Lesson 09 (237語) [環境・資源] [SDGs 2, 10, 12]

Food Waste



世界中でまだ食べられる食品が大量に捨てられている。私たちも消費者として大きな関わりをもつこの問題について、ダイキが学校新聞に記事を書く。

GOAL 食品廃棄を減らす取り組みについて英語で述べる

● Lesson 10 (264語) [社会・教育] [SDGs 1, 4, 7]

William and His Windmill



電気も水道もないアフリカの貧しい農村で、独学によって発電用の風車を作り、村に電気をもたらした少年ウィリアム・カムクワンバの実話。

GOAL 地域のために自分なら何が出来るかを英語で述べる

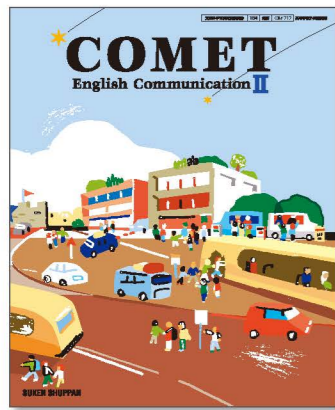
● Reading 02 (536語) [動物・医療]

Bailey The First Hospital Facility Dog in Japan

日本初のファシリティドッグ ベイリーが、病院の子どもたちを支える姿を描く。

※ Lesson 5の内容をさらに深める題材です。

運用のしやすさはそのままに，無理なく生徒の思考を深める教科書！



COMET English Communication II

C II / 717 (AB (ワイド) 判 / 184頁)

詳細は
こちら！



教科書の特徴

POINT

1 Iと同様の構成で，スムーズにステップアップ

I → IIのスムーズなつながりのため，

- ・ Lesson 03までは2パート構成で，分量・レベルともにやや抑えめの英文からスタート。
- ・ Iの本課外で扱った文法は，再度IIの本課で扱っています。

POINT

2 生徒の視野を広げる題材

Iのコンセプトはそのままに，身近なものを別の角度から捉えたり，社会についてより深く考えたりできる題材をそろえました。

編集委員紹介 ①現職名 ②専門

池野 修

- ①愛媛大学教授
- ②英語教育，第二言語研究

能登原 祥之

- ①同志社大学教授
- ②英語教育学，コーパス言語学

三野宮 春子

- ①大東文化大学特任准教授
- ②授業分析，教材開発，教師教育

◆編集協力

小笠原 詠子

愛知県立加茂丘高等学校教諭

Mark Campana

- ①神戸市外国語大学名誉教授
- ②統語論，語形論

Brian Murray

- ①立命館大学非常勤講師
- ②翻訳学

伊藤 奈月

- ①奈良県立奈良商工高等学校教諭

恩庄 香織

- ①京都市立京都奏和高等学校教諭

高木 圭

- ①滋賀県立野洲高等学校教諭

縄稚 亜矢子

- ①元 滋賀県立大津高等学校教諭

萩森 慶一

- ①滋賀県立大津商業高等学校教諭

題材あらすじ

総語彙数：1,737 / 新出語：710 / 総語数 (Activity含まず)：3,563

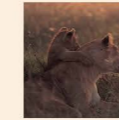
● Lesson 01 (151語) [文化・異文化理解] [SDGs 15] Places Worth Visiting



ダイキとエラが，互いが訪れた場所（屋久島とカッパドキア）についてメールで紹介する。

GOAL 行ってみたい場所を英語で紹介する

● Lesson 02 (165語) [人物・職業] Iwago Mitsuaki: Animal Photographer



動物写真家 岩合光昭さんが，撮影において重要だと気づいたことや，撮影のコツを語る。

GOAL 好きな写真を英語で紹介する

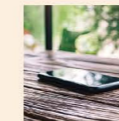
● Lesson 03 (166語) [文化・異文化理解] The Haka



ニュージーランドからの留学生マイアが，マオリ族の伝統舞踊「ハカ」について発表する。

GOAL 世界の文化を英語で紹介する

● Lesson 04 (272語) [社会・生活] Digital Detox



ハルカとダイキがデジタル機器との関わり方に関する記事を読み，意見を交換する。

GOAL デジタル機器との関わり方について，自分の考えを英語で述べる

● Lesson 05 (237語) [心理・生活] Goal Setting



目標を達成するために効果的な目標設定のしかたを紹介。

GOAL 目標を英語で述べる

● Lesson 06 (273語) [教育・職業] [SDGs 4, 8] The High School Hair Salon



三重県のある高校には，美容室の運営と商品開発を行う部活動がある。部員にその活動内容や思いを聞いた。

GOAL 就きたい職業を英語で述べる

● Reading (680語) [人権・人物・教育] The Story of Malala Yousafzai

2014年に史上最年少でノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイさん。彼女の体験とメッセージを紹介。

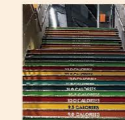
● Lesson 07 (270語) [環境・生活・社会] [SDGs 11, 12, 14] You Can Make a Difference



バリ島に住むメラティとイザベルの姉妹によるレジ袋撤廃運動。

GOAL 環境のためにできることを英語で述べる

● Lesson 08 (274語) [心理・生活] Nudge



命令や強制ではなく，小さな工夫で人の行動に影響を与える「ナッジ」。社会におけるその活用例を紹介。

GOAL 身の回りの問題の解決策や工夫を英語で述べる

● Lesson 09 (260語) [福祉・人物] [SDGs 3, 11] The Father of Braille Blocks



世界中で使われる点字ブロックの開発者 三宅精一氏を紹介。

GOAL だれもが暮らしやすい社会について英語で述べる

● Lesson 10 (257語) [社会・異文化理解] [SDGs 11, 12] Do We Need That?



海外の人から見ると奇妙にも見える日本のサービスについて，留学生が議論する。

GOAL 必要・不要だと思うサービスを英語で述べる

● Lesson 11 (269語) [人権・平和] [SDGs 8, 10, 16] The Vancouver Asahi



太平洋戦争以前のカナダで活躍した日系カナダ人の野球チーム バンクーバー朝日の実話。

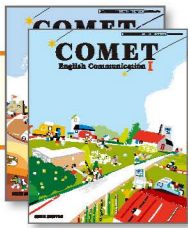
GOAL 人権の問題について英語で述べる

● Lesson 12 (289語) [産業・社会・仕事] [SDGs 8, 9] From Small Companies to the World



小さな会社が作る，世界に求められる製品を紹介。

GOAL 日本で開発・改良された優れた製品を英語で紹介する



COMET English Communication I / II の構成

A 導入

● 目標を確認し、活動に使える語彙を補強

GOAL

レッスンの目標を確認。



SDGsアイコン

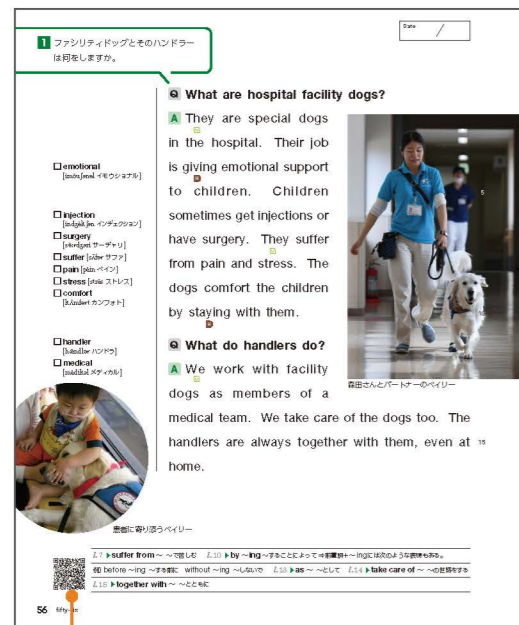
Warm Up

活動に役立つ語彙のピクチャー・ディクショナリー。



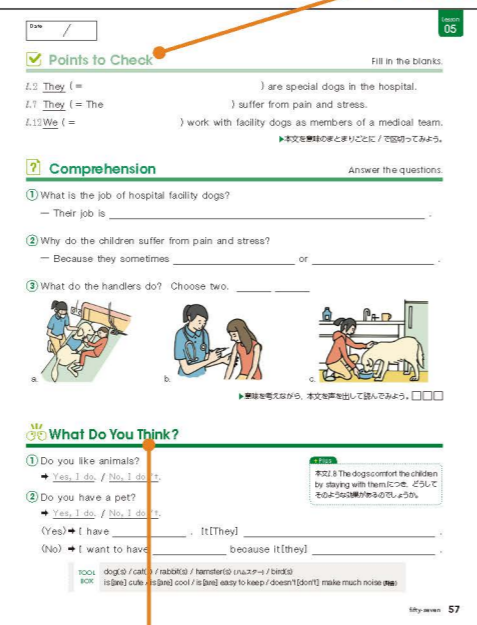
B 本文

● 右ページのタスクで本文をスムーズに理解



QRコード

- ① 本文・新出語の音声
- ② 発音練習
- ③ 読む速さの測定



What Do You Think? など

本文に関連した自己表現活動や調べ学習。

Points to Check

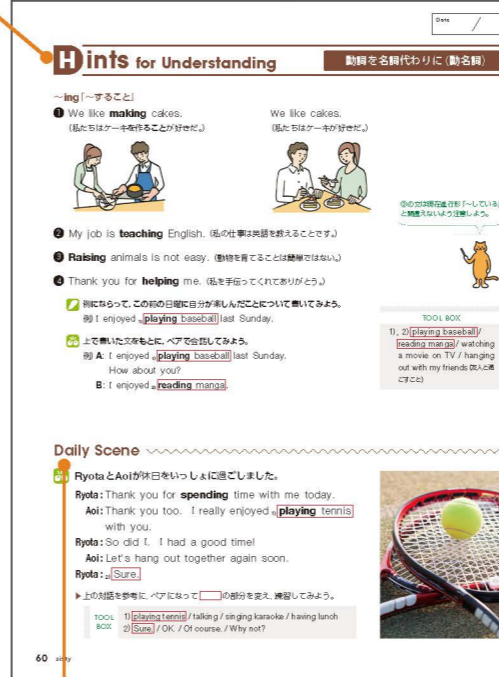
代名詞の指すものや注意すべき語句の意味などを確認。

C 課末①

● 「使える」文法学習と発表につながるリスニング

Hints for Understanding

文法は簡単な言い換えドリルで確認。
(□)では活動の自由度がややUP.)



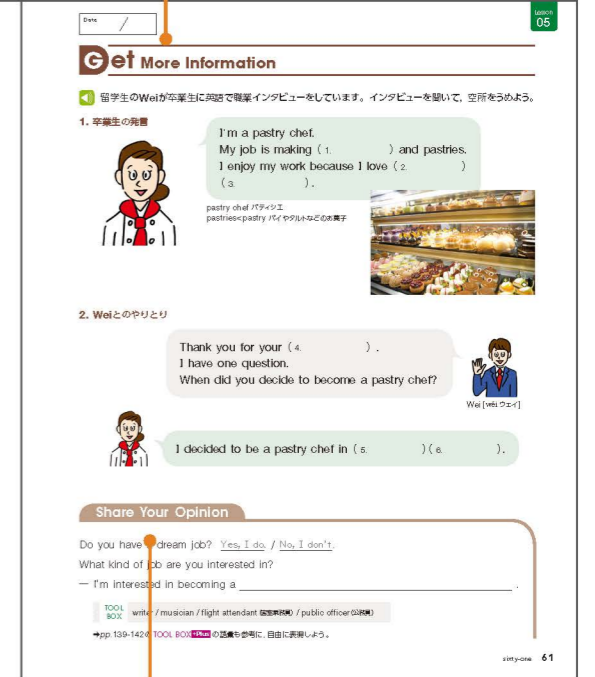
Daily Scene

日常生活での使用をふまえて、学んだ文法の定着を図る。
(□)では+Plusの活動を追加.)

Get More Information

トピック関連のリスニング活動

→後に続く GOAL Activity の発表をイメージできます。



Share Your Opinion

リスニング活動をふまえて自分の意見を述べ合う。

D 課末②

● レッソンのGOALを達成するコミュニケーション活動

GOAL Activity

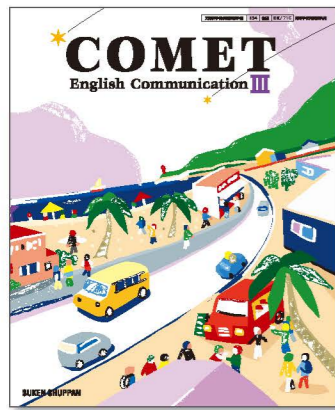
スモールステップで進められます。



Check the Performance!

活動を評価するための基準→学習者の達成感につながります。

I→II→IIIとスムーズに連携して、学びを深める教科書！



COMET English Communication III

CⅢ/715 (AB (ワイド) 判 / 152頁)

詳細は
こちら！



教科書の特色

POINT

目的に応じた 2 Section 構成

〈Section I〉

- ・さまざまなジャンルの英文を読み、パートごとに内容を理解します。
- ・ペアでのやりとりや調べ学習を通じて、題材についての理解を深められます。
- ・各レッスンの GOAL について、自分の考えを発表できます。

〈Section II〉

- ・まとまった量の、より深みのある題材の英文を読み、全体の内容を理解します。
- ・リスニング活動で、題材についての理解を深められます。
- ・読んだこと・聞いたことをふまえて、自分の意見を伝えあうことができます。

編集委員紹介 ①現職名 ②専門

池野 修

- ①愛媛大学教授
- ②英語教育, 第二言語研究

能登原 祥之

- ①同志社大学教授
- ②英語教育学, コーパス言語学

三野宮 春子

- ①大東文化大学特任准教授
- ②授業分析, 教材開発, 教師教育

◆編集協力

小笠原 詠子

- 愛知県立加茂丘高等学校教諭

Mark Campana

- ①神戸市外国語大学名誉教授
- ②統語論, 語形論

Brian Murray

- ①立命館大学非常勤講師
- ②翻訳学

伊藤 奈月

- ①奈良県立奈良商工高等学校教諭

恩庄 香織

- ①京都市立京都奏和高等学校教諭

高木 圭

- ①滋賀県立野洲高等学校教諭

縄稚 亜矢子

- ①元 滋賀県立大津高等学校教諭

萩森 慶一

- ①滋賀県立大津商業高等学校教諭

題材あらすじ 総語彙数：1,471 / 新出語：704 / 総語数 (Activity含まず)：4,762

Section I

● Lesson 01 (200語) [文化・異文化理解]

Festivals of the World



タイからの留学生シリポーンとイタリアからの留学生レオナルドが、自分の国の祭りについて発表する。

GOAL 自分が住む国や地域の祭りを英語で紹介する

● Lesson 02 (199語) [科学技術・産業] [SDGs 9]

Biomimetics



自然界にヒントを得て新しい技術を開発するバイオミメティクスの2つの例を紹介する。

GOAL 自然から学んだ技術を英語で紹介する

● Lesson 03 (293語) [生活・社会・心理]

The Anchoring Effect



私たちの消費行動に知らず知らずのうちに影響を及ぼしているアンカリング効果について学ぶ。

GOAL 消費行動について、自分の考えを英語で述べる

● Lesson 04 (308語) [福祉・動物]

Animal Welfare



動物の心身の健康や幸福を考えるアニマルウェルフェアについて、ある高校と動物園の取り組みを紹介する。

GOAL 人と動物のかかわり方について、自分の考えを英語で述べる

● Lesson 05 (346語) [職業・進路] [SDGs 8]

Working Styles



メンバーシップ型雇用とジョブ型雇用について学び、自分が将来どんな働き方をしたいかについて考える。

GOAL 将来の職業や働き方について、自分の考えを英語で述べる

● Lesson 06 (361語) [人物・社会] [SDGs 5]

Bobbi Gibb First Woman Runner in the Boston Marathon



女性の参加が認められていなかった時代に、初めてボストンマラソンを走ったボビー・ギブの挑戦。

GOAL 何かに挑戦して人々に影響を与えた人物を、英語で紹介する

● Lesson 07 (335語) [資源・環境] [SDGs 6, 12]

Virtual Water



目には見えない水「バーチャルウォーター」を通じて、私たちの日常に潜む水資源の問題を考える。

GOAL 資源や環境の問題について、自分の考えを英語で述べる

● Reading 01 (609語) [物語]

Time Noodles



江戸時代のある寒い夜に、そば屋の屋台で起こった出来事とは…。古典落語「時そば」をもとにした物語。

Section II

● Lesson 08 (422語) [生活・社会] [SDGs 11]

Dresden's Decision



世界遺産登録の抹消を選択したドイツの都市ドレスデン。そこに至るまでの住民たちの決断とは。

● Lesson 09 (443語) [生活・心理]

Resilience



逆境や困難からしなやかに回復する力、レジリエンスを鍛えるためのヒントを紹介する。

● Lesson 10 (459語) [人権・教育] [SDGs 1, 4, 10]

Chocolate and Child Labor



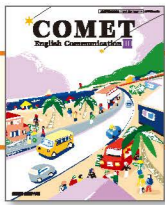
ガーナのチョコレート産業が抱える児童労働の問題。その解決を目指す、ある日本のNGOの取り組みとは。

● Reading 02 (787語) [物語]

The Best Christmas Present in the World



古い机の引き出しから見つかった1通の手紙には、第一次世界大戦中のクリスマスのある出来事が綴られていた。



COMET English Communication III の構成

[Section I] ● I/IIに準じた構成で、着実にステップアップ

① 導入

GOAL レッソンの目標を確認。

Warm Up 活動に役立つ語彙のピックアップ・ディクショナリー。

Listening 本日の単元に関連する、内容が興味深い音声を聴き、その内容について話し合おう。

Speaking 本日の単元に関連する、内容が興味深い音声を聴き、その内容について話し合おう。

Reading 本日の単元に関連する、内容が興味深い音声を聴き、その内容について話し合おう。

Writing 本日の単元に関連する、内容が興味深い音声を聴き、その内容について話し合おう。

Check the Performance! 本日の単元に関連する、内容が興味深い音声を聴き、その内容について話し合おう。

Warm Up 活動に役立つ語彙のピックアップ・ディクショナリー。

リスニングクイズと活動 III のみ トピック関連のリスニングクイズ+ペア・グループワークの対話。

② 本文

Points to Check

代名詞の指すものや注意すべき語句の意味などを確認。

What Do You Think? など

本文に関連した自己表現活動や調べ学習。

QRコード

- ①本文・新出語の音声
- ②発音練習 ③読む速さの測定

Points to Check 代名詞の指すものや注意すべき語句の意味などを確認。

What Do You Think? など 本文に関連した自己表現活動や調べ学習。

QRコード ①本文・新出語の音声 ②発音練習 ③読む速さの測定

③ 課末

GOAL Activity スモールステップで進められます。

Check the Performance! 活動を評価するための基準 →学習者の達成感につながります。

[Section II] ● まとまった分量の本文が続く構成で、読解力を養成

① 本文

本文は見開きで4パート、英文を読む力を鍛えます。

Chocolate and Child Labor

COMET Times The Bitter Truth Behind Sweet Chocolate

SDGs アイコン

QRコード ①本文・新出語の音声 ②発音練習 ③読む速さの測定

② 課末

Comprehension

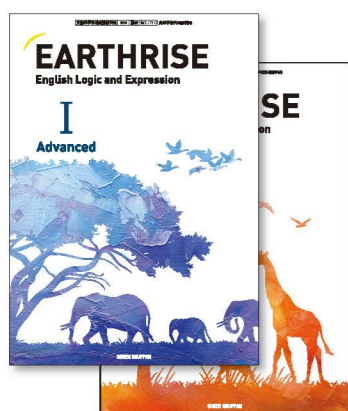
本文の内容確認問題。問題番号は本文の各パートに対応しています。最後の問題では、本文全体の内容を確認できます。

Comprehension 本文の内容確認問題。問題番号は本文の各パートに対応しています。最後の問題では、本文全体の内容を確認できます。

Get More Information 本文の理解を深めるリスニング活動。

Share Your Opinion 本文読解とリスニング活動をふまえて自分の意見を書き、伝え合う活動。

重要な表現を学んで、コミュニケーションにいかせる教科書!



EARTHRISE English Logic and Expression I Advanced / Standard



Advanced : 論 I / 710 (B5判・128頁)
Standard : 論 I / 711 (B5判・128頁)

教科書の特長

POINT

1 発信のための3領域をバランスよく学習

「話す(やりとり)」「話す(発表)」「書く」の3領域にそれぞれ目標に対する到達度をチェック。

POINT

2 学んだ文法・表現を使って無理なくアウトプット活動へ

- ・各課は、〈モデル文の確認⇒文法・表現の学習⇒活動〉をスムーズに行える構成。
- ・各課の Key Expressions の補足として、巻末の Expressions Plus でさらに文法の確認が可能。

POINT

3 資格・検定試験や大学入試を見据えた内容

各資格・検定試験の「話す/書く」問題や、大学入試の英作文に向けた基礎力を養成。

POINT

4 参考書『チャート式シリーズ EARTHRISE 総合英語』を効果的に活用し、文法もしっかり定着

- ・「表現活動と文法学習」の同時進行がしやすく、幅広い授業展開が可能。
- ・教科書巻末で取り上げている例文は参考書の例文と共通。

POINT

5 レベル別の2点発行

Advanced と Standard で同じトピックを扱っていますが、文の長さやヒントの量などが異なります。(⇒ p.37 比較表参照)



各レッスン **Goal Writing** が英作文オンライン添削(有料)に対応!
生徒の解答状況や添削内容は先生が確認可能です(⇒詳細は p.77 をご覧ください)

EARTHRISE English Logic and Expression I Advanced / Standard の比較

| | | Advanced | Standard |
|-----------------|--------|---------------------------------|-----------------------------------------|
| 問題の指示文 | | 英語 | 英語 + 日本語 |
| 図表などの素材 | | 複数の情報を含む写真・図表を掲載 | より情報を絞った写真・図表を掲載 |
| 活動の支援(ヒント) | | Example や Hints の掲載はあるが、全体的に少なめ | Example や Hints, イラストなどを入れ、取り組む際のヒントが多め |
| Key Expressions | | 扱う例文・解説は同一内容 | |
| Task などの記述量 | | 記述量は比較的多め | カッコや下線を補充して完成 |
| スピーキング | 目標 | 50 語 | 30 語 |
| | モデル会話文 | 90 語 | 70 語(語彙も平易) |
| ライティング | 目標 | 50 語 | 40 語 |
| | 形式 | ヒントは少なめで1パラグラフを書く | 下線を補充する形式で1パラグラフを書く |
| | モデル文 | 50 語 | 40 語(語彙も平易) |

※提示している語数は目安です。スピーキングの目標は発表の際の語数を示しています。

編集委員紹介 ①現職名 ②専門

T.D. Minton

- ①慶應義塾大学教授
- ②英語学全般(特に医学英語, 実用英文法)

芦田 ルリ

- ①元 東京慈恵会医科大学教授
- ②医学英語, 英語教育学

坂本 光代

- ①上智大学教授
- ②バイリンガル教育, 英語教育学

越智 健太郎

- ①恵泉女学園大学助教
- ②第二言語習得, 英語教育学

堀口 貫治

- ①芝中学校・芝高等学校副校長

松坂 伸彦

- ①芝中学校・芝高等学校教諭

水戸 直和

- ①新潟県立新津高等学校教諭

日浅 彩子

- ①元 桜蔭中学校・高等学校教諭

◆編集協力

今井 孝之

巣鴨中学校・高等学校講師

遠藤 修史

山梨県立甲府第一高等学校教諭

江原 悠一

群馬県立女子大学
外国語教育研究所副所長

小谷部 悟

市川中学校・高等学校教諭

岩本 幸彦

元神奈川県立横須賀高等学校教諭

江口 智紀

佐賀県立佐賀西高等学校教諭

黒川 佳子

愛知県立瑞陵高等学校教諭

佐藤 豪

新潟県立新潟南高等学校教諭

亀村 英俊

頌栄女子学院中学校・高等学校教諭

菊池 恒夫

日本大学三島高等学校・中学校教諭

山内 悟

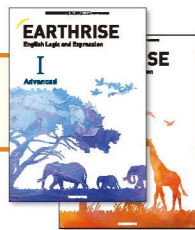
福井県立高志高等学校校長

高西 貴幸

北海道札幌国際情報高等学校教諭

古田 聡子

滋賀県立膳所高等学校教諭



EARTHRISE English Logic and Expression I Advanced / Standard の構成

重要な表現を習得し「話す(やり取り)」「話す(発表)」「書く」をバランスよく行える構成!

Let's speak about...

- 見開きで、モデルダイアログや Key Expressions の確認から表現活動までスムーズに行えます。

QRコード

から音声を聞くことができます。

※ Standard の紙面サンプルです。

Task・Goal

レッスンの内容について、ペアワークを通じて自分の考えなどをまとめ、クラスで発表・質疑応答をします。

Key Expressions

重要表現のまとめ

★ Key Expressions

- I've just returned from a short trip to Kyoto. (I.3)
 - ⇒ 「(ちょうど)~したところだ」と(動作の完了)を表すときは、(have + 過去分詞)の形を用いる。
- I've been to Kyoto many times. (I.5)
 - ⇒ 「(今までに)~したことがある」という(経験)を表す。
- How long has he lived in Kyoto? — For five years. (I.7-8)
 - ⇒ 「(今までずっと)~している」という(状態の継続)を表す。

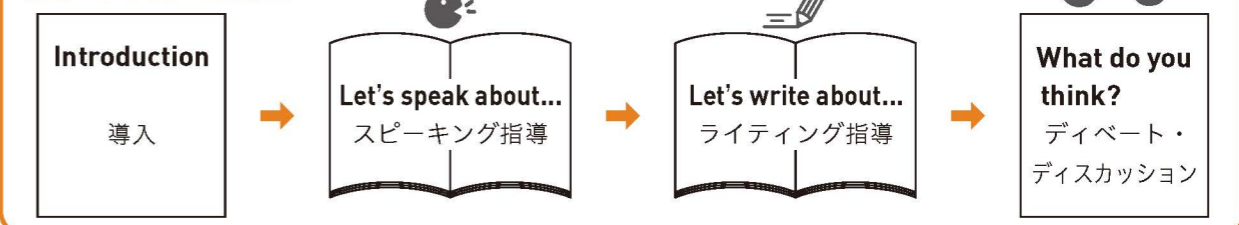
同じ例文を使用

教科書の Key Expressions で学んだ文法・表現を、参考書でより詳しく学習できます。

参考書

『チャート式シリーズ EARTHRISE 総合英語』

各レッスンの流れ



Let's write about...

- 見開きで、モデル文や Key Expressions の確認から、まとまった文章を書くことまでスムーズに行えます。

Key Expressions

重要表現のまとめ

Listening Quiz

モデル文に関する会話文と簡単なリスニング問題。

Task 2・Goal

Key Expressions を使って自分の考えなどを文章にします。

Check list

Accuracy, Structure, Content の3つの観点から自己評価。

What do you think?

ディベートやディスカッションにつながる活動。QRコードからは、スライドショー(音声つき静止画映像)を見られます。

英文文オンライン添削に対応!

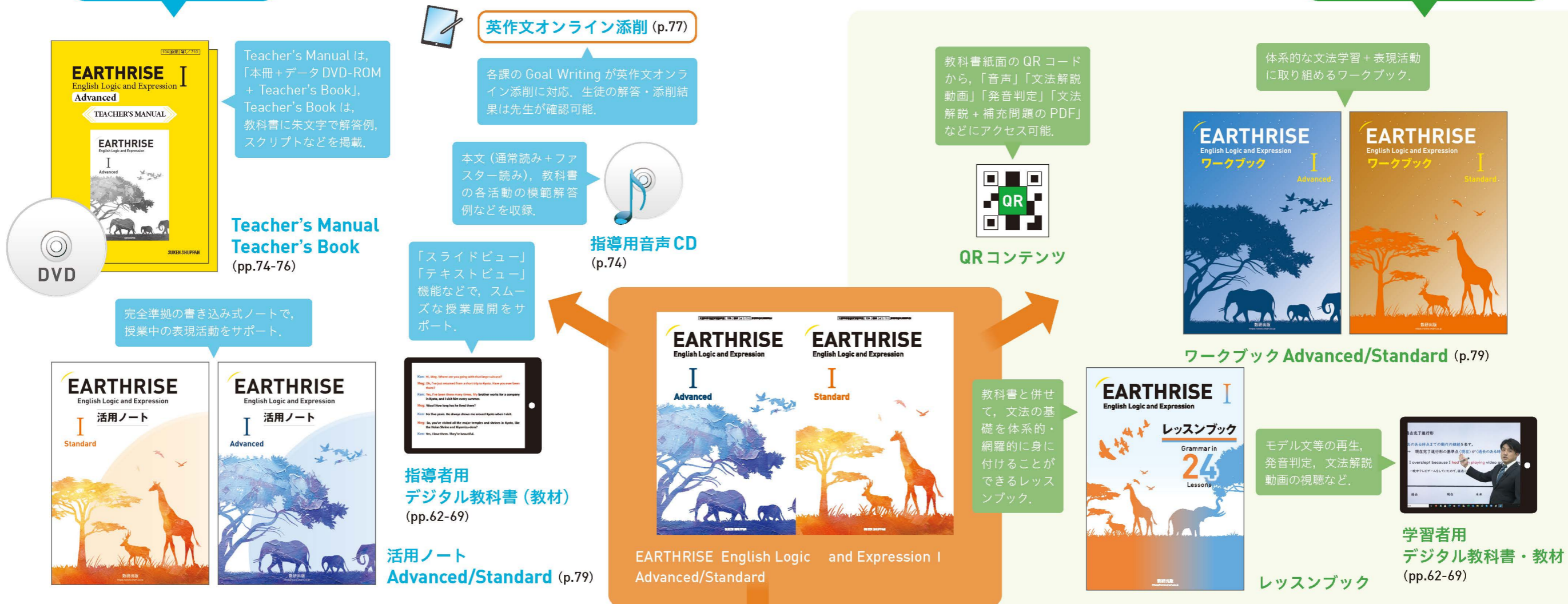
Self-review

CAN-DO の自己評価ができます。

授業で

EARTHRISE English Logic and Expression I 運用例

自主学習で

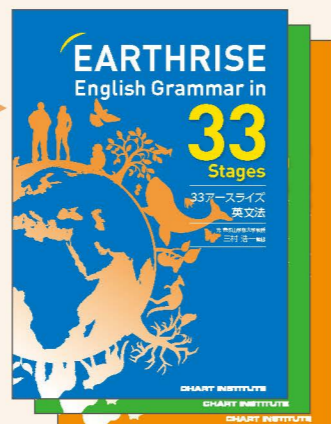


参考書『チャート式シリーズ EARTHRISE 総合英語』

シリーズとの併用

教科書との併用で「文法の体系的な学習→習った文法の表現活動での実践」の流れで、スムーズな定着が可能！

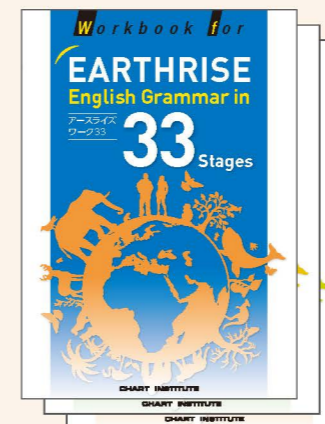
参考書『チャート式シリーズ EARTHRISE 総合英語』に完全準拠した文法テキスト。エッセンスを凝縮した解説と、文法演習+表現型の EXERCISES で、「使える英文法」の確実な理解・定着が可能。



EARTHRISE English Grammar in 33 / 24 / 22 Stages

教科書と文法配列、例文が連動。併用により「文法の網羅的な学習」→「(活動を通しての)文法の定着」がスムーズに。各章は、使用レベルを意識した(2-STAGE)構成。

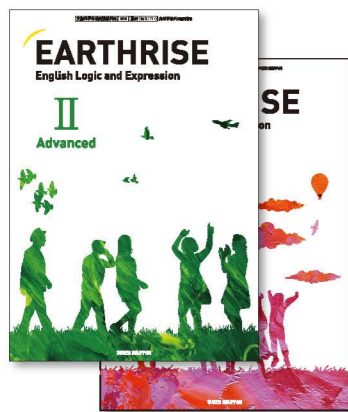
チャート式シリーズ EARTHRISE 総合英語



グラマーテキスト『EARTHRISE English Grammar in 33 / 24 / 22 Stages』に完全準拠したワークブック。豊富な反復練習量で確実な文法定着が可能。

Workbook for EARTHRISE English Grammar in 33 / 24 / 22 Stages

さまざまな表現を使って論理的に伝える力を養う教科書！



EARTHRISE English Logic and Expression II Advanced / Standard



Advanced : 論Ⅱ/710 (B5判・128頁)
Standard : 論Ⅱ/711 (B5判・128頁)

教科書の特色

POINT

1 『EARTHRISE English Logic and Expression I』と同じ紙面構成で、3領域をバランスよく学習

- ・Part 1 では文法の復習を、Part 2 では機能表現を学習し、「話す」「書く」というコミュニケーション活動にいかすことができます。
- ・『論理・表現 I』と同様に、Part 1, Part 2 の各レッスンは6 ページ構成で、スピーキング (Let's speak about...) とライティング (Let's write about...) を各見開きで扱っています。

POINT

2 文法・機能表現・パラグラフの展開を学び、論理的なアウトプット活動へ

- ・本課の文法・機能表現の補足として Expressions Plus でさらに関連した文法・機能表現の確認が可能。
- ・Advanced の Part 3, 及び Standard の Further Activity では、パラグラフの構成や展開パターンについて学習します。論理的に考え、文章を書く練習ができます。

POINT

3 資格・検定試験や大学入試を見据えた内容

各資格・検定試験の「話す／書く」タイプの問題や、大学入試の英作文に対応するための力を養成します。

POINT

4 レベル別の2点発行

Advanced と Standard では、それぞれモデル文の長さやヒントの量などが異なります。



各レッスンの **Goal** Writing / Extra Activity (Advanced Part 3) が英作文オンライン添削 (有料) に対応！生徒の解答状況や添削内容は先生が確認可能です (⇒詳細は p.77 をご覧ください)

EARTHRISE English Logic and Expression II Advanced / Standard の比較

| | | Advanced | Standard |
|------------------------------|--------|-----------------------------|-----------------------------------------|
| Part 1 | | 5 レッスン (表現するために役立つ文法) | 8 レッスン (文法の復習) |
| Part 2 | | 5 レッスン (機能表現) | 7 レッスン (機能表現) |
| Part 3 | | 5 レッスン (論理的な表現活動) | なし。ただし Further Activity として扱う |
| 活動の支援 (ヒント) | | Hints や Example の掲載は全体的に少なめ | Example や Hints, イラストなどを入れ、取り組む際のヒントが多め |
| Basic/Functional Expressions | | 扱う例文・解説は異なる | |
| Task などの記述量 | | 記述量は比較的多め | カッコや下線を補充して完成 |
| スピーキング | 目標 | 70 語 | 50 語 |
| | モデル会話文 | 110 語 | 90 語 |
| ライティング | 目標 | 70 ~ 80 語 | 50 ~ 70 語 |
| | 形式 | ヒントは少なめで 1 ~ 2 のパラグラフを書く | 下線を補充する形式で 1 ~ 2 のパラグラフを書く |
| | モデル文 | 80 語 | 60 語 |

※提示している語数は目安です。スピーキングの目標は発表の際の語数を示しています。

編集委員紹介 ①現職名 ②専門

T.D. Minton

- ①慶應義塾大学教授
- ②英語学全般 (特に医学英語, 実用英文法)

越智 健太郎

- ①恵泉女学園大学助教
- ②第二言語習得, 英語教育学

水戸 直和

- ①新潟県立新津高等学校教諭

◆編集協力

今井 孝之
興隆中学校・高等学校講師

芦田 ルリ

- ①元 東京慈恵会医科大学教授
- ②医学英語, 英語教育学

堀口 貫治

- ①芝中学校・芝高等学校副校長

日浅 彩子

- ①元 桜蔭中学校・高等学校教諭

坂本 光代

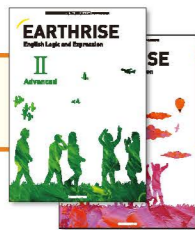
- ①上智大学教授
- ②バイリンガル教育, 英語教育学

松坂 伸彦

- ①芝中学校・芝高等学校教諭

遠藤 修史

山梨県立甲府第一高等学校教諭



EARTHRISE English Logic and Expression II Advanced / Standard の構成

文法・機能表現・パラグラフの展開を学習し、論理的に表現する力をつける3つのパートで構成！

Part 1: Basic Expressions / Part 2: Functional Expressions

『EARTHRISE English Logic and Expressions I』と同様に、1 Lesson 6ページの構成です。

- Part 1では文法の復習を、Part 2では機能表現を学習します。

Let's speak about...

Let's speak about... See page 121: Useful Expressions

Task 1 Read the dialog on p. 22, and fill in the chart.

| | |
|--------------------------------------------------------|---------------------------|
| ① What is Ken's first suggestion? | He suggests asking _____. |
| ② What does Mr. Jones think of Ken's first suggestion? | He thinks _____. |
| ③ What does Nana say they need to do? | She says _____. |

Task 2 Answer the questions below. Then practice asking and answering them with your partner.

Q1 What would you like to do for your school's Culture Day?
A _____.

Q2 What would you do in the activity you suggested?
A _____.

Q3 Why did you suggest this activity?
A _____.

Goal Interaction/Presentation (pp. 220-226)
Use your answers in Task 2 to give a presentation. Other students should ask questions.

Example
For our Culture Day I'd like to have an original workshop. I think that original is a great activity that everyone can enjoy. I'd bring some beautiful paper from home and show everyone how to make origami. I'm pretty good at making things with paper, and I'd love to teach our exchange students how to do it. It would be fun to display their original afterwards.

Check list Accuracy Structure Content (pp. 220)

※Advancedの紙面サンプルです。

Task 2とGoalでは、ペアワークと40秒程度の発表、またはロールプレイの実演を行います。

Let's write about...

Let's write about... See page 121: Useful Expressions

Task 1 Listen to the dialog between Ken and Meg, and answer the questions. Then read Ken's application to take part in a volunteer activity.

Task 2 Imagine you are going to apply to take part in a volunteer activity. Fill in the chart with your answers to the questions.

| | |
|--------------------------------------------------------------------------|-------|
| ① What kind of volunteer work would you like to do? | _____ |
| ② Why would you like to do that kind of volunteer work? | _____ |
| ③ What are the advantages of the volunteer work you selected? | _____ |
| ④ Why do you think you are suitable for the volunteer work you selected? | _____ |

Goal Writing
Use the above notes to write a personal statement for the volunteer application in about 80 words.

I am a student at _____, and I would like to _____.

Check list Accuracy Structure Content (pp. 220)

TRV Take turns reading your passages aloud. Other students should ask questions.

Basic Expressions / Functional Expressions

Part 1では文法の復習を、Part 2では機能表現を取り上げています。

英作文オンライン添削に対応！

Part 3: Express Yourself Logically (Advanced)

- パラグラフの展開パターンを学習し、英語での質問に答えたりペアワークをすることで、自ら考え、一貫性のある論理的な文章を書くためのパートです。

Check the Logic Patterns ③ Comparison / Contrast

類似のことから比べて、その共通点や類似点を示す英語文の展開パターンを「比較 (Comparison)」といい、相違点を示す英語文の展開パターンを「対比 (Contrast)」という。(pp. 4)

Example 1
Tokyo has a large population. Similarly, New York is a big populous city.

Example 2
In the mid to late 20th century, the world's population increased.

Example 3
Unlike in most areas of Japan, there is no rain in the desert.

Express Yourself Logically

Look at the graph and read Ken's presentation.

Average time in minutes spent daily by each Minami High School student on smartphones for fun and studying

| Year | Fun (e.g. listening to music or watching video lessons) | Studying (e.g. using online dictionary or watching video lessons) |
|------|---------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 2015 | 110 | 100 |
| 2016 | 120 | 110 |
| 2017 | 130 | 120 |
| 2018 | 140 | 130 |
| 2019 | 150 | 140 |
| 2020 | 160 | 150 |
| 2021 | 170 | 160 |

Ken's Presentation
While many adults use their smartphones mainly for communication, high school students use theirs not only for communication but also for fun activities and studying. The chart here shows how many minutes on average each student at Minami High School spent per day on smartphones for fun and studying between 2015 and 2021. As you can see, their use of smartphones for both purposes has been increasing over the past few years.

Task 1 Read Ken's presentation on p. 86, and fill in the blanks.
Adults use their smartphones mainly for _____. On the other hand, high school students use theirs for _____ and _____ as well. According to the chart, the amount of time students spend on their smartphones for both purposes has been _____ year by year.

Task 2 Work in pairs or groups. Answer the questions below, and share your ideas with your classmates.

1. How do you usually use your smartphone?
For fun activities I use it to watch videos and listen to music.
For studying I use it as a stopwatch when I do my math homework.

2. List some of the advantages and disadvantages of allowing smartphone use during high school lessons.

| Advantages | Disadvantages |
|--------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> Students can take photos of what the teacher writes on the board. | <input type="checkbox"/> Some students' phones may ring in class and distract their classmates. |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

パラグラフの構成や展開パターン：例文を用いて解説しています。

グラフや写真を使った資料：資料の内容を読み取り、モデル文を確認し、その後の表現活動にいかします！ Goalでは、論理展開に注意して文章を書きます。

巻末: Further Activity (Standard)

Further Activity パラグラフの構成 1

Illustration / Listing (例示・列挙)

Task 1 Check Maria's survey results and discuss in pairs what you can say about the university students she surveyed.

How important is English for university students?

| | | |
|----------------------------------------------------------------|-----|-----|
| Do you take courses that are taught in English? | 87% | 13% |
| Do you use English when you talk with foreign students? | 63% | 37% |
| Are you interested in studying in an English-speaking country? | 57% | 43% |

Example: Eighty-seven percent of the students take courses that are taught in English.

Task 2 Read Maria's presentation about the importance of learning English.

Main idea
Learning English is important, because the language is _____ around the world.

Supporting information
For example, most universities in Maria's country now offer _____ courses.

Conclusion
Maria is studying English very hard at school to prepare to go to university. She is sure that good English skills will help her _____ from around the world when she goes to university.

Goal Writing Write your ideas about the importance of learning English.

Example: Learning English is important, because the language is so widely used around the world. For example, most universities in my country now offer various courses in English, because they have a lot of international students. Right now, I'm studying English very hard at school to prepare to go to university. I'm sure that good English skills will help me make friends with students from around the world when I go to university.

Task 3 Work with your partner to analyze Maria's presentation.

Main idea
Learning English is important, because _____.

Supporting information
_____.

Conclusion
_____.

Task 4 Write your own presentation about the importance of learning English.

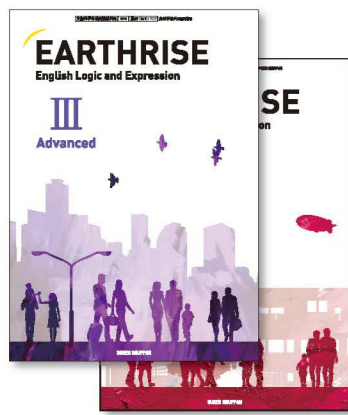
Main idea
Learning English is important, because _____.

Supporting information
_____.

Conclusion
_____.

巻末の Further Activity では、パラグラフの構成、論理展開のパターンを学び、論理的に書いたり話したりする練習ができます。(全4回)

I/IIで学んだ表現を使い，論理的に書く・話す力を伸ばす教科書！



EARTHRISE English Logic and Expression III Advanced / Standard

Advanced : 論Ⅲ/707 (B5判・104頁)
Standard : 論Ⅲ/708 (B5判・88頁)



教科書の特色

POINT

1 レベル・タイプ別の2点発行

- ・ Advanced と Standard はレベルだけでなく構成も異なります。(⇒ p.47 比較表参照)
→ Advanced は、「メールを書く」や「意見を述べる」といった形式ごとにレッスンを配列した構成，Standard は，機能表現を復習する Part 1 とパラグラフの展開を学ぶ Part 2 という2パート構成です。

POINT

2 発信のための2技能3領域をバランスよく学習

- ・ I/II に比べて「書く」活動の割合を増やしつつも，そこに至るまでの過程に「話す」活動を取り入れる，あるいは書いたものを元に「話す」活動を行うなど，2技能3領域をバランスよく鍛えます。

POINT

3 資格・検定試験や大学入試に対応できる内容

- ・ 資格・検定試験の「話す/書く」問題や，大学入試の英作文に対応する力を養成できる内容を扱っています。
- ・ 巻末には Further Activities (Advanced) / Related Activities (Standard) として，本課と関連した題材を扱った特集ページも用意しています。

New!



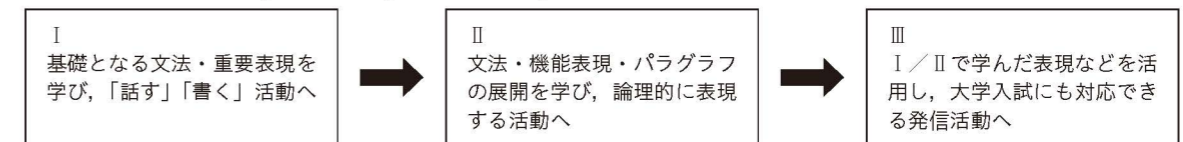
以下の内容が英作文オンライン添削（有料）に対応予定！
Advanced : 各レッスンの Task 4, Further Activities の Task A
Standard : Part 1 の Activities ③, Part 2 の Task 2, Related Activities の Task A
生徒の解答状況や添削内容は先生が確認可能です (⇒詳細は p.77 をご覧ください)

EARTHRISE English Logic and Expression III Advanced / Standard の比較

| | Advanced | Standard |
|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|
| 構成
※ () 内はレッスン数 | 5つの形式をベースにした配列
メールを書く (3)
意見を述べる (3)
イラストを説明する (2)
申込書・応募書類を作る (2)
要点を整理する (2) | 2パート構成
Part 1 : 機能表現の復習 (10)
Part 2 : パラグラフ展開の学習 (5) |
| 活動の支援 (ヒント) | Hints の掲載は全体的に少なめ | Hints の掲載は全体的に多め |
| 素材の語数 | 100 ~ 200 語程度 | 70 ~ 100 語程度 |
| スピーキング (発話の目標語数) | 80 ~ 110 語 | 60 ~ 80 語程度 |
| ライティング (作文の目標語数) | 80 ~ 110 語 | 60 ~ 80 語程度 |

※提示している語数は目安です。スピーキングの語数は発表の際の目標を示しています。

EARTHRISE English Logic and Expression I / II / III のコンセプト



編集委員紹介 ①現職名 ②専門

T.D. Minton

- ①慶應義塾大学教授
- ②英語学全般 (特に医学英語, 実用英文法)

越智 健太郎

- ①恵泉女学園大学助教
- ②第二言語習得, 英語教育学

水戸 直和

- ①新潟県立新津高等学校教諭

◆編集協力

今井 孝之
巢鴨中学校・高等学校講師

芦田 ルリ

- ①元 東京慈恵会医科大学教授
- ②医学英語, 英語教育学

堀口 貫治

- ①芝中学校・芝高等学校副校長

日浅 彩子

- ①元 桜蔭中学校・高等学校教諭

遠藤 修史

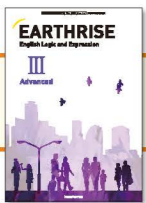
山梨県立甲府第一高等学校教諭

坂本 光代

- ①上智大学教授
- ②バイリンガル教育, 英語教育学

松坂 伸彦

- ①芝中学校・芝高等学校教諭



EARTHRISE English Logic and Expression III Advancedの構成

資格・検定試験や大学入試にも対応の5つの形式をベースに配列！
I / II で学んだ文法・機能表現を使って表現する実戦力を養成！

本課

Lesson 1-3: メールを書く

Lesson 4-6: 意見を述べる

Lesson 7-8: イラストを説明する

Lesson 9-10: 申込書・応募書類を作る

Lesson 11-12: 要点を整理する

Lesson 5 Smart agriculture

CAN-DO
課の目標の提示。

Task 1
英問英答の内容把握。

Task 2
課のテーマに関するディスカッションやディベートの活動。

Task 3
モデル文の提示とTask 4に向けてアウトラインを作成する活動。

Task 4
意見などを書く活動。

CAN-DO Self-review
CAN-DOの自己評価。

Further Activities
素材に対する客観的・内容確認問題と、英作文問題および発信活動。

巻末

Further Activities for Lesson 5

Interview
Meet a local farming business owner.
Mr. Masahiko Maeda is the general manager of Anshi Tomo in Anshi Town in Anshi City. It was established in the 1980s as a small-scale business. They have expanded their business to produce organic vegetables and fruits. They are now planning to open a new farm to produce organic vegetables and fruits. They are now planning to open a new farm to produce organic vegetables and fruits.

1. Answer the following questions about the article.

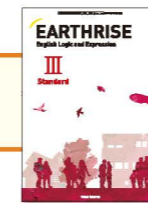
① What is the main purpose of this article?
② To inform readers about crop harvesting in Anshi Town.
③ To inform readers about a local farming business.
④ To inform readers about an effective way to grow tomatoes.
⑤ To inform readers about how the local government supports new businesses.

② What is the following in brief?
③ Midori Foods has a factory in Anshi Town.
④ Midori Foods is the only company that has set up business in Anshi Town recently.
⑤ There are 34 local people working at Midori Foods' farm now.
⑥ Midori Foods is planning to close its farm in Anshi Town this year.

2. Work on the following tasks.

Task 1
What do you think would be a good way to solve the labor shortage in Japanese agriculture? Write about 30 words.

Task 2
Give a presentation to your classmates about what you wrote in Task 1.



EARTHRISE English Logic and Expression III Standardの構成

機能表現, パラグラフの展開の学習の2Part構成!
I / II で学んだ文法・機能表現を使って表現する実戦力を養成!

Part 1: Functional Expressions 1レッスン2ページ構成.

Functional Expressions

重要表現の確認。

Check

Functional Expressionで学習した表現の確認。

Lesson 2 Working and studying online

CAN-DO
課の目標の提示。

Activities
ペアワークによる内容整理とライティングの活動。

TRY
Activitiesの内容に関するプレゼンテーション活動。

New!

英作文オンライン添削に対応予定!

Part 2: Paragraph Structure 1レッスン4ページ構成.

Lesson 2 Travel advertisement

CAN-DO
課の目標の提示。

Task 2
意見などを書く活動。

Paragraph structure
素材の読解, パラグラフの展開の確認をする活動。

New!

英作文オンライン添削に対応予定!

Paragraph structure
素材の読解, パラグラフの展開の確認をする活動。

Task 1
素材を使ってTask 2に向けてアウトラインを作成する活動。

TRY
Task 2の内容に関するプレゼンテーションやディスカッションの活動。

巻末

Related Activities 2

Shared office for creators available in Northside Area
You want to work in a creative environment. The office is located in the Northside Area. It is a shared office for creators. It is a shared office for creators. It is a shared office for creators.

1. Answer the following questions about the webpage.

① Which of the following is true?
② The office is in the Northside Area.
③ The office is in the Northside Area.
④ The office is in the Northside Area.
⑤ The office is in the Northside Area.

2. Work on the following tasks.

Task 1
Which do you prefer, working by yourself or in a group? English your answer in about 30 words.

Task 2
Write a presentation to your classmates about what you wrote in Task 1.

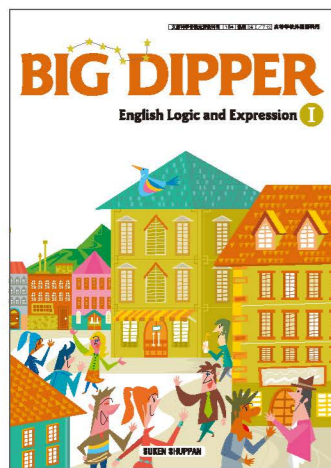
New!

英作文オンライン添削に対応予定!

EARTHRISE 標準版 Advanced/Standard (論Ⅲ/707) (論Ⅲ/708)

EARTHRISE 標準版 Advanced/Standard (論Ⅲ/707) (論Ⅲ/708)

「論理・表現」の基礎〔文法・言語の働き〕を育成する、運用しやすい教科書！



BIG DIPPER English Logic and Expression I

論 I / 712 (B5判・128頁)

詳細は
こちら！



教科書の特徴

POINT

1 学習しやすい 2パート / 見開き2ページ 構成

A. 2パート構成

PART 1: 論理的な英語表現の基礎〔文法〕 / PART 2: 場面別・機能別表現を習得する2パート構成となっています。PART 1はライティングに、PART 2はオーラル活動に重点を置いて運用することも可能です。

B. 見開き2ページ構成

見開き2ページの小ユニットで1レッスンが完結するので、テンポよく学習を進めることができます。各レッスン内で、INPUT (簡明な解説・用例) → INTAKE (練習問題) → OUTPUT (自己表現活動) の流れをもった、豊富な演習を設けています。

POINT

2 「論理・表現」の基礎から発展まで、無理のない学習が可能

表現活動に必要な文法の基本から、構文・イディオムを用いた機能表現まで、ムダなくムリなく、大学入学共通テストに対応するための基礎力を養うことができます。また、パラグラフ・ライティング、プレゼンテーションといった比較的高度な言語活動も、発展的レッスン Express It Logically において、ムリなく学習することができます。

POINT

3 さまざまな授業スタイルに配慮した教材ラインアップ

参考書『チャート式シリーズ BIG DIPPER 高校英語』との連携で、文法もしっかり定着・表現活動重視、文法学習重視のいずれのスタイルにも対応できるように、準拠教材等を取り揃えました。主要な例文は『チャート式シリーズ BIG DIPPER 高校英語』とも連携するようになっています。



Lesson 4～21の Think and Express! — Express yourself! が英作文オンライン添削 (有料) に対応！生徒の解答状況や添削内容は先生が確認可能です (⇒詳細は p.77 をご覧ください)

編集委員紹介 ①現職名 ②専門

南出 康世

- ①大阪女子大学名誉教授
- ②英語学 (語彙意味論, 辞書学)

Lawrence Schourup

- ①大阪府立大学名誉教授
- ②言語学 (談話標識, 文体論)

David Lehner

- ①武庫川女子大学非常勤講師
- ②言語学 (バイリンガリズム)

小栗 裕子

- ①元 関西外国語大学教授
- ②英語教育学, 第二言語習得論

西川 眞由美

- ①摂南大学特任教授
- ②英語学 (語用論, 辞書学)

三村 浩一

- ①元 帝塚山学院大学教授
- ②英語学 (文法論), 英語教育学

高田 哲朗

- ①京都外国語大学非常勤講師
- ②英語授業学

杉本 喜孝

- ①帝塚山学院大学准教授
- ②CALL 教材の開発および指導方法と評価方法の研究

道中 博司

- ①帝塚山学院中学校高等学校教諭
- ②ライティングの効果的な指導方法と評価方法の研究

◆編集協力

鈴木 健之

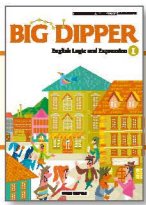
(静岡県立静岡西高等学校教諭)

藤塚 紀子

(元 大分県立三重総合高等学校指導教諭)

教材ラインアップ





BIG DIPPER English Logic and Expression I の構成

PART 1 英語の基本ルール〔文法〕を学ぶ21レッスン

- 英語表現上の基本ルール(文法)をしっかりと身につけることができます。
- L.1~3の「はじめに」では、英語と日本語の表現の違いなど、「基礎の基礎」を学習できます。

QRコード(コンテンツ)

主要例文音声・発音練習・補充問題

★発音判定アプリで、音読・発話練習もバッチリ!

Interact and Produce <OUTPUT>

「話す(やりとり)」と「話す(発表)」を組み合わせた活動。

[1] リスニング活動 → [2] 対話文等の完成 → [3] 発表と意見交換

POINT <INPUT>

基本的な例文と簡単な解説。

Let's Use It! <INTAKE>

日本語や英語の状況に合わせて表現する練習。

Lesson 14 Hobbies

Unit 21 「～すること」(～ing)

POINT 「～すること」は taking pictures. → 父の趣味は写真を撮ることだ。
I don't like /m taking pictures. → 私の好きな趣味は写真を撮ることではない。

Let's Use It! 「～すること」(～ing)

(1) My favorite pastime is _____ . It's annoying.
(2) I don't like _____ . It's annoying.
(3) Because me for net _____ sooner. I was too busy.

POINT 「～すること」(～ing)

Meg decided to jog for her health. → メグは健康のためにジョギングすることにした。
She enjoys jogging every morning. → 彼女は毎朝ジョギングを楽しんでいる。

Let's Use It! 「～すること」(～ing)

(1) 週末が近づくと、寝ることを楽しみにしている。(寝ることに興味がある) → I'm looking forward to _____ .
(2) The rain is getting heavier. We should _____ .
(3) 何かの作業が終わった後、リラックスしたい。(リラックスしたい) → I want to _____ .
(4) 朝早く起きることに決めた。(決意を表明) → I've decided to _____ .
(5) 朝早く起きることに決めた。(決意を表明) → I've decided to _____ .

Think and Express! <OUTPUT>

Look at the pictures and complete the sentences. Use the words below.

(1) I like _____ .
(2) My favorite hobby is _____ .
(3) Because me _____ the party today.
(4) They _____ .

Express yourself!

① Tell about your general plan and your specific decision.
② Ask people if you can do something, using "mind."
③ We are planning to take a trip. We've decided to visit Turkey.
④ Would you mind me having on the TV? I'd like to watch soccer.

Interact and Produce

Listen to the dialog between Emily and Kaito. Write down some key words.

Work in pairs. Refer to B and reproduce the dialog.

Emily: What do you do?
Kaito: I like to _____ .
Emily: Oh, your _____ ?
Kaito: I enjoy _____ and, of course, I enjoy _____ .
Emily: _____ a good hobby.

Work in groups.

Students A and B will make a dialog of their own similar to the one in B and present it to students C and D.
C and D will ask questions or make comments about the dialog. (Then switch roles.)

Think and Express! <OUTPUT>

[A] 絵や写真を見て適切な表現を考えさせる問題。
[B] 簡単な自己表現活動。

英作文オンライン添削に対応!

PART 2 多様な機能・場面に応じた表現を習得する15レッスン

- 言語の働きを学習し、より効果的にコミュニケーションを図る能力を育成します。

QRコード(コンテンツ)

例文(Expressions, Dialog) 音声・発音練習・補充問題

Listen and Answer <WARM-UP>

各課の導入となるリスニング問題。

Expressions <INPUT~INTAKE>

ペアワークでの対話練習。

Lesson 10 Exchange Students

Listen and Answer

Listen to the speech by an exchange student from Thailand and answer questions ①-④.

① What does the speaker's nickname mean?
② Who is visiting Japan now?
③ What did the speaker do at Hinokajiki Temple?
④ The speaker says that Hinokajiki Temple is a good place to visit. Why?

Expressions

A: The room seems busy today.
B: Yeah, it's so busy that I don't have time for lunch.
A: You should eat something, or you'll damage your health.
B: I'm not hungry enough to eat an umbrella.
A: You should try to be helpful.
B: Yes, she is really a good person.
A: This party is too hot to eat.
B: I thought you liked spicy food.
A: Well, it depends. This is too hot!
B: Make your own choices by changing the underlined parts. Practice the dialog you have made and present them to the class.

Dialog <INTAKE>

Meg, an exchange student from the U.S.A., is talking to Ken.

Listen to the dialog and fill in the blanks. Then play the roles of Meg and Ken in pairs.

M: Have you () to the new ramen shop in Midori-cho?
K: Yes, I had lunch there last week. It was really delicious, but the shop was () busy () I had trouble getting a seat.
M: Yes, it seems amazing () I've wanted to eat there, but there's usually a long () outside. I guess I'm just too impatient.
K: Maybe someday you could arrive early () to avoid the lunch crowd.
M: That's a good () . I'll try going at around 11:30 next time.
K: How about () in Midori-cho. It was () but the shop () . Ken suggested to Meg that she should () .

Retelling

Summarize the dialog.

Ken had lunch () in Midori-cho. It was () but the shop () . Ken suggested to Meg that she should () .

Further Activities

Introduce use of the following exchange students to your friend.

| Student | Nancy | Tuan | Saki |
|------------------|-------------------|-----------------|----------------|
| From | Toronto, Canada | Hanoi, Vietnam | Daejeon, Korea |
| Hobby | swimming, cycling | tennis, cooking | reading |
| Favorite music | classical | pop | J-pop |
| Favorite food | Japanese | curry | tempura |
| Favorite sport | tennis | karate | baseball |
| Favorite TV show | anime | documentary | reality show |

Let me introduce you to () . He/She is from () . He/She likes () . He/She likes () .

Practice the dialog you have made and present them to the class.

Further Activities <OUTPUT>

各課で学習した表現や話題に関する、応用的な言語活動。

Express It Logically

PART 2 では効果的な「発表」(プレゼンテーション)を行うための要点をまとめました。

巻末 Useful Expressions で、さらに文法学習を深められます。

- 巻末のQRコード(コンテンツ)で、文法解説動画・文法まとめシートもご用意。

QRコード(コンテンツ)

例文音声、文法解説動画、文法まとめシート

Useful Expressions

PART 1,2の主要のポイントを書いて覚えるページ。文法・表現の復習・総まとめに。

Useful Expressions

動名詞(ing)の基本的な用法

「～すること」という意味で、サマシクする。

主語になる

● Getting up early is important for health.

Lesson 14 Hobbies

B.E.1 「～すること」(～ing)

① My father's hobby is taking pictures. → 父の趣味は写真を撮ることだ。
② I don't like him taking my picture. → 彼が私の写真を撮るのはいらない。
③ 「～すること」(～ing)の目的語として用いられる。例: I'm looking forward to taking a trip to Japan.
④ 「～すること」(～ing)の目的語として用いられる。例: I'm looking forward to taking a trip to Japan.

Check! 「～すること」(～ing)の目的語として用いられる。

① I'm looking forward to taking a trip to Japan.
② I'm looking forward to taking a trip to Japan.

B.E.2 「～すること」(to + 動詞)

① Meg decided to jog for her health. → メグは健康のためにジョギングすることにした。
② She enjoys jogging every morning. → 彼女は毎朝ジョギングを楽しんでいる。
③ 不定詞が目的語として用いられる。例: I decided to go to the gym.
④ 動名詞が目的語として用いられる。例: I enjoy jogging every morning.

Check! 「～すること」(to + 動詞)

① Emma refused (to) tell the truth.
② He hasn't finished (to) read the comic book yet.

動名詞

動名詞(ing)の基本的な用法

「～すること」という意味で、サマシクする。

主語になる

● Getting up early is important for health.

Express It Logically 2

文のつながりや示す語句を使おう!

1. 前後の文脈に合った語句を選んでみよう。

2. 理由を述べてみよう。

3. 理由を述べてみよう。

Further Activities 2

1. Write a short passage of 40 words or more about your experience of a trip or an excursion. Use words showing time order (first, then, after that, later, etc.).

2. Tell your partner the story shown in the following pictures. Use words showing time order.

3. Using the following structures, explain a saying you know.

There is a saying, "_____". This means "_____".
For instance, "_____".

Express It Logically

論理的な文章構成の要点をまとめました。(パラグラフ・ライティング)

1. Write a short passage of 40 words or more about your experience of a trip or an excursion. Use words showing time order (first, then, after that, later, etc.).

2. Tell your partner the story shown in the following pictures. Use words showing time order.

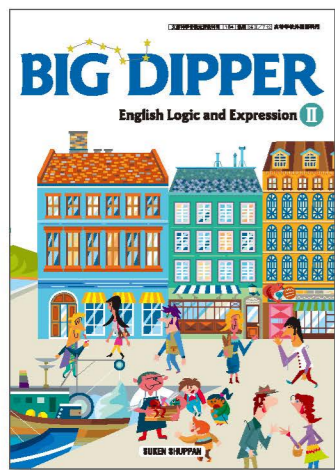
3. Using the following structures, explain a saying you know.

There is a saying, "_____". This means "_____".
For instance, "_____".

Further Activities

図絵を描写する問題など、「資格・検定試験」対策としても利用可能です。

「文法・言語の働き」を定着させ、コミュニケーション能力を育成する教科書！



BIG DIPPER English Logic and Expression II

論II / 712 (B5判・128頁)

詳細は
こちら！



教科書の特徴

POINT

1 学習しやすい 3パート / 見開き2ページ 構成

A. 3パート構成

PART 1: 論理的な英語表現の基礎 [文法] / PART 2: 場面別・機能別表現 / PART 3: プレゼンテーション・ディスカッションなどの高度な言語活動を習得する3パート構成となっています。PART 1はライティングに、PART 2はオーラル活動に重点を置いて運用することも可能です。

B. 見開き2ページ構成

見開き2ページの小ユニットで1レッスンが完結するので、テンポよく学習を進めることができます。各レッスン内で、INPUT (簡明な解説・用例) → INTAKE (練習問題) → OUTPUT (自己表現活動) の流れをもった、豊富な演習を設けています。

POINT

2 「論理・表現」の力を向上させる、無理のない学習

表現活動に必要な文法の基本から、構文・イディオムを用いた機能表現まで、ムダなくムリなく、大学入学共通テストに対応するための基礎力を養うことができます。インプットされた言語材料を実践的に活用する演習を随所に設けており、「論理・表現」の力をムリなく伸ばすことができます。

POINT

3 リスニング・リーディング (音読) 力の育成も可能

リスニング活動と関連付けた演習が豊富で、「論理・表現」の授業において、「リスニング力アップ」(共通テスト等の準備演習)が可能となっています。モデル文(文章、対話文)はリーディングの素材としても活用可能で、聞き手を意識した「音読」を習得させる構成にもなっています。



Part 1 Lesson 1 ~ 16 の Express Yourself! が英作文オンライン添削 (有料) に対応！
生徒の解答状況や添削内容は先生が確認可能です (⇒詳細は p.77 をご覧ください)

編集委員紹介 ①現職名 ②専門

南出 康世

- ①大阪女子大学名誉教授
- ②英語学 (語彙意味論, 辞書学)

Lawrence Schourup

- ①大阪府立大学名誉教授
- ②言語学 (談話標識, 文体論)

David Lehner

- ①武庫川女子大学非常勤講師
- ②言語学 (バイリンガリズム)

小栗 裕子

- ①元 関西外国語大学教授
- ②英語教育学, 第二言語習得論

西川 眞由美

- ①摂南大学特任教授
- ②英語学 (語用論, 辞書学)

三村 浩一

- ①元 帝塚山学院大学教授
- ②英語学 (文法論), 英語教育学

高田 哲朗

- ①京都外国語大学非常勤講師
- ②英語授業学

杉本 喜孝

- ①帝塚山学院大学准教授
- ②CALL教材の開発および指導方法と評価方法の研究

道中 博司

- ①帝塚山学院中学校高等学校教諭
- ②ライティングの効果的な指導方法と評価方法の研究

I・IIの関連について

*文法事項・機能表現・発展的言語活動に関して、繰り返し学んで理解を深める「スパイラル学習」を促進します。

I 〈文法事項・機能表現・言語活動の基本部分〉

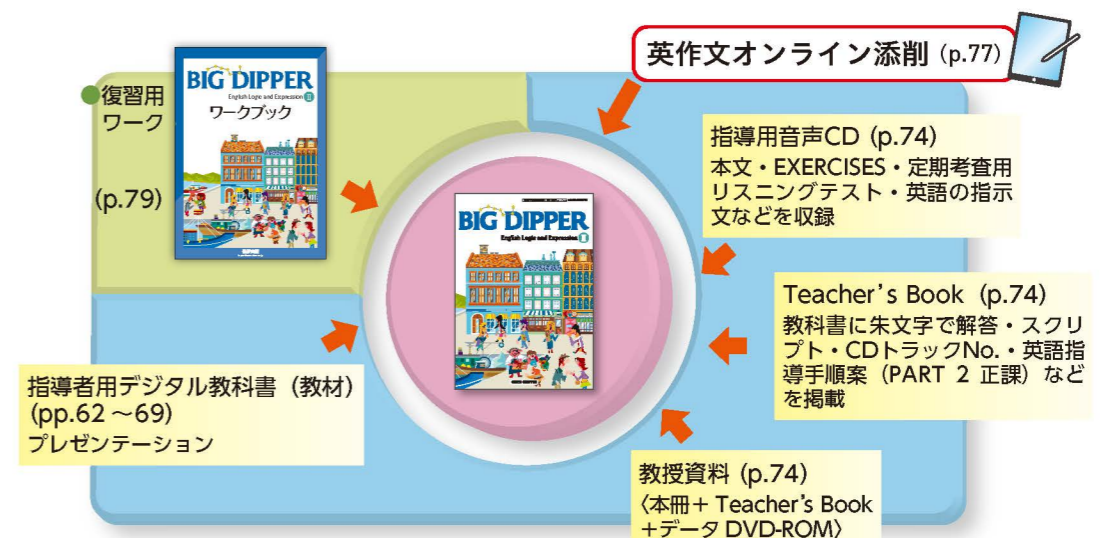
〈文法事項〉 文の種類, 基本時制, 助動詞, 文型, 受け身, 不定詞, 動名詞, 分詞, 比較, 関係詞, 仮定法, 接続詞
 〈機能表現〉 勧誘・提案, 依頼・理由, 義務・必要, 願望・目的, 賛成・反対など
 〈言語活動〉 パラグラフ・ライティング, プレゼンテーション, ディスカッション・ディベートの基礎

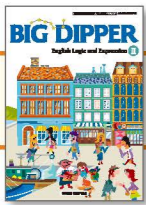
II 〈Iの復習+α, より高度な言語活動〉

重要事項の繰り返し学習

〈文法事項〉 助動詞 (used to, would), 完了不定詞, 分詞構文, 関係詞の継続用法, as if + 仮定法など
 〈機能表現〉 feel like doing, can't wait to do, Could I ask you to do? などの多様な表現
 〈言語活動〉 マインドマップ, 発表や協議に役立つ表現, ディベートの方法などをより詳細に

教材ラインナップ





BIG DIPPER English Logic and Expression II の構成

PART1 表現のための文法を定着させる16レッスン

- 「Iで学んだ文法+α」で、英語で正しく表現する力をさらに向上させます。
- ライティング・スピーキングを中心に、リスニング・リーディング(音読)のスキルも育成します。

QRコード(コンテンツ)

モデル文の音声・発音練習・補充問題
★発音判定アプリで、音読・発音練習もバッチリ!

Think and Express! B (OUTPUT)

モデル文とは異なる文章で、①リスニング ②キーワード書きとり ③イラストを見てリテリングを行う。

基本例文 (INPUT)

リスニング 音読

文法解説 (INTAKE)

Think and Express! A (INTAKE ~ OUTPUT)

絵や写真を見て適切な表現を考えさせる問題。

Lesson 4 A Dog in a Barbershop

There used to be a barbershop at that corner. It would often go there with my brother. There was an old dog there. When we went to the shop, the dog always barked loudly. It must have been very shy, or it may just have been happy to see us.

Listen and Answer

Read aloud

Work in pairs. Grade each other's reading.

Think and Express! A

Look at the pictures and complete the sentences. Use (1) used to, (2) would, (3) must, (4) may.

Think and Express! B

Listen to the passage and answer the following questions. (The speaker is a girl.)

Listen to the passage again and write down the key words.

Look at the pictures and retell the passage, using the words written above. (You do not have to reproduce the passage exactly.)

Express Yourself!

Write a passage of a few sentences about your elementary school days.

Work in pairs. Student A will read aloud the passage to student B. B can take notes about what A says. B will ask questions or make comments about A's passage. (Then switch roles.)

英作文オンライン添削に対応!

Express Yourself! (OUTPUT)

自分に関する文章を書き、ペアワークを行う。

PART2 さまざまな機能表現を活用・定着させる12レッスン

- 言語の働きを学習し、より効果的にコミュニケーションを図る能力を育成します。

QRコード(コンテンツ)

モデル文の音声・発音練習・補充問題

モデル文 リスニング 関連表現 (INPUT)

Think and Express! A (INTAKE ~ OUTPUT)

絵や写真を見て適切な表現を考えさせる問題。

Lesson 1 What's Your Favorite Dish?

Model

Listen to the dialog between Paul and Karen and answer the following questions.

Think and Express! A

Look at the pictures and express your likes or dislikes about the foods they show. Each comment should be more than ten words in length.

Think and Express! B (OUTPUT)

モデル文とは異なる文章で、①リスニング ②ディクテーション ③リテリングを行う。

Express Yourself! (OUTPUT)

自分に関する対話文を作り、ペアワーク・グループワークを行う。

Express Your Opinion (OUTPUT)

自分の意見と理由を話す練習。

Express It Logically

多様な形式の表現活動(インタビュー、サマリー・ライティング、図表内容の伝達など)を扱いました。

Express It Logically

Read the advertisement and answer the questions.

Read the advertisement and answer the questions.

Read the advertisement and answer the questions.

PART3 発展的な言語活動を無理なく習得する7レッスン

プレゼンテーション・ディスカッション・ディベートを見聞き2ページ構成で無理なく学習。グループワーク、アクティブ・ラーニングに活用できます。

Lesson 2 Making Your Presentation More Effective

Let me say a little more about the regional differences in the ingredients of ramen. This is a chart showing the popularity of ingredients in different areas. A heated people living in the Kanto area and another heated living in the Kansai area were asked to name their three favorite ingredients. These answers are summarized in this chart. The upper three most popular ingredients are chashu, menma, and bamboo shoots, and are popular in both areas. Conversely, green onions and miso are more popular in Kansai.

Express Yourself!

Write a presentation about your favorite food.

Express It Logically

Compare and contrast the two sides of the coin.

Write a paragraph about the advantages and disadvantages of using a smartphone.

Further Activities

Describe the situation shown in the picture. (Speak in groups.)

Suggest your class has a picnic instead of the school festival. It was very successful. Write a passage about this in which you will wrap the ideal was successful. Begin with the following sentence: Our picnic was a great success.

Express It Logically

論理的な文章構成の要点をまとめました。(パラグラフ・ライティング)

Further Activities

図絵を描写する問題など、「資格・検定試験」対策としても利用可能です。

教科書の QR コードコンテンツ

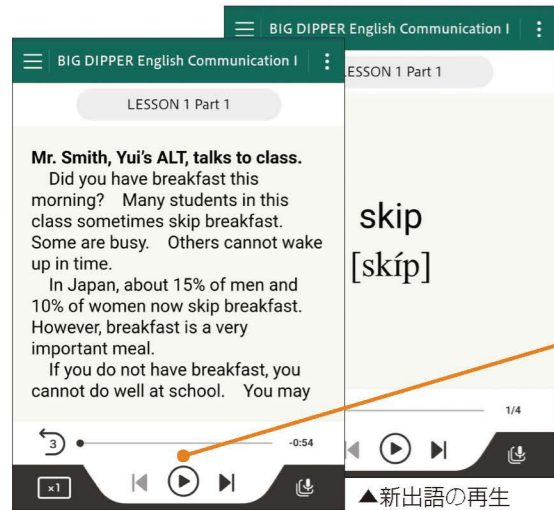


サンプルは
こちら！

〈英語コミュニケーション〉教科書紙面の QR コードから、以下 3 種類のコンテンツにアクセスできます。

1 リスニング (音声再生)

音声を再生できます。また、テキストも表示できます。



- 再生方式** : 通常再生/リピート再生/シャッフル再生 など
- テキスト表示** : スクリプト表示の有無
- 表示内容** : 全文表示/パラグラフ表示 など
- 文字サイズ** : 大/中/小

*再生内容により、選択できる項目は異なります。

3 秒戻る

- 速度調整** : 0.5 倍 / 0.75 倍 / 0.9 倍 / 1 倍 / 1.1 倍 / 1.5 倍 / 2 倍

再生位置 : 再生位置の確認/手動での再生位置の調整

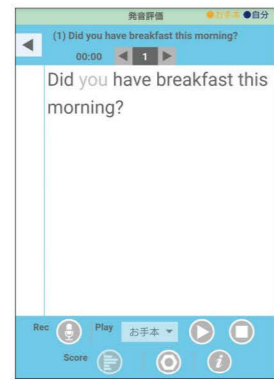
*スマートフォンの横置き表示にも対応しています。

*『BLUE MARBLE III』(p.14), 『BIG DIPPER III』(p.24)の QR コードからはリスニング問題の音声も聞くことができます。

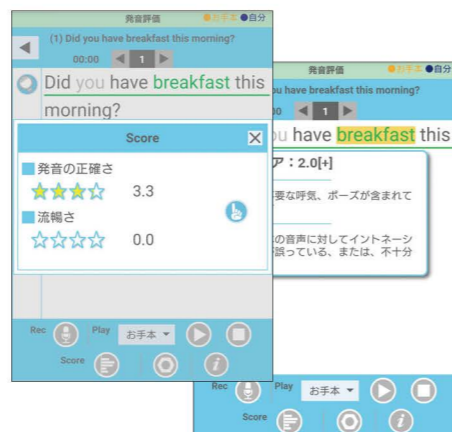
▲本文の再生

2 発音練習・音読練習 (数研発音マスター)

手本となる音声と、自分の発音の一致度を判定できます。



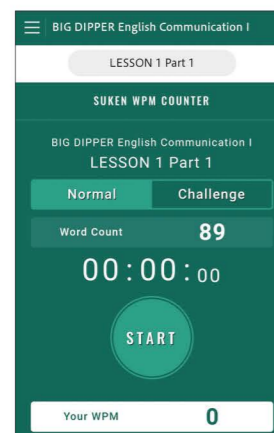
▲英文の音読画面



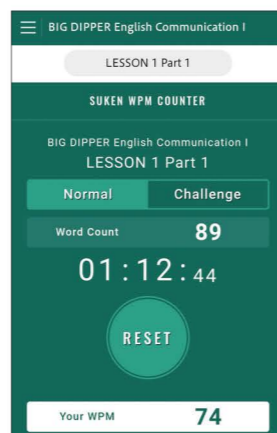
▲スコアの判定画面

3 読解速度の計測 (数研 WPM カウンター)

WPM(words per minute : 1分あたりに読める単語数)を計測できます。



▲計測開始画面



▲WPM が計算された画面

教科書の QR コードコンテンツ

〈論理・表現〉教科書紙面の QR コードから、以下 6 種類のコンテンツにアクセスできます。

1 本文・例文リスニング (音声再生)

EARTHRISE

BIG DIPPER

EARTHRISE : 教科書各課の会話文や例文などの音声を聞くことができます。

BIG DIPPER : PART I の主要例文, PART II の Expressions, Dialog などの音声再生が可能です。

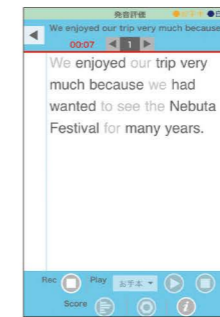
2 音読練習 (数研発音マスター)

EARTHRISE

BIG DIPPER

EARTHRISE : 教科書各課の会話文や例文に関し、実際に自分で発音し、その音声とお手本との一致度を判定できます。

BIG DIPPER : PART I の主要例文, PART II の Expressions などについて、手本となる音声と、自分の音声の一致度を判定できます。



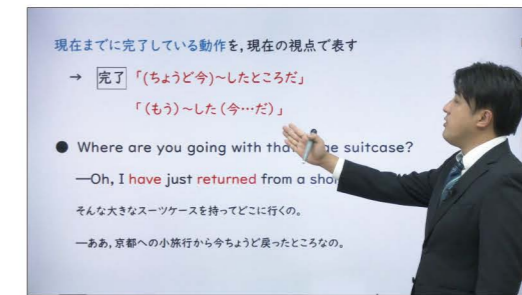
3 文法解説動画

EARTHRISE

BIG DIPPER

EARTHRISE : 各課の文法事項についての解説動画(全 32 動画)を見ることができます。また、内容をより深く学ぶことができる、文法解説と簡単な練習問題の PDF ファイルを見ることができます(Ⅰのみ)。

Lesson 3 の解説動画



BIG DIPPER : 巻末の Useful Expressions の QR コードからは、例文音声のほか、基礎的な文法解説の動画、PART I の文法事項を簡潔に振り返る「文法まとめシート」にアクセスできます。(⇒ p.53 参照)

4 Classroom English 実例動画

EARTHRISE

教科書前見返しの Classroom English に関し、Pair-work と Presentation についての実例動画を見ることができます(Ⅰのみ)。

5 テーマ解説スライド

EARTHRISE

教科書各課末の「What do you think?」のテーマに関連するスライド動画を見ることができます(Ⅰ・Ⅱのみ)。

6 復習問題

BIG DIPPER

PART I ・PART II の学習ポイントを復習する問題をご用意しています。

教科書を中心とした学び

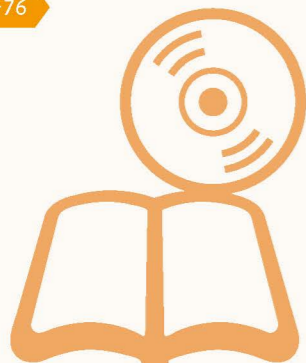
数研出版はICT教育のあらゆる場面に対応できるコンテンツをご用意し、紙書籍のラインアップも今まで以上に充実させていきます。

教授資料

授業準備サポート①

授業運営に必要なデータを完備した資料集です。授業の様々なアレンジが可能になります。

詳細は pp.70~76



教科書 日常学習サポート①

学習の軸となる書籍です。紙面のQRコードを読み取ると、QRコンテンツにアクセスできます。デジタルのメリットを取り入れた学習が可能です。

詳細は pp.6~57



副教材 日常学習サポート②

参考書、グラマーテキストでは、紙書籍でもデジタル副教材でも教科書と連携した活用ができます。

詳細は pp.78~79

ESビューア

詳細は pp.62~69

指導者用 デジタル教科書(教材)

日常学習サポート③



- 教材連携
 - 学習の記録
 - 宿題管理
 - 表示制御
- を標準搭載!※

詳細は p.66

※各機能の商品ごとの対応は pp.67~69のラインアップ表に掲載。



Teacher's Book ※教授資料に付属

授業準備サポート②

教科書に補足説明を加えたご指導用教材です。既習事項の確認や教科書中の問題の解答、「英語で授業」に役立つ情報のチェックができます。

詳細は p.70,74



グループ学習

豊富な教材ラインアップで学び合いの効果を最大限に高めます。



オンライン学習

在宅学習でも通常授業と同等の授業展開ができるコンテンツをそろえています。



解説動画

ご指導用補助教材としてご利用いただけます。授業内容の確認に最適です。

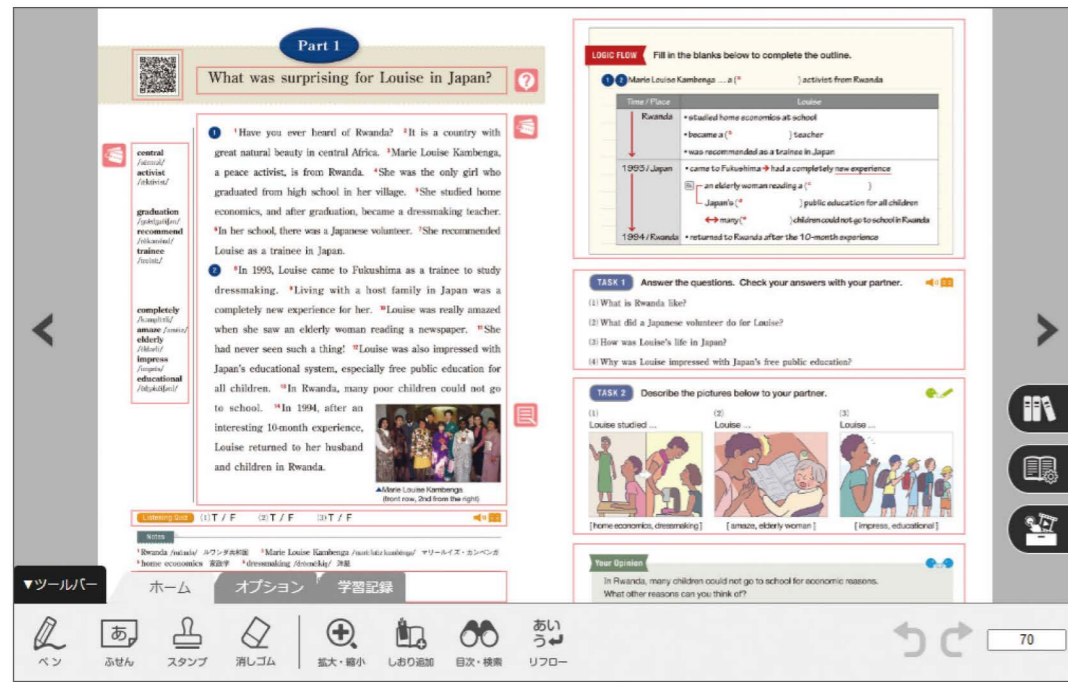
数研出版
オリジナルのビューア

『Eビューア』を搭載したデジタル教科書／副教材



『Eビューア』は Windows, iPad, Chromebook に対応しています。▶動作環境はp.69へ

教科書はもちろん、参考書やグラマーテキストも『Eビューア』で利用できます。



■ スライドビュー（紙面の各要素を拡大表示）

指 学 学+ 副

ワンクリックで問題や解説などの紙面の要素を拡大表示できます（別のタブで開きます）。



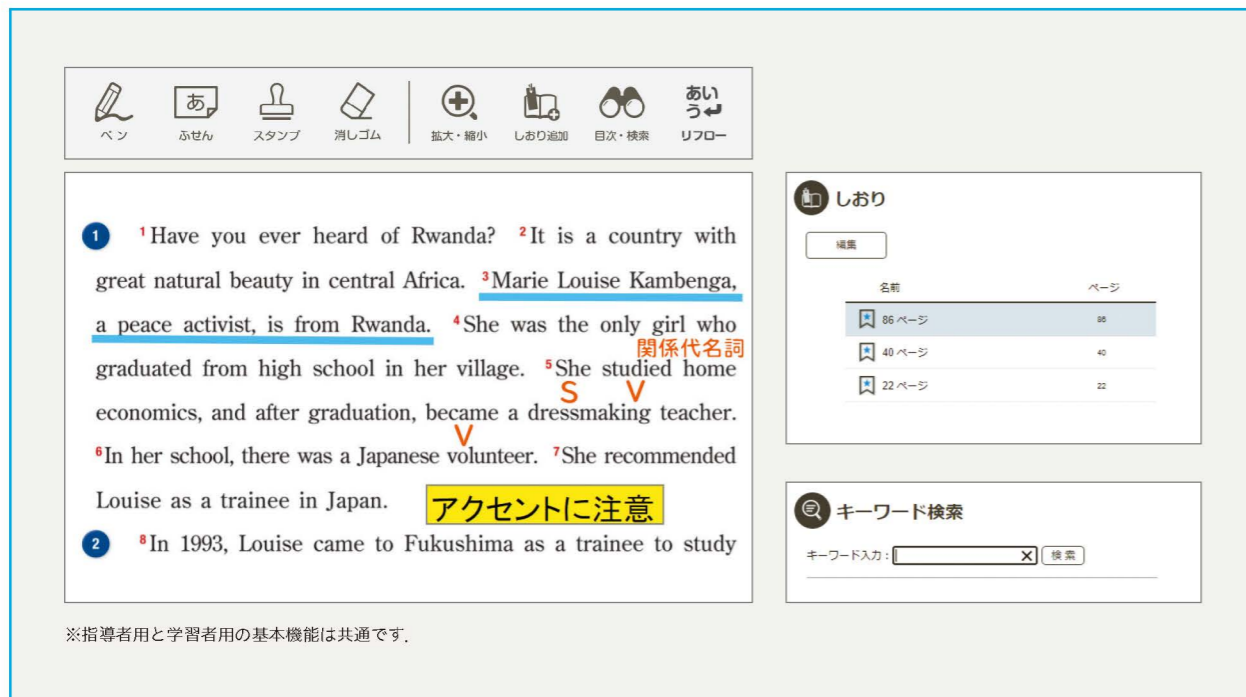
「指導者用デジタル教科書（教材）」では 解答表示機能のほか、リスニング問題のスキプトなどの追加要素も収録しています。（拡大可能部分や追加要素は書籍および問題ごとに異なります）

■ 基本機能

指 学 学+ 副

操作性を考慮した、一目でわかるアイコンデザインを採用しています。

ペン、ふせん、スタンプ、拡大・縮小などの基本機能は、ツールバーから選択して利用できます。

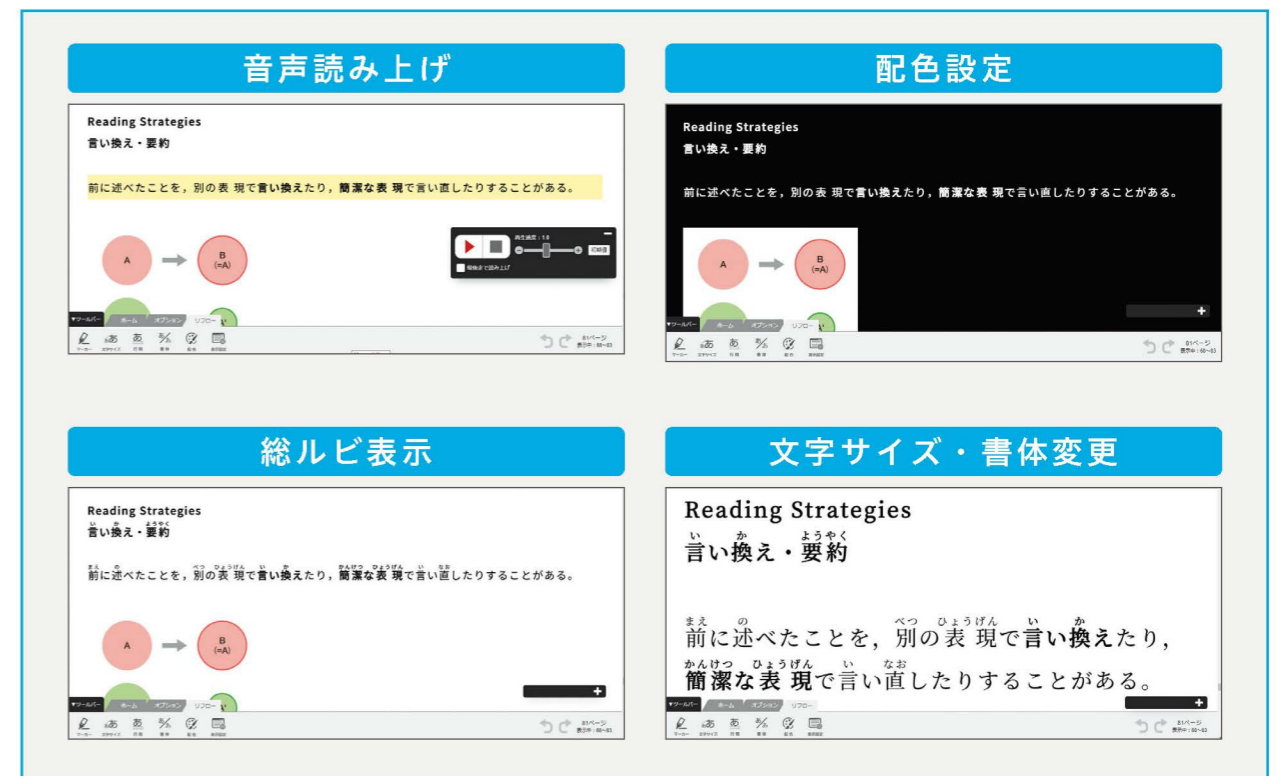


※指導者用と学習者用の基本機能は共通です。

■ 特別支援機能（Iのみ）

指 学 学+ 副

音声読み上げ、配色設定、総ルビ表示、文字サイズ・書体変更などができます。



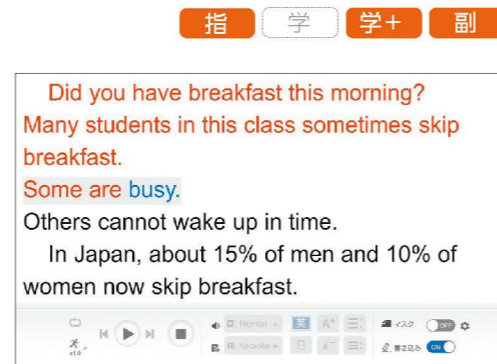
授業や自宅学習で役立つコンテンツを豊富に収録!

商品ごとに収録コンテンツの種類は異なります。詳細はpp.67～69をご覧ください。
「学習者用デジタル教科書」には、教科書のQRコードからご利用いただけるコンテンツへのリンクを配置しています。

※英語コミュニケーションⅢについては、マーブル・ディッパーはSection I・IIにおいてのみ、コメントはSection Iにおいてのみ、テキストビュー・フラッシュカード・スライドビュー等のコンテンツを収録しています。
論理・表現Ⅲについては、本課のみ、テキストビュー・スライドビュー等のコンテンツを収録しています。

■ テキストビュー

新出語や本文をワンクリックで拡大表示できます。文字サイズや行間の調整も可能です。
「指導者用デジタル教科書(教材)」[学習者用デジタル副教材]では本文の日本語訳の表示機能もあり、英語と日本語訳を同時に見せることもできます。
カラオケ、フェードイン、フェードアウト、虫食い、フラッシュの5パターンでテキストを再生できます。また、英語コミュニケーションの本文では、テキストのフレーズ表示にも対応しています(音声再生時はフレーズ間に生徒が復唱するためのポーズが設けられます)。
会話文(一部を除く)では、任意の話者を無音にする**ロールプレイ再生**ができます。



■ フラッシュカード (英語コミュニケーション)

新出語や本文(一部を除く)は、フラッシュカード形式で再生することができます。
英語カード、日本語カードのほか、発音記号カード(新出語のみ)、英日併記カードなどを組み合わせて使用できます。



<日本語訳表示について>

| | | 指導者用
デジタル教科書 | 学習者用
デジタル教科書・教材 | 学習者用
デジタル副教材 |
|----------|------|-----------------|--------------------|-----------------|
| テキストビュー | 新出語※ | ○ | ○ | × |
| | 本文 | ○ | × | ○ |
| フラッシュカード | 新出語※ | ○ | ○ | × |
| | 本文 | ○ | × | × |

※新出語は、English Communication にも収録。

■ スライドショー (英語コミュニケーション*)

各レッスンの題材に関連する内容をスライドショー形式で紹介します。音声、字幕それぞれで英語、日本語、OFFの切り替えができます。授業の導入やリスニング活動に最適なコンテンツです。



■ 本文解説動画 (英語コミュニケーション)

教科書本文の語句や表現、文法事項に関する説明動画へのリンクを表示できます(視聴時はインターネット接続が必要です)。
※「学習者用デジタル教科書・教材」から動画へのリンクは先生側で表示制御できます(初期状態は非表示です)。
※論理・表現では、紙面のQRコードから文法解説動画にアクセスできます(表示制御できません)。



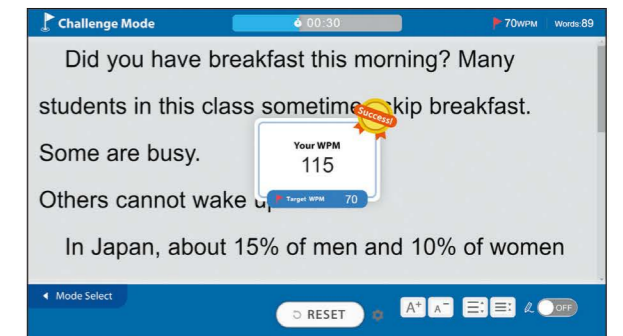
■ 参考書表示 (論理・表現* / グラマーテキスト)

教科書と関連する参考書の紙面を表示することができます。



■ 速読トレーニング (英語コミュニケーション)

教科書本文について、WPM (Words Per Minute) の計測をしたり、目標WPMを設定して速読に挑戦したりできます。



■ 通訳トレーニング (英語コミュニケーション*)

教科書の英文を使い、「英語から日本語」または「日本語から英語」に**即座に訳して話す練習**ができます。



*I・IIにのみ収録

生徒一人一人の学習を支援する4つの機能を搭載!

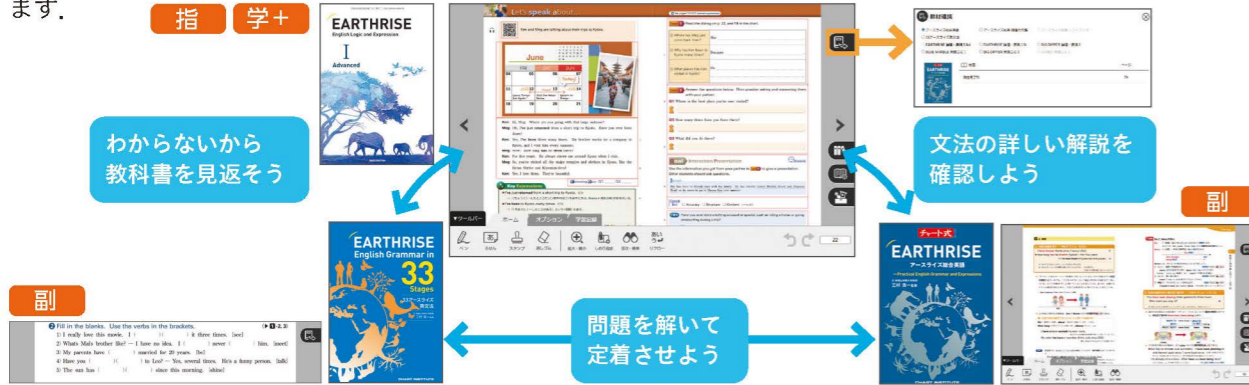
スムーズな教材連携

※Ⅲは一部内容が異なります。

指 学 学+ 副

デジタル教科書・教材(指導者用または学習者用)とデジタル副教材をお持ちの場合、教材間でスムーズに連携ができます。

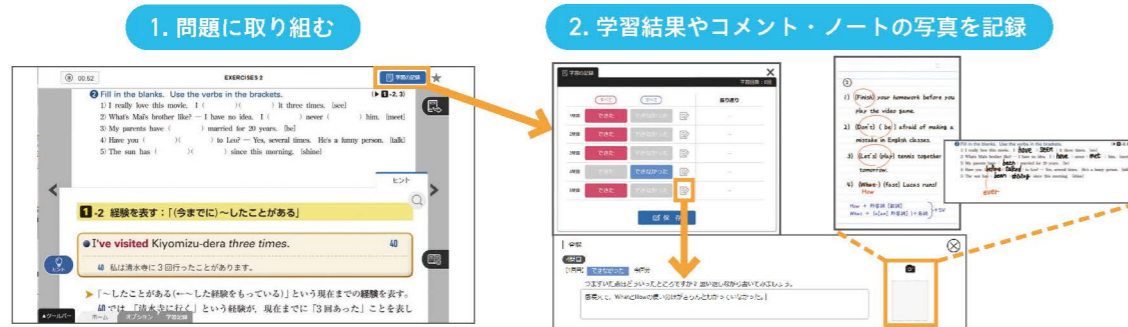
教科書からグラマーテキストや参考書の該当ページをすぐに表示できるなど、すべての教材を最大限に活用できます。



生徒一人一人の学習の記録

指 学 学+ 副

問題はワンクリックで拡大表示できます。生徒はその問題を解いて得た気づきを、ノート[※]やコメントと合わせて、学習の記録として残すことができます。※紙のノートやスライドビューへ書き込んだ内容を写真やスクリーンショットとして記録できます。



NEW スライドビューへの書き込みも残すことができるようになりました。

先生と生徒をつなぐ宿題管理

指 学 学+ 副

生徒の「エスビュー」へ宿題を配信することができます。配信できるデータは、「教材の問題[※]」「PDF」です。生徒が提出した宿題の結果を確認し、コメントを書き込んで返却することもできます。(「宿題管理」は、「エスビュー 先生用サイト」で行うことができます。) ※生徒が利用しているデジタル教科書・教材/デジタル副教材に収録されている問題です。



柔軟な設定ができる表示制御

指 学 学+ 副

先生は、生徒が利用する学習者用デジタル教科書・教材/デジタル副教材に収録されている、「答」「コンテンツ(解説動画)」などについて、要素ごとに「見せる/見せない」を切り替えることができます。

(「表示制御」は、「エスビュー 先生用サイト」で行うことができます。)

英語 デジタル教科書/デジタル副教材 ラインアップ

【補足：利用期間(教科書使用期間・書籍使用期間)について】

ご購入いただいたエスビュー対象商品は、その商品が販売終了するまでの期間ご利用いただけます。

また、販売終了後も一定の利用期間を設けます。(利用期間終了後、配信を停止します)

各商品の利用期間(配信期限)の最新情報は、弊社HP (<https://www.chart.co.jp/software/lineup/expiry>) をご覧ください。

指導者用デジタル教科書(教材)

電子黒板などで教科書紙面やコンテンツを拡大して提示する、先生用の教材です。

教科書と同一の内容 + コンテンツ

| 商品名 | 収録書籍 | No. | 価格(税込) | データサイズ |
|--------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|---------|--------|
| 指導者用デジタル教科書(教材) English Communication I | 「BLUE MARBLE English Communication I」
「BIG DIPPER English Communication I」
「COMET English Communication I」 | 54289 | 55,000円 | 約4GB |
| 指導者用デジタル教科書(教材) English Communication II | 「BLUE MARBLE English Communication II」
「BIG DIPPER English Communication II」
「COMET English Communication II」 | 54293 | 55,000円 | 約4.5GB |
| 指導者用デジタル教科書(教材) English Communication III | 「BLUE MARBLE English Communication III」
「BIG DIPPER English Communication III」
「COMET English Communication III」 | 54297 | 55,000円 | 約2.5GB |
| 指導者用デジタル教科書(教材) English Logic and Expression I | 「EARTHRISE English Logic and Expression I Advanced」
「EARTHRISE English Logic and Expression I Standard」
「BIG DIPPER English Logic and Expression I」 | 54301 | 55,000円 | 約3GB |
| 指導者用デジタル教科書(教材) English Logic and Expression II | 「EARTHRISE English Logic and Expression II Advanced」
「EARTHRISE English Logic and Expression II Standard」
「BIG DIPPER English Logic and Expression II」 | 54305 | 55,000円 | 約2GB |
| 指導者用デジタル教科書(教材) English Logic and Expression III | 「EARTHRISE English Logic and Expression III Advanced」
「EARTHRISE English Logic and Expression III Standard」 | 54308 | 55,000円 | 約0.5GB |

■利用期間：教科書使用期間 ■ライセンス：校内フリーライセンス ■購入方法：教科書取扱書店様へ ■納品物：アプリ版インストール用DVD-ROM ■搭載機能：下表参照

| 基本機能 | スライドビュー | デジタルコンテンツ | 教材連携 | 学習の記録 | 先生向け機能 | |
|------|---------|-----------|------|-------|--------|------|
| | | | | | 宿題管理 | 表示制御 |
| ○※1 | ○ | ○ | ○ | ○ | —※2 | —※2 |

※1 English Communication I、English Logic and Expression I のみ特別支援機能が含まれます。

※2 「学習者用デジタル教科書・教材」または「学習者用デジタル副教材」ご採用時に利用可能な機能です。

(注) 教授資料とのセット版もございます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

学習者用デジタル教科書

生徒一人一人の端末で使用する、制度化された「学習者用デジタル教科書」です。

教科書と同一の内容

| 科目 | 商品名 | No. | 価格(税込) | データサイズ |
|--------------|---------------------------------------------------|------------|--------|--------|
| 英語コミュニケーションⅠ | 学習者用デジタル教科書 BLUE MARBLE English Communication I | 4384171D12 | 各550円 | 約0.5GB |
| | 学習者用デジタル教科書 BIG DIPPER English Communication I | 4384186D12 | | 約0.5GB |
| | 学習者用デジタル教科書 COMET English Communication I | 4384201D12 | | 約0.5GB |
| 英語コミュニケーションⅡ | 学習者用デジタル教科書 BLUE MARBLE English Communication II | 4384176D12 | 各550円 | 約0.5GB |
| | 学習者用デジタル教科書 BIG DIPPER English Communication II | 4384191D12 | | 約0.5GB |
| | 学習者用デジタル教科書 COMET English Communication II | 4384206D12 | | 約0.5GB |
| 英語コミュニケーションⅢ | 学習者用デジタル教科書 BLUE MARBLE English Communication III | 4384181D12 | 各550円 | 約0.5GB |
| | 学習者用デジタル教科書 BIG DIPPER English Communication III | 4384196D12 | | 約0.5GB |
| | 学習者用デジタル教科書 COMET English Communication III | 4384211D12 | | 約0.5GB |

| 科目 | 商品名 | No. | 価格(税込) | データサイズ |
|--------|--------------------------------------------------------------------|------------|---------|---------|
| 論理・表現Ⅰ | 学習者用デジタル教科書
EARTHRISE English Logic and Expression I Advanced | 4384216D12 | 各 550 円 | 約 0.5GB |
| | 学習者用デジタル教科書
EARTHRISE English Logic and Expression I Standard | 4384231D12 | | 約 0.5GB |
| | 学習者用デジタル教科書
BIG DIPPER English Logic and Expression I | 4384246D12 | | 約 0.5GB |
| 論理・表現Ⅱ | 学習者用デジタル教科書
EARTHRISE English Logic and Expression II Advanced | 4384221D12 | 各 550 円 | 約 0.5GB |
| | 学習者用デジタル教科書
EARTHRISE English Logic and Expression II Standard | 4384236D12 | | 約 0.5GB |
| | 学習者用デジタル教科書
BIG DIPPER English Logic and Expression II | 4384251D12 | | 約 0.5GB |
| 論理・表現Ⅲ | 学習者用デジタル教科書
EARTHRISE English Logic and Expression III Advanced | 4384226D12 | 各 550 円 | 約 0.5GB |
| | 学習者用デジタル教科書
EARTHRISE English Logic and Expression III Standard | 4384241D12 | | 約 0.5GB |

■利用期間：教科書使用期間 ■ライセンス：生徒1人につき1ライセンス必要 ■購入方法：直接数研出版へ ■納品物：ライセンス証明書 ■搭載機能：下表参照

| 基本機能 | スライドビュー | デジタルコンテンツ | 教材連携 | 学習の記録 | 先生向け機能 | |
|------|---------|-----------|------|-------|--------|------|
| | | | | | 宿題管理 | 表示制御 |
| ○※1 | — | —※2 | — | — | — | — |

※1 English Communication I, English Logic and Expression Iのみ特別支援機能が含まれます。
 ※2 教科書のQRコードからご利用いただけるコンテンツへのリンクを配置しています。

学習者用デジタル副教材

生徒一人一人または先生用の端末で使用する、デジタル副教材です。

📖 書籍と同一の内容 + 📺 コンテンツ

| シリーズ | 商品名 | No. | ライセンス | 価格(税込) | | データサイズ |
|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|------------|-----------|---------|--------|---------|
| | | | | 書籍購入なし | 書籍購入あり | |
| EARTHRISE | 学習者用デジタル版
チャート式シリーズ EARTHRISE アースライズ総合英語
— Practical English Grammar and Expressions | 4311081D01 | ユーザーライセンス | 1,716 円 | 550 円 | 約 1.5GB |
| | | 4211081D01 | 提示用オプション | 1,100 円 | | |
| | 学習者用デジタル版
EARTHRISE English Grammar in 33 Stages | 4336131D01 | ユーザーライセンス | 748 円 | 330 円 | 約 0.5GB |
| | | 4236131D01 | 提示用オプション | 1,100 円 | | |
| | 学習者用デジタル版
EARTHRISE English Grammar in 24 Stages | 4336136D01 | ユーザーライセンス | 704 円 | 330 円 | 約 0.5GB |
| | | 4236136D01 | 提示用オプション | 1,100 円 | | |
| BIG DIPPER | 学習者用デジタル版
EARTHRISE English Grammar in 22 Stages | 4336141D01 | ユーザーライセンス | 649 円 | 330 円 | 約 0.5GB |
| | | 4236141D01 | 提示用オプション | 1,100 円 | | |
| | 学習者用デジタル版 チャート式シリーズ
BIG DIPPER ビッグ・ディッパー高校英語 | 4311107D01 | ユーザーライセンス | 1,628 円 | 550 円 | 約 1GB |
| | | 4211107D01 | 提示用オプション | 1,100 円 | | |
| | 学習者用デジタル版
BIG DIPPER ENGLISH GRAMMAR in 25 STAGES
25 ディッパー-英文法 | 4336227D01 | ユーザーライセンス | 671 円 | 330 円 | 約 0.5GB |
| | | 4236227D01 | 提示用オプション | 1,100 円 | | |
| BIG DIPPER | 学習者用デジタル版
BIG DIPPER ENGLISH GRAMMAR in 21 STAGES
21 ディッパー-英文法 | 4336327D01 | ユーザーライセンス | 649 円 | 330 円 | 約 0.5GB |
| | | 4236327D01 | 提示用オプション | 1,100 円 | | |

■利用期間：書籍使用期間 ■ライセンス：生徒1人につき1ライセンス必要 ■購入方法：直接数研出版へ ■納品物：ライセンス証明書 ■搭載機能：下表参照

| 基本機能 | スライドビュー | デジタルコンテンツ | 教材連携 | 学習の記録 | 先生向け機能 | |
|------|---------|-----------|------|-------|--------|------|
| | | | | | 宿題管理 | 表示制御 |
| ○※1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○※2 | ○※2 |

※1 特別支援機能は含まれません。 ※2 先生は「エスビューア 先生用サイト」より設定する必要があります。
 (注) 学習者用デジタル副教材をご採用の場合でも、紙の書籍ご採用時と同様にご採用校専用データをチャート×ラボからダウンロードできます。

学習者用デジタル教科書・教材

制度化された「学習者用デジタル教科書」と、各種「デジタルコンテンツ」がセットになった商品です。

「教材連携」「学習の記録」「宿題管理」「表示制御」機能に対応しています。

📖 教科書と同一の内容 + 📺 コンテンツ

| 科目 | 商品名 | No. | 価格(税込) | データサイズ |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------|------------|---------|---------|
| 英語コミュニケーションⅠ | 学習者用デジタル教科書・教材 BLUE MARBLE English Communication I | 4384171D11 | 各 935 円 | 約 1.5GB |
| | 学習者用デジタル教科書・教材 BIG DIPPER English Communication I | 4384186D11 | | 約 1GB |
| | 学習者用デジタル教科書・教材 COMET English Communication I | 4384201D11 | | 約 1.5GB |
| 英語コミュニケーションⅡ | 学習者用デジタル教科書・教材 BLUE MARBLE English Communication II | 4384176D11 | 各 935 円 | 約 1.5GB |
| | 学習者用デジタル教科書・教材 BIG DIPPER English Communication II | 4384191D11 | | 約 1GB |
| | 学習者用デジタル教科書・教材 COMET English Communication II | 4384206D11 | | 約 1GB |
| 英語コミュニケーションⅢ | 学習者用デジタル教科書・教材 BLUE MARBLE English Communication III | 4384181D11 | 各 935 円 | 約 1.5GB |
| | 学習者用デジタル教科書・教材 BIG DIPPER English Communication III | 4384196D11 | | 約 1GB |
| | 学習者用デジタル教科書・教材 COMET English Communication III | 4384211D11 | | 約 1GB |
| 論理・表現Ⅰ | 学習者用デジタル教科書・教材
EARTHRISE English Logic and Expression I Advanced | 4384216D11 | 各 935 円 | 約 1GB |
| | 学習者用デジタル教科書・教材
EARTHRISE English Logic and Expression I Standard | 4384231D11 | | 約 1GB |
| | 学習者用デジタル教科書・教材
BIG DIPPER English Logic and Expression I | 4384246D11 | | 約 0.5GB |
| 論理・表現Ⅱ | 学習者用デジタル教科書・教材
EARTHRISE English Logic and Expression II Advanced | 4384221D11 | 各 935 円 | 約 0.5GB |
| | 学習者用デジタル教科書・教材
EARTHRISE English Logic and Expression II Standard | 4384236D11 | | 約 0.5GB |
| | 学習者用デジタル教科書・教材
BIG DIPPER English Logic and Expression II | 4384251D11 | | 約 0.5GB |
| 論理・表現Ⅲ | 学習者用デジタル教科書・教材
EARTHRISE English Logic and Expression III Advanced | 4384226D11 | 各 935 円 | 約 0.5GB |
| | 学習者用デジタル教科書・教材
EARTHRISE English Logic and Expression III Standard | 4384241D11 | | 約 0.5GB |

■利用期間：教科書使用期間 ■ライセンス：生徒1人につき1ライセンス必要 ■購入方法：直接数研出版へ ■納品物：ライセンス証明書 ■搭載機能：下表参照

| 基本機能 | スライドビュー | デジタルコンテンツ | 教材連携 | 学習の記録 | 先生向け機能 | |
|------|---------|-----------|------|-------|--------|------|
| | | | | | 宿題管理 | 表示制御 |
| ○※1 | ○※2 | ○※2 | ○ | ○ | ○※3 | ○※3 |

※1 English Communication I, English Logic and Expression Iのみ特別支援機能が含まれます。
 ※2 表示される内容が「指導者用デジタル教科書(教材)」とは異なります。 ※3 先生は「エスビューア 先生用サイト」より設定する必要があります。

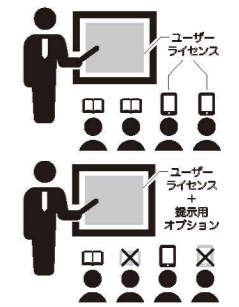
「学習者用デジタル副教材」のライセンスについて

●ユーザーライセンスについて

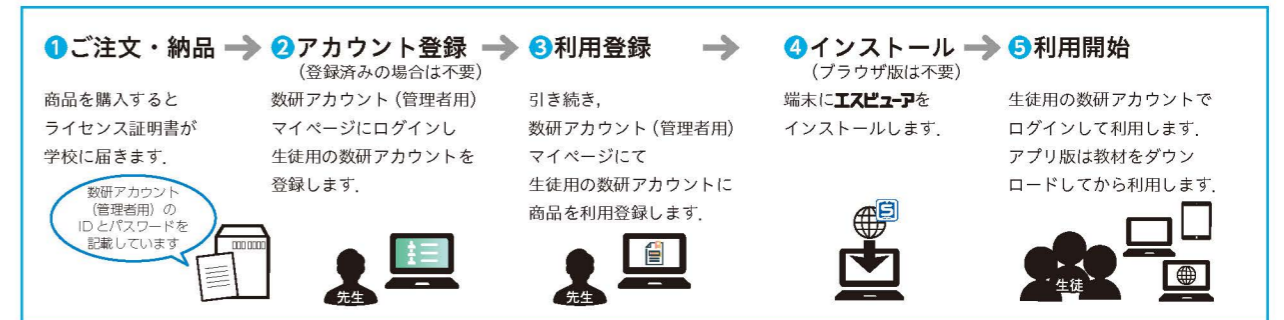
- おもに学習者が利用する場合のライセンスです(価格は1ユーザー当たり)。
- 授業を受ける生徒全員が、該当する紙の書籍または学習者用デジタル副教材を所有している場合は、先生による拡大提示用途としてご利用いただけます。
- 学校採用にて書籍をご購入の場合は、「書籍購入あり」価格で販売いたします(学習者用デジタル副教材のみ)。
 ・書籍と学習者用デジタル副教材の使用が同じ場合に限ります。

●提示用オプションについて

- 授業を受ける生徒全員が、該当する紙の書籍または学習者用デジタル副教材を所有していない状況(または一部生徒しか所有していない場合)で、先生による拡大提示用途としてご利用いただく場合は、ユーザーライセンスに加えて提示用オプションをご購入いただく必要がございます(価格は1ユーザー当たり)。
- 「ユーザーライセンス×1+提示用オプション×1」で、1人の先生が拡大提示可能となります。



ご利用までの流れ(学習者用デジタル教科書, 学習者用デジタル教科書・教材, 学習者用デジタル副教材)



(注) 指導者用デジタル教科書(教材)のご利用までの流れは、弊社ホームページ(https://www.chart.co.jp/software/digital/s/flow/)をご覧ください。

動作環境

- 動作環境の詳細は弊社ホームページをご覧ください。
- 1ライセンスでアプリ版とブラウザ版の両方をご利用いただけます。

| | |
|----------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| アプリ版 | ブラウザ版 |
| Windows 10/11
iPadOS 15/16/17
※Windows10/11のSモードには非対応です。 | OS: Windows 10/11
OS: Chrome OS最新版
OS: iPadOS 15/16/17 |
| | ブラウザ: Google Chrome/Microsoft Edge
ブラウザ: Google Chrome
ブラウザ: Safari |

英語コミュニケーション指導用教材

BLUE MARBLE English Communication I / II / III TEACHER'S MANUAL

- I B5判／本冊312頁＋別冊 活動資料集48頁＋Teacher's Book 272頁＋データ DVD-ROM 1枚
 - II B5判／本冊320頁＋別冊 活動資料集48頁＋Teacher's Book 288頁＋データ DVD-ROM 1枚
 - III B5判／本冊224頁＋Teacher's Book 192頁＋データ DVD-ROM 1枚
- 価格 (I) 税込27,500円, (II) 税込31,900円, (III) 税込33,000円)



データ DVD-ROM サンプルはこちら！

指導用音声 CD (別売)

- I 6 枚組／標準価格 (税込17,600円) II III 9 枚組／標準価格 (税込19,800円)

BIG DIPPER English Communication I / II / III TEACHER'S MANUAL

- I II B5判／本冊240頁＋別冊 活動資料集48頁＋Teacher's Book 216頁＋データ DVD-ROM 1枚
 - III B5判／本冊224頁＋Teacher's Book 176頁＋データ DVD-ROM 1枚
- ※IIIの「生徒用資料集」はデータでのご用意となります。
- 価格 (I) 税込27,500円, (II) 税込31,900円, (III) 税込33,000円)

指導用音声 CD (別売)

- I III 5 枚組／標準価格 (税込17,600円) II 6 枚組／標準価格 (税込17,600円)

COMET English Communication I / II / III TEACHER'S MANUAL

- I B5判／本冊240頁＋補充読み物集32頁＋別冊 資料・活動集48頁＋Teacher's Book (AB (ワイド) 判) 160頁＋データ DVD-ROM 1枚
 - II B5判／本冊288頁＋補充読み物集40頁＋別冊 資料・活動集56頁＋Teacher's Book (AB (ワイド) 判) 184頁＋データ DVD-ROM 1枚
 - III B5判／本冊232頁＋Teacher's Book (AB (ワイド) 判) 152頁＋データ DVD-ROM 1枚
- ※IIIの「補充読み物集」「資料集 (題材背景知識)」はデータでのご用意となります。
- 価格 (I) 税込27,500円, (II) 税込31,900円, (III) 税込33,000円)

指導用音声 CD (別売)

- I 4 枚組／標準価格 (税込16,500円) II III 5 枚組／標準価格 (税込17,600円)

※全シリーズ I ~ III に完備

TEACHER'S MANUAL PDF ファイル版 (別売)

各 DVD-ROM 1 枚／標準価格 (I) 税込5,500円 (II III) 税込6,600円

- TEACHER'S MANUALの本冊と別冊の紙面データ (PDF ファイル) です。(Teacher's Bookの紙面データ、データ DVD-ROMの収録内容は含まれません。)

※教授用データの一部は、弊社 HP からダウンロードによってご用意する場合がございます。
 ※教授用データに、観点別評価規準に対応した資料もご用意しております (評価規準例, 集計シート)。
 ※各シリーズには、単体で別売の Teacher's Book もご用意しております。
 (各シリーズ I 税込3,520円, II III 税込4,070円)
 ※TEACHER'S MANUALと「指導者用デジタル教科書 (教材)」 (▶pp.62~69) とのセット版もございます。
 詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

TEACHER'S MANUAL 付属 教授用データ一覧

BLUE MARBLE English Communication I / II / III

| | |
|------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 教科書紙面 PDF | 教科書紙面の PDF データ |
| 2 Teacher's Book 紙面 PDF | Teacher's Book 紙面の PDF データ |
| 3 題材導入用スライド | 題材導入用の PowerPoint データ (音声付き) I・IIのみ |
| 4 授業プレゼンテーション用スライド | 本文・問題・解答の提示のできる授業用 PowerPoint データ (音声付き) |
| 5 新語フラッシュカードスライド | 新出語のフラッシュカード用 PowerPoint データ (音声付き) |
| 6 本文テキスト | 本課, 課末, Optional Lesson, Function List, Grammar List 等の教科書主要部分の本文データ ※I・IIのみ LANGUAGE FOCUS / IIIのみ Strategy, Additional Lesson, English in Action |
| 7 フレーズ・リーディング用本文 (英語) | 本文をフレーズごとに区切った Word データ |
| 8 フレーズ・リーディング用本文 (英語 + 日本語) | 本文をフレーズごとに区切り, 日本語の対訳を載せた Excel データ |
| 9 本文和訳例 | 本課, Additional Lesson と Optional Lesson の本文和訳例 ※ Additional Lesson は IIIのみ |
| 10 教科書掲載画像 + 関連画像 | 教科書掲載画像, 関連画像を JPEG 形式で収録 |
| 11 単語・文法テスト | 本課の単語・文法の確認テスト |
| 12 LANGUAGE FOCUS 文法補充問題 | LANGUAGE FOCUS (Grammar) の補充問題 I・IIのみ |
| 13 定期検査用問題 (パートごと/レッスンごと) | 定期検査に利用できる問題. パートごとは記述式, レッスンごとは記述式と客観式の2種類を用意 ※パートごとは I・IIのみ |
| 14 指導用リスニング問題 (Listening Plus) | リスニングの補充問題. 指導用 CD に音声収録 |
| 15 Word Checker (新出語リスト + 英英定義) | 本課と Optional Lesson の新出語 + 発音記号 + 英英定義 |
| 16 熟語 (例文 + 和訳付き) | 本課と Optional Lesson の熟語 + 例文とその和訳 |
| 17 Easy Version | 本課本文の Easy Version とその和訳 |
| 18 Text Checker (1 文単位での Q & A) | 本課本文のセンテンス単位の確認問題 I・IIのみ |
| 19 補充 Quiz | 本課, Additional Lesson 本文の確認問題 IIIのみ |
| 20 パラフレーズ例 | 本課本文のパラフレーズ例 I・IIのみ |
| 21 LOGIC FLOW 日本語版 | 本課 LOGIC FLOW の和訳例 |
| 22 LOGIC FLOW レッスン全体版 | 本課 LOGIC FLOW のレッスン全体版 I・IIのみ |
| 23 Summary (パートごと/レッスンごと) | 本課本文 (各パート/各レッスン) の英語要約とその和訳 ※パートごとは I・IIのみ |
| 24 リテリングシート | I・II では本課 TASK2, 課末 REPRODUCTION, III では本課 Retelling のリテリング用シート. ノーマルとヒント付きの2種類を用意 |
| 25 本文ディクテーションシート (語単位/句単位) | 本課本文のディクテーション用シート. 語単位と句単位の2種類を用意 |
| 26 ディスカッション・ライティングシート (Activity 用) | Additional Lesson のアウトプット活動 (ディスカッション・ライティング) を取り組みやすくするワークシート IIIのみ |
| 27 教科書リスニング問題スクリプト | 本課 Listening Quiz と, I・II では課末 INTERACTION, III では Listening Activity のスクリプト |
| 28 教科書問題解答一覧 | 教科書内問題の解答をまとめたもの |
| 29 生徒配付用解答・解説プリント | 本課, Additional Lesson の本文和訳, 解答, 解説, スクリプトを掲載したプリント IIIのみ |
| 30 読み足し英文 (Reading Plus) | 本課のトピックに関連した補充英文とその和訳 I・IIのみ |
| 31 関連入試問題 | 本課のトピックに関連した入試問題 IIIのみ |
| 32 背景知識資料 | 本課のトピックの理解を深めるための背景知識資料. 生徒向けの日本語の読み物 |
| 33 生徒用賛否型議論ワークシート | 本課のトピックに関連した, 賛否型議論ワークシート I・IIのみ |
| 34 アウトプット活動用単語・表現リスト | 本課 Your Opinion や REPRODUCTION (STEP 3) などのアウトプット活動に役立つ単語・表現リスト I・IIのみ |
| 35 ペアワーク型活動シート | 本課のトピックに関連した易しめの英文を用いて行うペアワーク用シート I・IIのみ |
| 36 Optional Lesson 学習用シート | Optional Lesson の内容理解を問うプリント |
| 37 学習指導案 | 1 レッスン分の学習指導案のサンプル |
| 38 観点別評価のポイント例・シラバス作成用資料 | 観点別評価規準例, 観点別評価集計シート, 教材配当表など |
| 39 CAN-DO リスト | 各学年における 4 技能 5 領域別学習到達目標 |
| 40 ルーブリック評価表 | リテリング活動 (I・II: 課末 REPRODUCTION STEP 2 / III: 本課 Retelling) 用の評価基準表 |
| 41 準拠教材 | 準拠教材『ナビゲーションノート』『ワークブック』『4 スキルズトレーニング』のデータ ※『4 スキルズトレーニング』は I・IIのみ |

教授資料の付属データご用意の一環として、下記も追加費用なしにご利用いただけます。
 ● Microsoft Forms / Google フォーム (小テスト)
 …語彙・内容確認問題 (I・II: パートごと/III: レッスンごと), 生徒端末への配信と, 自動採点・集約が可能。
 ● Google スライド
 …上記 3 ~ 5 (PowerPoint 形式で付属 DVD-ROM に収録) の Google スライドバージョン。

TEACHER'S MANUAL 付属 教授用データ一覧

BIG DIPPER English Communication I / II / III

| | | |
|----|----------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 1 | 教科書紙面 PDF | 教科書紙面の PDF データ |
| 2 | Teacher's Book 紙面 PDF | Teacher's Book 紙面の PDF データ |
| 3 | 題材導入 (Oral_Introduction) スライド | 題材導入用の PowerPoint データと、その文字データ |
| 4 | 授業プレゼンテーション用スライド | 本文・問題・解答の提示のできる授業用 PowerPoint データ (音声付き) |
| 5 | 新語フラッシュカードスライド | 新出語のフラッシュカード用 PowerPoint データ (音声付き) |
| 6 | 本文 | 本課と Power Up Section の、本文データ |
| 7 | フレーズ・リーディング用本文 | 本文をフレーズごとに区切った Word データと日本語の対訳を載せた Excel データ |
| 8 | 本文和訳例 (+パラグラフ構成) | 本課と Power Up Section の、本文和訳例 |
| 9 | 教科書掲載画像+関連画像 (JPEG 形式) | 教科書掲載画像、関連画像を JPEG 形式で収録 |
| 10 | 単語・文法テスト | 本課の単語・文法の確認テスト |
| 11 | 定期考査用問題 (パート単位) | 定期考査に利用できる問題。本課と Power Up Section の、各パートごと |
| 12 | 定期考査用問題 (レッスン単位) | 定期考査に利用できる問題。本課のレッスン全体をまとめて問うもの |
| 13 | 定期考査用リスニング問題 | 定期考査に利用できるリスニング問題。指導用 CD に音声を収録 |
| 14 | 新語 (+発音記号・英英定義) | 新語+発音記号+英英定義 |
| 15 | 熟語 (+例文) | 本課と Power Up Section の、熟語+例文 |
| 16 | Warm_Up (1) リスニング問題 (+解答・和訳例) | 本課 Warm Up (1) リスニング問題のスク립トなど |
| 17 | 写真・イラスト描写 Listening_Q (+解答・和訳例) | 本課の本文左ページ図版に関するリスニング Q のスク립トなど |
| 18 | Easy_Version | 本課と Power Up Section の、Easy Version |
| 19 | Text_Checker | 本課本文の文単位の確認問題 |
| 20 | Hints_for_Understanding (+和訳例・文法補充問題) | 本課 Hints for Understanding の例文和訳と文法補充問題 |
| 21 | Comprehension (+解答・和訳例) | 本課と Power Up Section の、Comprehension のデータ |
| 22 | 補充リスニング問題 (Additional_Questions) | 本課本文の TF 問題。指導用 CD に音声を収録 |
| 23 | Give_Your_Opinion | 本課と Power Up Section の、Give Your Opinion のデータ |
| 24 | Main_Information (+解答・和訳例) | 本課 Main Information のデータ |
| 25 | Try_It_Out (+解答例・スク립ト・和訳例) | 本課 Try It Out のデータ |
| 26 | Grammar_for_Expression (+解答例) | Grammar for Expression 1~5 のデータ |
| 27 | 本文ディクテーション用シート | 本課本文のディクテーションシート |
| 28 | リテリングワークシート | 「別冊 活動資料集」の Part ごとくのリテリングシート |
| 29 | プレゼンテーション活動ワークシート
※ⅡⅢは Try_It_Out サポートシート | 「別冊 活動資料集」の短いプレゼンをするための活動シート
※ⅡⅢは Try It Out の活動シート |
| 30 | 学習指導案 | Examples of Teaching Procedures |
| 31 | 観点別評価など | 観点別評価規準例、観点別評価集計シート、教材配当表など |
| 32 | CAN-DO リスト | 各学年における 4 技能 5 領域別学習到達目標 |
| 33 | ルーブリック評価表 | 本課 Try It Out と「プレゼンテーション活動ワークシート」の、ルーブリック評価
※Ⅱは Try It Out のみ |
| 34 | ベーシックノート (準拠教材) | 準拠教材『ベーシックノート』のデータ |
| 35 | ワークブック (準拠教材) | 準拠教材『ワークブック』のデータ |

教授資料の付属データご用意の一環として、下記も追加費用なしにご利用いただけます。

- **Microsoft Forms / Google フォーム (小テスト)**
…パート (またはレッスン) ごとの語彙・内容確認問題。生徒端末への配信と、自動採点・集約が可能。
- **Google スライド**
…各シリーズの 3~5 (PowerPoint 形式で付属 DVD-ROM に収録) の Google スライドバージョン。

ⅢはⅠⅡとの構成の違い等により 3, 11, 13, 16, 20, 22, 24, 26 は収録されません。
Ⅲでは上記以外に、「本文リスニング T/F 問題」「生徒用資料集」のデータを収録しております。

TEACHER'S MANUAL 付属 教授用データ一覧

COMET English Communication I / II / III

| | | |
|----|------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| 1 | 教科書紙面 PDF | 教科書紙面の PDF データ |
| 2 | Teacher's Book 紙面 PDF | Teacher's Book 紙面の PDF データ |
| 3 | 題材導入スライド (+スク립ト・和訳) * I/IIのみ | 本課の題材導入用 PowerPoint データ (音声付き)、スク립ト・和訳の Word データも収録 |
| 4 | 授業プレゼンテーション用スライド | 本文・問題・解答の提示のできる授業用 PowerPoint データ (音声付き) |
| 5 | 新語フラッシュカードスライド | 新出語のフラッシュカード用 PowerPoint データ (音声付き) |
| 6 | 本文 | 本課・Reading の本文データ |
| 7 | フレーズリーディング用本文 | 本文をフレーズごとに区切った Word データと日本語の対訳を載せた Excel データ |
| 8 | 発音ルビ入り本文 | 本課・Reading の本文に音読用のルビを振ったデータ |
| 9 | 本文和訳例 | 本課・Reading の本文の和訳例 |
| 10 | 教科書+関連画像 (JPEG 形式) | 教科書掲載画像並びに関連画像を JPEG 形式で収録 |
| 11 | 新出語リスト | 本課・Reading の新出語リスト |
| 12 | 本文右頁 (+解答) | 本課の本文右頁の文字データ。解答付き |
| 13 | Hints for Understanding* I/IIのみ | Hints for Understanding の文字データ |
| 14 | Get More Information (+解答) | Get More Information の文字データ。解答付き |
| 15 | GOAL Activity | GOAL Activity の文字データ |
| 16 | 補充読み物集 | 「補充読み物集」のデータ |
| 17 | 本文ディクテーションシート | 本課本文のディクテーションシート |
| 18 | GOAL Activity ワークシート | GOAL Activity を授業で行うためのワークシート |
| 19 | 関連 Activity ワークシート * I/IIのみ | 指導書掲載の関連 Activity を授業で行うためのワークシート |
| 20 | Text Checker (Q & A 集) | 本課本文の文単位の確認問題 |
| 21 | TF 問題集 | 本課本文の TF 問題集 |
| 22 | 文法演習問題 | 本課のターゲット文法の演習問題集 |
| 23 | 定期考査用問題 | 本課各パート、Reading の定期考査用問題 |
| 24 | 単語・文法テスト | 本課・Reading の単語・文法テスト (レベル別に 2 種類) |
| 25 | 提出用レポート | 本課の内容を一通り学習できるレポート (通信制対応) |
| 26 | 本文書写用シート | 本課・Reading の本文書写用シート |
| 27 | 基本 (中学既習事項) の確認プリント (全 11 回) * Iのみ | 中学既習事項の確認プリント |
| 28 | TOOL BOX Plus | 巻末 TOOL BOX Plus のデータ |
| 29 | 別冊活動集 (+解答例) * I/IIのみ | 「別冊 資料・活動集」の活動集の Word データ。解答例付き |
| 30 | 指導用 CD オリジナルリスニング問題スク립ト | 指導用 CD 収録のオリジナルリスニング問題のスク립ト・解答 |
| 31 | 観点別評価など | 観点別評価規準例、観点別評価集計シート、教材配当表など |
| 32 | CAN-DO リスト | 各学年における 4 技能 5 領域別学習到達目標 |
| 33 | ルーブリック評価表 | GOAL Activity のルーブリック評価のデータ (教科書紙面掲載分) |
| 34 | ベーシックノート (準拠教材) | 準拠教材『ベーシックノート』のデータ |

※ 12, 15 は、Ⅲでは Section I のみとなります。

※ 14 は、Ⅲでは「Section II の課末 (+解答) データ」として Comprehension とまとめてご用意します。

※ Ⅲでは上記以外に巻末「Grammar for Expression」および資料集 (題材背景知識) のデータもご用意します。

教授資料の付属データご用意の一環として、下記も追加費用なしにご利用いただけます。

- **Microsoft Forms / Google フォーム (小テスト)**
…パートごとの内容確認問題。生徒端末への配信と、自動採点・集約が可能。
- **Google スライド**
…各シリーズの 3~5 (PowerPoint 形式で付属 DVD-ROM に収録) の Google スライドバージョン。

論理・表現指導用教材

EARTHRISE English Logic and Expression I, II, III Advanced / Standard TEACHER'S MANUAL



データ DVD-ROM
サンプルはこちら！

I : Advanced / Standard とも B5判 / 本冊280頁 + Teacher's Book 208頁 / データ DVD-ROM / 価格 (税込22,000円)

II : Advanced B5判 / 本冊296頁 + Teacher's Book 200頁 / データ DVD-ROM / 価格 (税込24,200円)

Standard B5判 / 本冊312頁 + Teacher's Book 208頁 / データ DVD-ROM / 価格 (税込24,200円)

III : Advanced B5判 / 本冊200頁 + Teacher's Book 104頁 / データ DVD-ROM / 価格 (税込24,200円)

Standard B5判 / 本冊184頁 + Teacher's Book 88頁 / データ DVD-ROM / 価格 (税込24,200円)

- 授業での表現活動や文法学習に役立つ教授資料、学習内容の定着から評価までトータルにサポート。
- 付属のデータ DVD-ROMには、授業やプリント作成に使えるデータを豊富にご用意しています。(→p.75)

指導用音声 CD (別売)

I, II : Advanced / Standard とも 6 枚組 I : 標準価格 (税込17,600円) II : 標準価格 (税込17,600円)

III : Advanced / Standard とも 4 枚組 標準価格 (税込16,500円)

- 本課のモデル文は 2 種類の速さ [通常読み・ファスター読み] の音声を収録しています。
- 自己表現活動の模範解答例をもれなく収録しています。
- 教科書巻末の Expressions Plus の例文音声も収録しています。
- 各レッスンの最後に、定期考査用のリスニング問題を用意しています。

TEACHER'S MANUAL PDF ファイル版 (別売)

I, II, III : Advanced / Standard とも DVD 1 枚 I : 標準価格 (税込5,500円) II, III : 標準価格 (税込6,600円)

- TEACHER'S MANUAL の紙面を PDF 形式にて収録しています。

BIG DIPPER English Logic and Expression I, II TEACHER'S MANUAL

I : B5判 / 本冊248頁 + Teacher's Book 160頁 / データ DVD-ROM / 価格 (税込22,000円)

II : B5判 / 本冊248頁 + Teacher's Book 152頁 / データ DVD-ROM / 価格 (税込24,200円)

- 英語での発話例や言語活動の解答例を充実させた、実際の授業に役立つ「使える」教授資料。
- 付属のデータ DVD-ROMには、授業やプリント作成に使えるデータを豊富にご用意しています。(→p.75)

指導用音声 CD (別売)

I, II : 4 枚組 I : 標準価格 (税込16,500円) II : 標準価格 (税込16,500円)

- 論理・表現の授業で充実したリスニング活動を行うことが可能。
- 定期考査用リスニング問題 (PART 2 の I...15L 分, II...12L 分) をご用意。

TEACHER'S MANUAL PDF ファイル版 (別売)

I, II : DVD 1 枚 I : 標準価格 (税込5,500円) II : 標準価格 (税込6,600円)

- TEACHER'S MANUAL の紙面を PDF 形式にて収録しています。

※教授用データの一部は、弊社 HP からダウンロードによってご用意する場合がございます。

※教授用データに、観点別評価規準に対応した資料もご用意しております (評価規準例, 集計シート)。

※各シリーズには、単体で別売の Teacher's Book もご用意しております。

(各シリーズ ㊦ 税込3,300円, ㊧㊨ 税込3,850円)

※ TEACHER'S MANUAL と「指導者用デジタル教科書 (教材)」(▶pp.62~69) とのセット版もございます。

詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

EARTHRISE I, II, III / BIG DIPPER I, II TEACHER'S MANUAL 付属 教授用データ一覧

*教授用データの一部は、弊社 HP からダウンロードによってご用意する場合がございます。

EARTHRISE / BIG DIPPER 共通

| | |
|--------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 1 教科書紙面 PDF | 教科書の紙面 PDF データ |
| 2 Teacher's Book 紙面 PDF | Teacher's Book の紙面 PDF データ |
| 3 プレゼンテーション用スライド | 本課の例文などの提示だけでなく、音声を流すこともできる授業用の PowerPoint データ |
| 4 本文データ | 教科書紙面の Word データ |
| 5 解答 (例) | 教科書の各演習問題や活動の解答 (例) |
| 6 音声スクリプト | 教科書掲載のリスニング問題の音声スクリプト |
| 7 本文和訳例 | 教科書掲載の例文の和訳例 |
| 8 提出用シート | 教科書の各演習問題や活動の解答を書き込めるシート |
| 9 ヒント付き提出シート | 教科書の各演習問題や活動について適宜ヒントを掲載した提出用解答シート |
| 10 定期考査用リスニング問題 | 定期考査用に利用できるリスニング問題 |
| 11 ディクテーションシート | 教科書のリスニング・スクリプトを利用したディクテーション問題のシート |
| 12 暗唱例文集 | 教科書に出てくる表現の定着を図る暗唱例文集 |
| 13 観点別評価など | 観点別評価規準例, 教科書の特色, 年間指導計画案を収録 |
| 14 Can-Do リスト | 各学年における 4 技能 5 領域別学習到達目標 |
| 15 指導手順案 | 教科書本課の指導手順案 |
| 16 ルーブリック評価表 | 教科書 p.127 に掲載分, および各課の活動のルーブリック評価表 (EARTHRISE) / 教科書掲載のルーブリック評価表 (BIG DIPPER) |
| 17 参考書・文法テキスト対応表 | 当社発行の文法参考書との文法事項についての対応表 |
| 18 数研 Test Master (I のみ) | 文法テスト作成システム |

EARTHRISE のみ

| | |
|------------------------------|----------------------------------------------------------------|
| 1 Additional Activity ワークシート | Teacher's Manual に掲載の各課の Additional Activity (補充活動) 用のワークシート |
| 2 リテリングシート | 教科書 Let's write about... の Listening Quiz の会話スクリプトを用いたリテリングシート |
| 3 ディクトグロスシート | 教科書各課のトピックに関連したパッセージをもとにしたディクトグロスシート |
| 4 イラスト・写真データ | 教科書掲載のイラスト・写真のデータ集 |
| 5 定期考査用問題 | 定期考査用に利用できる演習問題 |
| 6 文法テスト | 各課の文法事項の定着に利用できるテスト |
| 7 確認テスト | 各課の内容の確認に利用できるテスト |
| 8 文法事項配付シート (I のみ) | 文法の補足解説となるハンドアウト |
| 9 Useful Expressions 語句シート | 教科書巻末の Useful Expressions の語句シート |
| 10 活用ノート (準拠教材) | 準拠教材『活用ノート』のデータ |
| 11 ワークブック (準拠教材) | 準拠教材『ワークブック』のデータ |
| 12 レッスンブック (準拠教材) (I のみ) | 準拠教材『レッスンブック』のデータ |
| 13 ルーブリック評価表 (英語版) | ルーブリック評価表の英語版 |

※『III』は教科書の構成が異なるため、上記とは内容が一部異なります。

BIG DIPPER のみ

| | |
|-------------------------|--------------------------------------------------|
| 1 PART 1 ハンドアウト | 文法事項をまとめた補助プリント |
| 2 問題演習シート | Let's Use It!, Think and Express A を空所補充形式にしたシート |
| 3 評価問題 | 定期考査用に利用できる演習問題 |
| 4 補充問題 | 各課で学習した内容を確認できる問題 |
| 5 単語学習シート | 本課掲載語句をまとめたリスト |
| 6 Words & Phrases | 教科書 Words & Phrases のデータ |
| 7 ワークブック (準拠教材) | 準拠教材『ワークブック』のデータ |
| 8 レッスンブック (準拠教材) (I のみ) | 準拠教材『レッスンブック』のデータ |

教授資料の付属データご用意の一環として、下記も追加費用なしにご利用いただけます。

● Microsoft Forms / Google フォーム (小テスト)

…レッスンごとの文法確認問題、生徒端末への配信と、自動採点・集約が可能。

● Google スライド

…各シリーズの教科書・レッスンブック「授業用スライド」の Google スライドバージョン。



教科書の解説動画

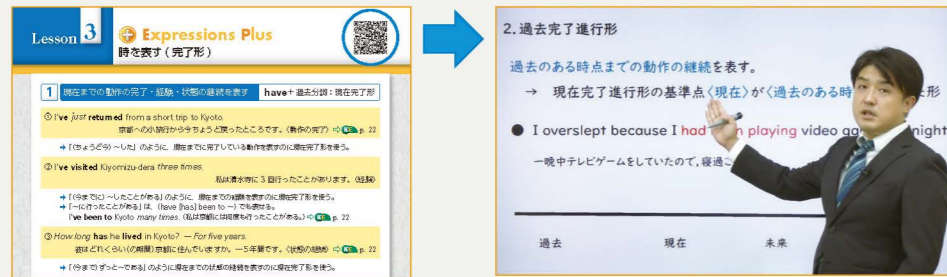
【英語コミュニケーション】

①「教科書解説動画」と②「言語活動の手法の解説動画」をご用意して自学自習をサポートします。こちらを活用することで、「題材理解」と「コミュニケーション活動」に多くの時間を割くことができます。

- ①教科書に出てきた語句や表現、文法事項を効率よく学習できます。
 - …「教授資料」「指導者用デジタル教科書(教材)」「学習者用デジタル教科書・教材」のいずれかをご購入→追加費用なしでご視聴可能
- ②KJ法、ジグソー法、シンク・ペア・シェア、マイクロディベート、ワールド・カフェの解説動画です。
 - …「教授資料」をご購入→追加費用なしでご視聴可能

【論理・表現】

- ・Iの教科書紙面に掲載しているQRコードから文法解説動画をご視聴いただけます。(→p.59)
 - 解説動画の視聴を自主学習の課題とすることで、授業時間の多くを教科書の表現活動の時間に充てることが可能になります！
 - ※「指導者用デジタル教科書(教材)」をご購入いただいた場合には、授業中に解説動画を拡大提示することができます。
 - ※「学習者用デジタル教科書」「学習者用デジタル教科書・教材」をご購入いただいた場合には、画面より解説動画にダイレクトにアクセスして視聴することができます(ただし、商品ライセンスを所持している生徒にかぎります)。

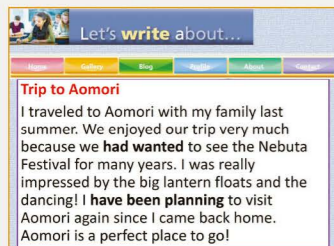


- ・英語コミュニケーションと同様、「言語活動の手法の解説動画」をご用意しています。
 - ※「教授資料をご購入」→追加費用なしでご視聴可能

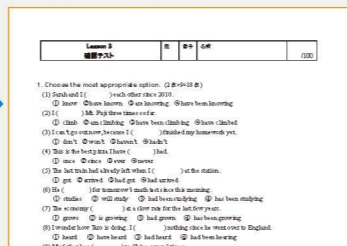
授業用スライドデータ、授業用プリントデータ

「授業用スライドデータ」がGoogleスライドにも対応しました！
PowerPoint形式を含め、PC環境に合わせた運用が可能です！
その他、プリントデータなど授業に役立つデータが満載！

↓プレゼンテーション用スライド



↓補充問題(確認テスト)



英作文オンライン添削(有料)

『論理・表現』教科書掲載の英作文課題のオンライン添削に対応！

NEW! ※『論理・表現III』にも今春(4月)対応予定!

英作文オンライン添削の特徴:

1. 1題から添削申込が可能! 必要な回数だけ申込が可能です。
2. 添削・解説は、以下の4パターンから選択可能。

- ①英語 添削のみ
- ②英語 添削+解説付き
- ③日本語 添削のみ
- ④日本語 添削+解説付き

- ・英文は1文単位で添削されます。
- ・「解説付き」を選択した場合は、生徒から添削者へ課題に関連した質問をすることができます。
- ・「添削のみ」の場合は、添削者からのコメントが日本語か英語となります。(質問はできません)
- ・提出された英作文は、5段階で評価されます。
- ・迅速なフィードバック: 英作文提出後平均24~48時間(※繁忙期は2~4日の場合もあり)。
- 3. 生徒が提出した英文・提出状況・添削内容は、先生も確認可能です。
- ・お申込み内容の有効期限は1年間: 次年度にわたってのご利用にも対応いたします。

対応教科書・ご利用価格例:(添削パターンによって料金が異なります。詳細はHPをご覧ください)

| 教科書 | 題数 | 全題での料金(税込) | | | | 1題当たりの料金(税込) | | | |
|-----------------------------------------------------|----|------------|-------------|-----------|--------------|--------------|-------------|-----------|--------------|
| | | ①英語 添削のみ | ②英語 添削+解説付き | ③日本語 添削のみ | ④日本語 添削+解説付き | ①英語 添削のみ | ②英語 添削+解説付き | ③日本語 添削のみ | ④日本語 添削+解説付き |
| EARTHRISE English Logic and Expression I Advanced | 15 | ¥2,640 | ¥5,280 | ¥5,280 | ¥10,560 | ¥176 | ¥352 | ¥352 | ¥704 |
| EARTHRISE English Logic and Expression I Standard | 15 | ¥2,145 | ¥4,290 | ¥4,290 | ¥8,415 | ¥143 | ¥286 | ¥286 | ¥561 |
| BIG DIPPER English Logic and Expression I | 18 | ¥1,980 | ¥3,762 | ¥3,762 | ¥7,524 | ¥110 | ¥209 | ¥209 | ¥418 |
| EARTHRISE English Logic and Expression II Advanced | 20 | ¥4,180 | ¥8,360 | ¥8,360 | ¥16,940 | ¥209 | ¥418 | ¥418 | ¥847 |
| EARTHRISE English Logic and Expression II Standard | 19 | ¥3,553 | ¥7,106 | ¥7,106 | ¥14,212 | ¥187 | ¥374 | ¥374 | ¥748 |
| BIG DIPPER English Logic and Expression II | 16 | ¥2,640 | ¥5,104 | ¥5,104 | ¥10,384 | ¥165 | ¥319 | ¥319 | ¥649 |
| EARTHRISE English Logic and Expression III Advanced | 24 | ¥6,600 | ¥13,200 | ¥13,200 | ¥26,400 | ¥275 | ¥550 | ¥550 | ¥1,100 |
| EARTHRISE English Logic and Expression III Standard | 25 | ¥4,950 | ¥10,175 | ¥10,175 | ¥20,075 | ¥198 | ¥396 | ¥396 | ¥803 |

POINT 「添削のみ」のコースでも「課題のポイント解説」が付けられます。また、最後に講師から激励のコメントも添えられるため、英語学習のモチベーションアップにも繋がります。

ポイント1: 主語を強調してみましょう
大きな強調ではなくとも

The person I admire...
「私が尊敬する"その人"は～」
など、主語にフォーカスをあてることで、効果的に読み手を惹きつけることができます。

first や only を置いて限定させる方法もあります。

例) The first thing I do every morning is read a newspaper.
「毎朝一番にすることは→新聞を読む→ことです。」
例) The only thing I can remember is someone was walking behind me.
「唯一思い出せることは、誰かが私の後ろを歩いていた→ということです。」
例) The only person I can talk to about anything is my twin sister.
「唯一何でも話せるのは、双子の妹だけです。」
(=他に何でも話せる人はいない)

▲課題のポイント解説

Hello []

Welcome to Fruitful English. My name is Beatrice. It's nice to meet you. I'm glad I was able to check your assignment today. You did an amazing job! Although, your sentences are good already, however, I made some modifications to your sentences to make them more natural.

Just a reminder, please be careful with using the correct words & tenses in your sentence. For example, in index (F) & (G) you mentioned, "I can studied more." This sentence is incorrect because you used an incorrect verb tense. It's best to say, "I could study more." Nonetheless, you did a great job.

Thank you for sharing about the person you admire the most. I'm proud of what you achieved in this assignment. Keep up the great work! I'm looking forward to checking your next assignment.

▲講師からの激励コメント

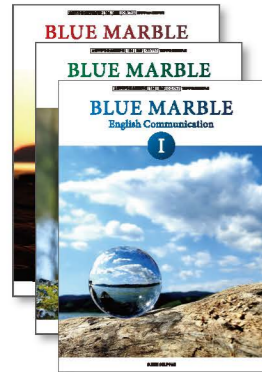
※「英作文オンライン添削」は数研出版発行の検定教科書「論理・表現」ご採用校のみご利用いただけます。
※「英作文オンライン添削」は株式会社フルーツフルイングリッシュに委託しております。



英語コミュニケーション

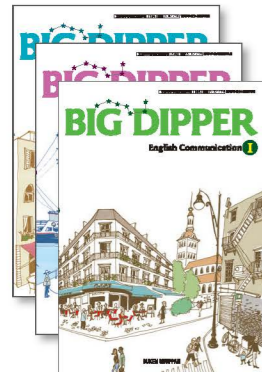
*このページ掲載の問題集すべてにつき、本冊は B5 判、解答編は別冊。

BLUE MARBLE English Communication I / II / III 準拠教材



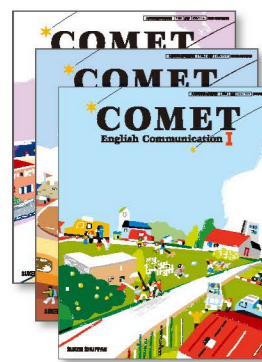
| 書名 | No. | ページ数
*()は解答編 | 税込価格 | 特徴 |
|-------------------------------------|-------------------------------|----------------------------|------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| ナビゲーションノート | □ 37177
□ 37187
□ 37235 | □・□ 104 (24)
□ 120 (24) | □・□ 671 円
□ 682 円 | 教科書本文を掲載した予習・授業用ノート。QR コードを介して音声再生・発音練習・読解速度計測が可能。 |
| ワークブック | □ 37145
□ 37147
□ 37149 | □・□ 64 (24)
□ 48 (48) | □・□ 605 円
□ 627 円
音声 CD
□ 264 円 | 教科書本課の語句、表現、文法、本文内容を着実に復習できるワークです。□はリスニング問題 (QR コードでの音声再生)、入試実戦問題も掲載。 |
| 4 スキルズ | □ 37117
□ 37127 | □ 48 (24)
□ 48 (32) | □・□ 605 円
音声 CD
□・□ 264 円 | 4 技能を使って各レッスンの学習項目を演習できるワークです。QR コードでの音声再生あり。 |
| 学習用 CD | □ 58013
□ 58023
□ 58032 | □ 4 枚組
□ 5 枚組
□ 6 枚組 | □ 1,210 円
□ 1,320 円
□ 1,540 円 | レッスン通し読み、各パートの新出語・本文 (通常読み・フレーズ読み)、Pronunciation の例文 (□・□)、Reading Plus (□) を収録。 |
| Path to the BLUE MARBLE 一英語の基礎練習ノート | 36077 | 48 (24) | 418 円 | 新入生課題用ノート。中学既習の文法を復習。教科書本文に関連した長文読解問題を掲載。QR コードを介して中学英文法を解説した動画を視聴可能。 |

BIG DIPPER English Communication I / II / III 準拠教材



| 書名 | No. | ページ数
*()は解答編 | 税込価格 | 特徴 |
|--------------------------------------|-------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| ベーシックノート | □ 37305
□ 37307
□ 37309 | □ 112 (32)
□ 120 (32)
□ 80 (16) | □ 671 円
□ 682 円
□ 561 円 | 教科書本文を掲載した予習・授業用ノート。QR コードを介して、音声再生・発音練習・読解速度計測が可能です。 |
| ワークブック | □ 37315
□ 37317
□ 37319 | □・□ 56 (32)
□ 48 (24) | □・□ 550 円
□ 539 円
音声 CD
□~□ 264 円 | 教科書の単語、表現、文法、内容が確認できる自学・復習用教材です。イラスト問題や、QR コードを介したリスニング問題を扱うページもあります。 |
| 学習用 CD | □ 58074
□ 58078
□ 58085 | □・□・□
4 枚組 | □・□ 1,210 円
□ 1,320 円 | 本課、Power Up Section の本文と新出語を収録。本文は通常読みとフレーズ読みの 2 パターンあります。 |
| Reach for the BIG DIPPER 一英語の基礎定着ノート | 36096 | 40 (8) | 396 円 | 新入生課題用ノート。中学既習の文法を復習。教科書本文を流用した読解問題も 2 題掲載。QR コードを介して中学英文法を解説した動画を視聴可能。 |

COMET English Communication I / II / III 準拠教材



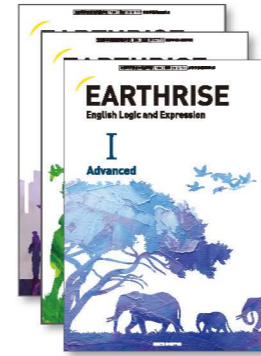
| 書名 | No. | ページ数
*()は解答編 | 税込価格 | 特徴 |
|----------|-------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| ベーシックノート | □ 37219
□ 37221
□ 37223 | □ 64 (16)
□ 112 (24)
□ 88 (32) | □ 528 円
□ 627 円
□ 627 円 | プリントやノート代わりとなる授業用教材。本文の確認から文法演習まで可能です。QR コードを介して、音声再生・発音練習・読解速度計測ができます。 |
| 文法ドリル | □ 36103
□ 36108 | □ 56+4 (32)
□ 64 (32) | □ 462 円
□ 495 円 | 教科書と同じ配列の文法ドリル。問題・解答・確認テストのデータダウンロード対応。文法の基礎固め・補強に最適です。 |

*改訂版『COMET 英単語』(A5 変判) + 『COMET 英単語 学習ノート①②』(B5 判) もご用意しています。

論理・表現

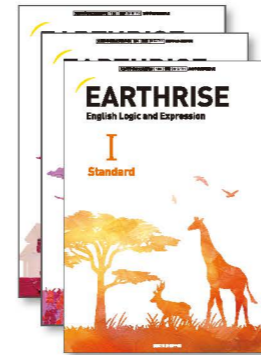
*このページ掲載の問題集すべてにつき、本冊は B5 判、解答編付の場合は別冊。

EARTHRISE English Logic and Expression I / II / III Advanced 準拠教材



| 書名 | No. | ページ数
*()は解答編 | 税込価格 | 特徴 |
|--------|-------------------------------|-------------------------|-----------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ワークブック | □ 37273
□ 37278
□ 37313 | □・□ 72(56)
□ 48 (40) | □ 660 円
□ 682 円
□ 550 円
音声 CD
□・□ 264 円 | 授業用・復習用に最適です。□・□では文法 (+□では機能表現) の学習と表現活動に取り組みます。□ではトピックごとの英作文や入試対策の演習ができます。□・□は QR コードを介した音声再生、数研発音マスターに対応、別売音声 CD 完備。 |
| 活用ノート | □ 37137
□ 37139
□ 37153 | □・□ 72
□ 64 | □・□・□
363 円 | 教科書各活動の解答欄を掲載した授業用ノートです。活動のヒントや語句、+αの活動も掲載しています。ダウンロードデータとして、配付用解答例などをご用意。 |

EARTHRISE English Logic and Expression I / II / III Standard 準拠教材



| 書名 | No. | ページ数
*()は解答編 | 税込価格 | 特徴 |
|--------|-------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| ワークブック | □ 37294
□ 37299
□ 37347 | □ 64 (48)
□ 72 (56)
□ 48 (32) | □ 638 円
□ 682 円
□ 550 円
音声 CD
□・□ 264 円 | 授業用・復習用に最適です。文法 (+□・□では機能表現) の学習と表現活動に取り組みます。□・□は QR コードを介した音声再生、数研発音マスターに対応、別売音声 CD 完備。 |
| 活用ノート | □ 37292
□ 37297
□ 37337 | □ 72
□ 80
□ 40 | □・□ 363 円
□ 330 円 | 教科書各活動の解答欄を掲載した授業用ノートです。活動のヒントや語句も掲載しています。ダウンロードデータとして、配付用解答例などをご用意。 |

EARTHRISE English Logic and Expression I Advanced / Standard 共通準拠教材

| 書名 | No. | ページ数
*()は解答編 | 税込価格 | 特徴 |
|-----------------------------------------|-------|---------------------------|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| レッスンブック | 37107 | 本冊 80 (40)
ワーク 64 (48) | 858 円 | 教科書との併用により、網羅的に「使える英文法」の学習ができる文法演習用教材。別冊ワークブックも完備し、十分な演習量を確保。QR コードを介した音声再生、数研発音マスター、参考書のコラム閲覧に対応。 |
| Getting Ready for EARTHRISE 一基礎英文法確認ノート | 36062 | 40 (16) | 418 円 | 新入生課題用ノート。中学既習の文法を復習。読解・表現力を試す「表現活動へのステップ」を掲載。QR コードを介して中学英文法を解説した動画を視聴可能。 |

※『レッスンブック』は参考書『チャート式シリーズ アースライズ総合英語』に準拠し、演習問題を含め『24 アースライズ英文法』『アースライズワーク 24』の内容と重複いたします。

BIG DIPPER English Logic and Expression I / II 準拠教材



| 書名 | No. | ページ数
*()は解答編 | 税込価格 | 特徴 |
|---------|--------------------|------------------------|---------------------------------|-------------------------------------------------------------|
| ワークブック | □ 37103
□ 37094 | □ 88 (48)
□ 56 (32) | □・□ 660 円
音声 CD
□・□ 264 円 | 教科書と同じパート構成の復習用ワークです。QR コードを介した音声再生、数研発音マスターに対応、別売音声 CD 完備。 |
| レッスンブック | □ 37099 | □ 88 (40) | □ 660 円 | 教科書□PART 1 を補強する教材として最適なテキストです。文法の基礎が体系的・網羅的に身につきます。 |

※『レッスンブック』は参考書『チャート式シリーズ ビッグ・ディッパー高校英語』に準拠し、演習問題を含め『25 ディッパー英文法』の内容と重複いたします。

令和7年度用 新課程版 英語教科書一覽



観点別特色、学習指導計画例（配当時間例）、観点別評価規準例はこちら▶

| | | | |
|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>英語コミュニケーション</p> |  <p>BLUE MARBLE
English Communication I / II / III
(CⅠ/715) B5判 / 192頁
(CⅡ/715) B5判 / 200頁
(CⅢ/713) B5判 / 144頁</p> |  <p>BIG DIPPER
English Communication I / II / III
(CⅠ/716) B5判 / 152頁
(CⅡ/716) B5判 / 152頁
(CⅢ/714) B5判 / 128頁</p> |  <p>COMET
English Communication I / II / III
(CⅠ/717) AB(ワイド)判 / 160頁
(CⅡ/717) AB(ワイド)判 / 184頁
(CⅢ/715) AB(ワイド)判 / 152頁</p> |
| <p>論理・表現</p> |  <p>EARTHRISE English Logic and Expression I / II / III Advanced
(論Ⅰ/710) B5判 / 128頁
(論Ⅱ/710) B5判 / 128頁
(論Ⅲ/707) B5判 / 104頁</p> |  <p>EARTHRISE English Logic and Expression I / II / III Standard
(論Ⅰ/711) B5判 / 128頁
(論Ⅱ/711) B5判 / 128頁
(論Ⅲ/708) B5判 / 88頁</p> |  <p>BIG DIPPER English Logic and Expression I / II
(論Ⅰ/712) B5判 / 128頁
(論Ⅱ/712) B5判 / 128頁</p> |

＼指導に役立つ情報や教材データをお届け／

先生のための会員制サイト **チャート×ラボ**

「チャート×ラボ」で何ができるの？

- ご採用の教材に関連したデータをダウンロードしたり、数研出版が作成したプリントデータを生徒のタブレットやスマホに配信したりできます。
- 新課程デジタル教科書・教材の体験版をお試しいただけます。
- 数研出版主催のセミナーにお申込みいただけます。

会員限定の情報もお届けするよ



くわしくはこちら <https://lab.chart.co.jp/>



※「チャート×ラボ」のご利用は、教育機関関係者（小学校・中学校・高等学校・大学などの学校に勤務されている方、教育委員会・教育センターなど教育関係職員の方）に限定しております。

数研出版コールセンター TEL : 075-231-0162 FAX : 075-256-2936



東京本社 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 2-3-3
 関西本社 〒604-0861 京都市中京区烏丸通竹屋町上る大倉町 205
 関東支社 〒120-0042 東京都足立区千住龍田町 4-17
 支店…札幌・仙台・横浜・名古屋・広島・福岡



このフレットは植物油インキを使用しています。

本カタログに記載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。本カタログで使用されている商品の写真は出荷時のものと一箇所異なる場合があります。本カタログに掲載されている仕様及び価格等は予告なしに変更することがあります。返品に関する特約：商品に欠陥のある場合を除き、お客様のご都合による商品の返品・交換はお受けできません。

151516